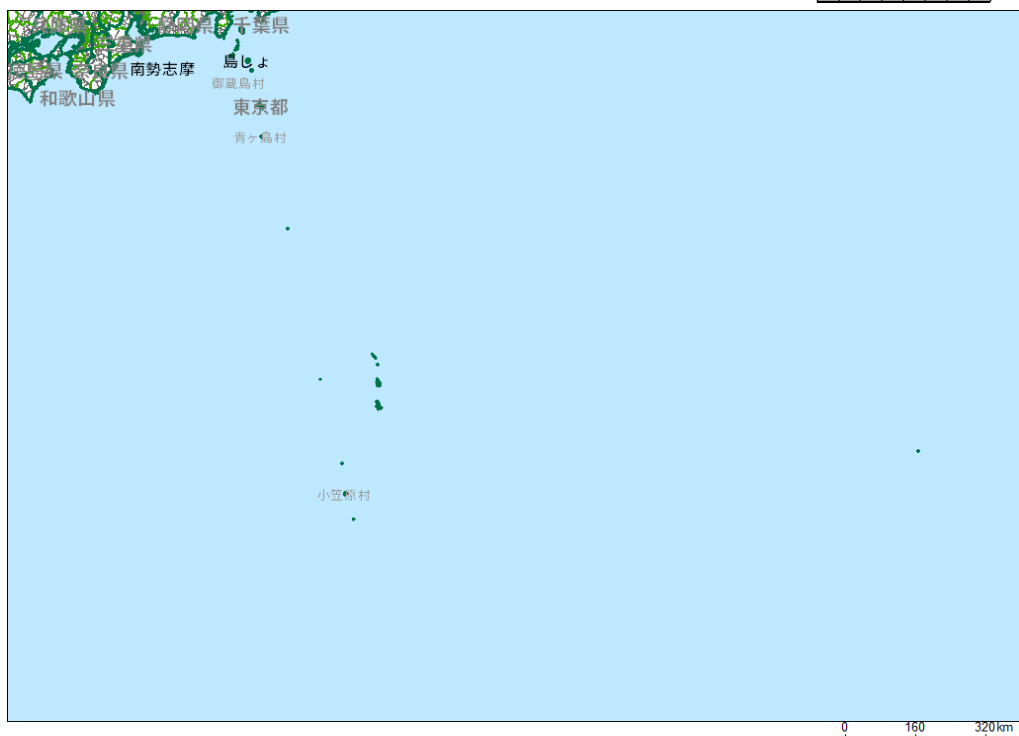
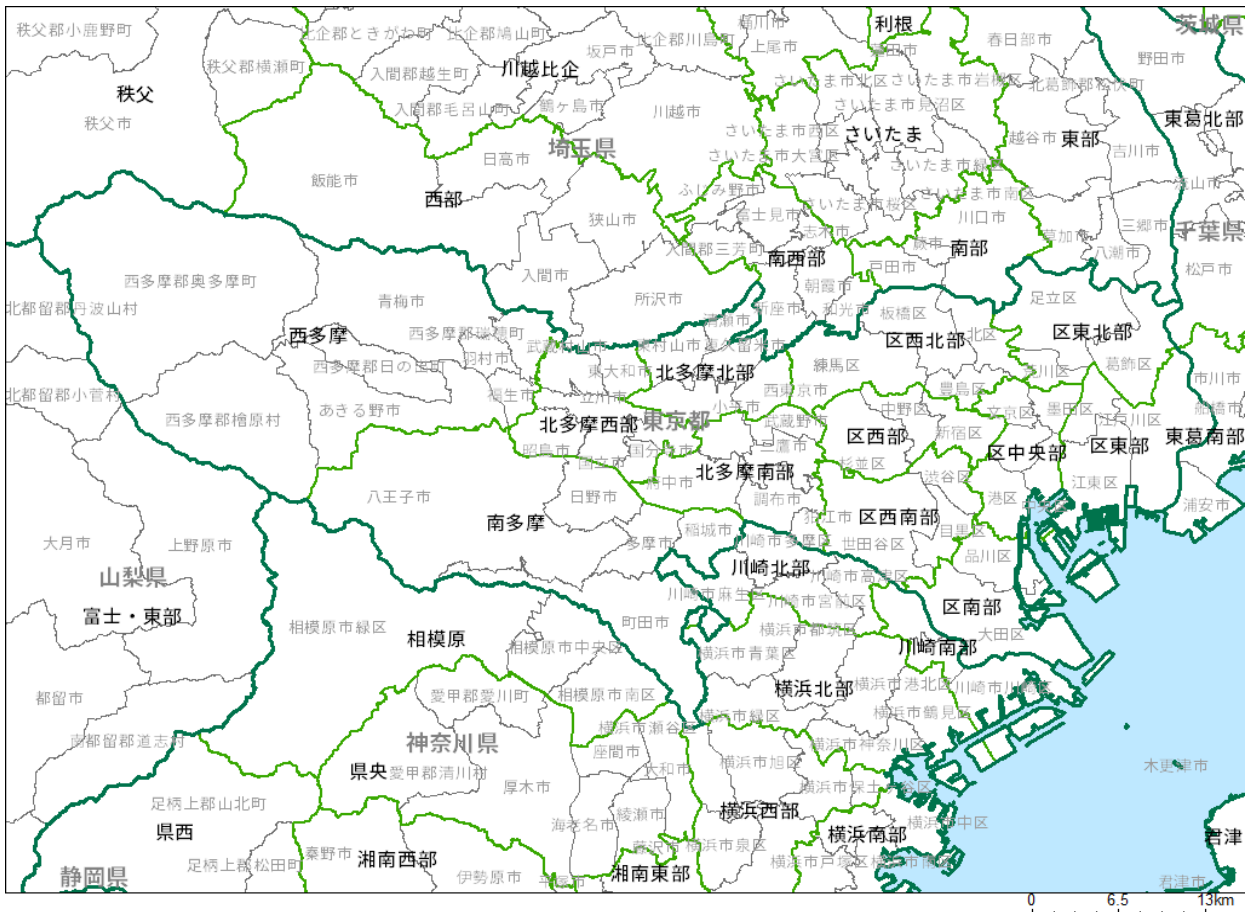


13. 東京都



13.東京都

目次

東京都	13	-	4
1. 区中央部医療圏	13	-	10
2. 区南部医療圏	13	-	16
3. 区西南部医療圏	13	-	22
4. 区西部医療圏	13	-	28
5. 区西北部医療圏	13	-	34
6. 区東北部医療圏	13	-	40
7. 区東部医療圏	13	-	46
8. 西多摩医療圏	13	-	52
9. 南多摩医療圏	13	-	58
10. 北多摩西部医療圏	13	-	64
11. 北多摩南部医療圏	13	-	70
12. 北多摩北部医療圏	13	-	76
13. 島しょ医療圏	13	-	82

本書の見方

・「偏差値」について

各医療圏の人口当たり医療資源量の相対的な位置づけを知るために、偏差値を用いている。偏差値の計算方法は以下の通り。図表では偏差値の高低をセルの色分けで表示。

$$\text{（A医療圏のBという指標の偏差値）} = 50 + 10 \times \frac{\text{（A医療圏のBの値）} - \text{（Bの全国平均値）}}{\text{（Bの標準偏差）}}$$

※全国平均とA医療圏のBという指標の値が一致すると偏差値が50になるよう、あえて344医療圏の平均でなく、全国平均値を用いて計算している。正確に計算した偏差値とはやや異なるが、指標が全国平均値と一致すると偏差値は50となり、その地域の指標が全国平均より高いか低いかを判断しやすい。

偏差値	65以上	55～65	45～55	35～45	35未満
セルの色					

・出所情報

図表1	人口、65歳以上人口、75歳以上人口(2015年)、高齢者世帯	平成27年国勢調査 人口等基本集計 平成27年10月
図表2	要介護者数、要介護3以上人数	平成28年度介護保険事業状況報告（年報）
図表5、6	人口の推移	平成27年国勢調査 人口等基本集計 平成27年10月及び日本の地域別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成30年3月 を基に各年1月の推計値を算出
	需要の推移	必要なベッド数＝(65～74歳人口)×(65～74歳の高齢者施設利用率)＋(75～84歳人口)×(75～84歳の高齢者施設利用率)＋(85歳以上人口)×(85歳以上の高齢者施設利用率) として算出
図表7	総高齢者施設・住宅定員数	介護保険施設定員(病床)数と高齢者住宅定員数の合計
図表7	介護保険施設定員(病床)数	老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数の合計
図表7	高齢者住宅定員数	有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム、サ高住(特定施設)の合計
図表8	老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数	平成30年6月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの
図表9	有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム	
図表10	サ高住(特定施設)、サ高住(非特定施設)	平成30年6月 国土交通省・厚生労働省サービス付き高齢者向け住宅情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの
図表11	介護職員数(介護施設等)、看護師数(施設)	平成30年6月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの
図表14	在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 平成30年12月
図表15	回復期病床数	平成29年度病床機能報告 平成29年7月
図表15	地域包括ケア病床数	平成30年5月地方厚生局
図表17	訪問介護、訪問看護、通所介護、通所リハ、訪問入浴、短期入所、居宅介護支援	平成30年6月 介護サービス情報公表システムに基づいて株式会社ウェルネスが市区町村別に集計したもの

都道府県別の地図および医療圏別の図表13、図表16の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。(承認番号 平30情使、第1666号)

東京都

■ 人口動態と要介護者の現状

東京都は、人口13,515,271人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は3,065,723人、高齢化率(65歳以上人口割合)は23%と低い。

要介護数(認定者)は414,557人、要介護認定率は14%と全国平均レベルである。うち要介護3以上は201,195人、要介護者数に占める割合は49%と全国平均レベルである。

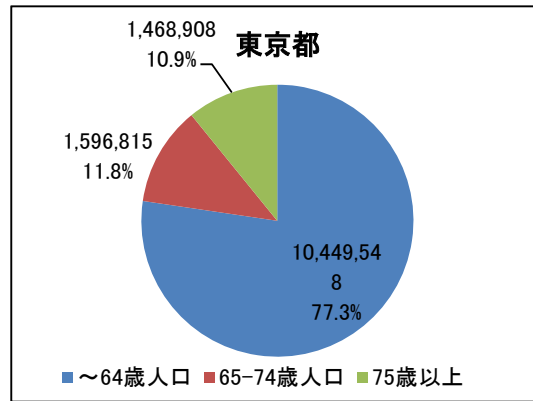
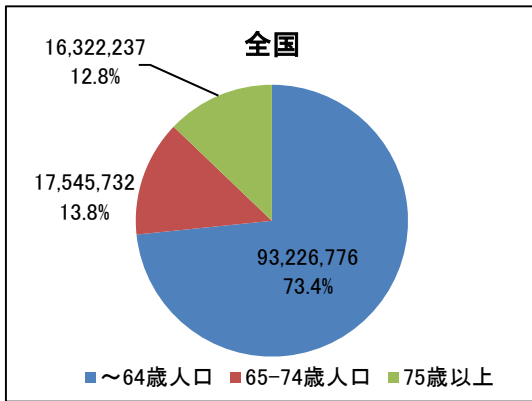
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
東京都	13,515,271	3,065,723	1,468,908	23%	42	1,867,862	29%	40%

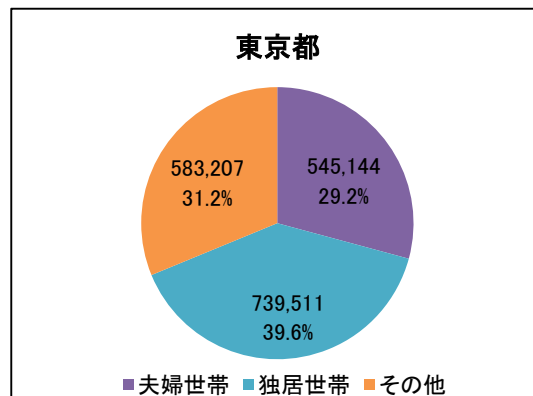
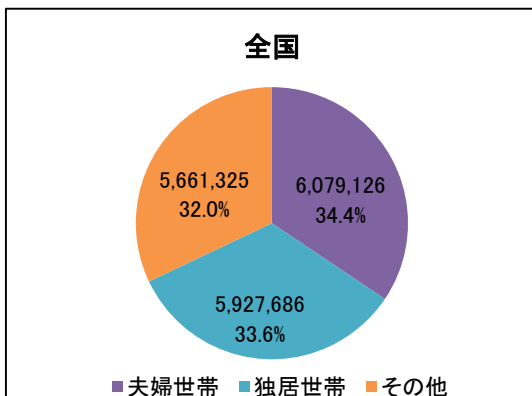
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
東京都	414,557	14%	50	201,195	49%	51

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



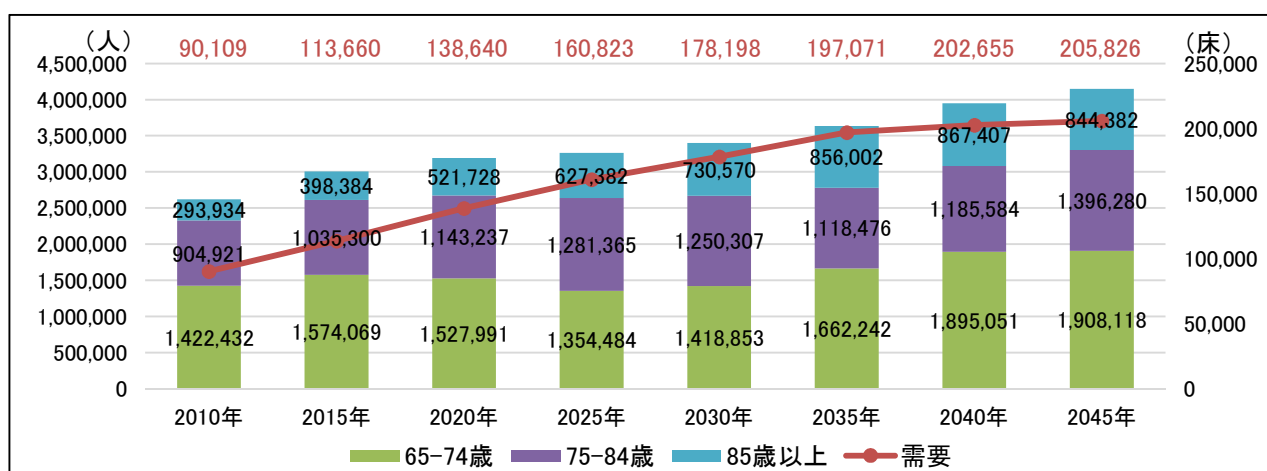
東京都

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、東京都の65歳以上人口のピークは2045年、65-74歳人口のピークは2045年、75-84歳人口のピークは2045年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が1,433,684(1,035,300+398,384)人であるが、ピーク時の2045年には2,240,662人まで増加すると推計され、2015年比56%増加する。

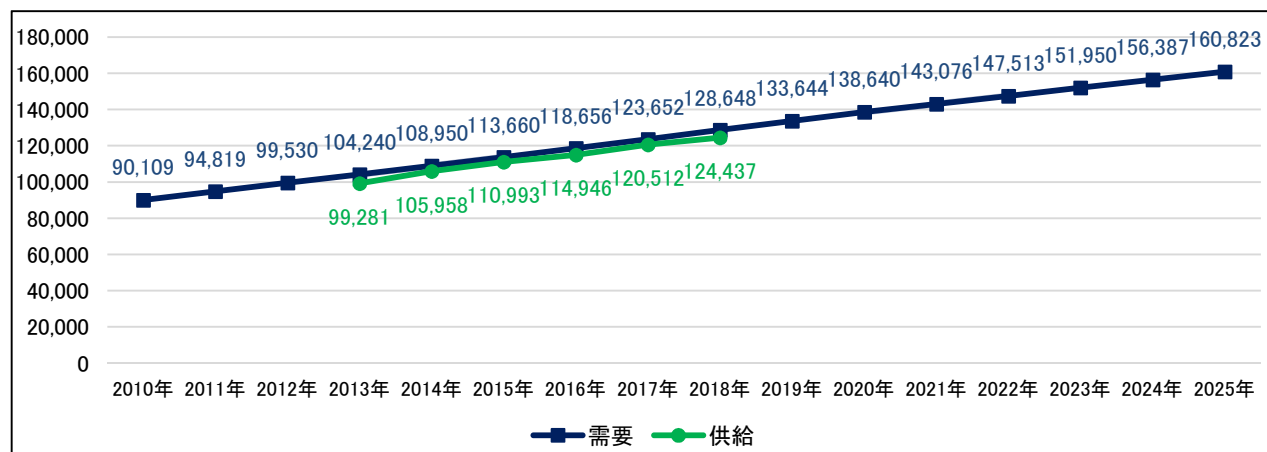
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、東京都の施設需要のピークは2045年の205,826人であり、2015年の113,660人と比べ、81%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、東京都の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要108,950人、供給105,958人と「供給<需要(-3%)」である。2018年は需要128,648人、供給124,437人と「供給<需要(-3%)」である。東京都の高齢者施設の供給は、2014年から2018年にかけて、需要と供給が拮抗する状況が続いている。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



東京都

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、124,185人(75歳以上1,000人当たりの偏差値46)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が71,185床(偏差値40)、高齢者住宅等が53,000床(偏差値55)である。介護保険施設は全国平均レベルを下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設36、特別養護老人ホーム46、介護療養型医療施設49、有料老人ホーム62、軽費ホーム45、グループホーム40、サ高住(特定施設)49である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値35と全国平均レベルを下回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値43と全国平均レベルを下回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
東京都	124,185	8.4%	85	46	71,185	7.1%	48	40	53,000	11.0%	36	55

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
東京都	21,021	5.7%	14	36	45,339	7.9%	31	46	4,825	8.1%	3.3	49

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
東京都	40,806	17.2%	27.8	62	660	2.8%	0.4	45	9,867	4.9%	6.7	40

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

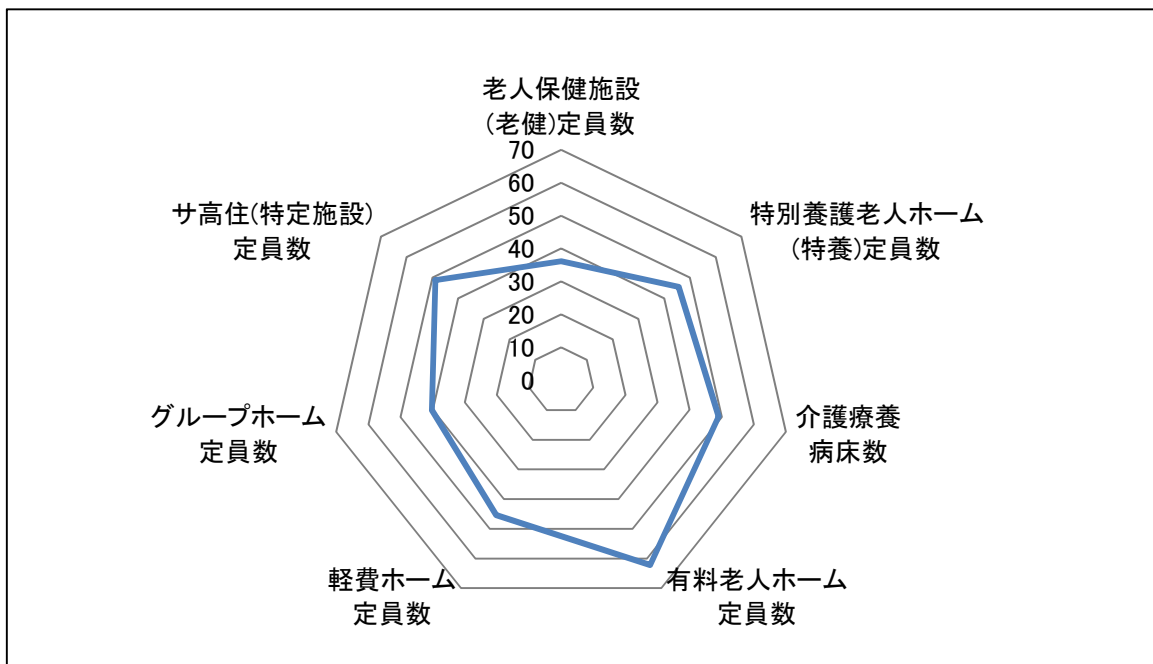
二次医療圏	サ高住(特定施設)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
東京都	1,667	7.5%	1.1	49	209,785		12.9	(6.8)
					11,696	5.6%	8.0	43

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

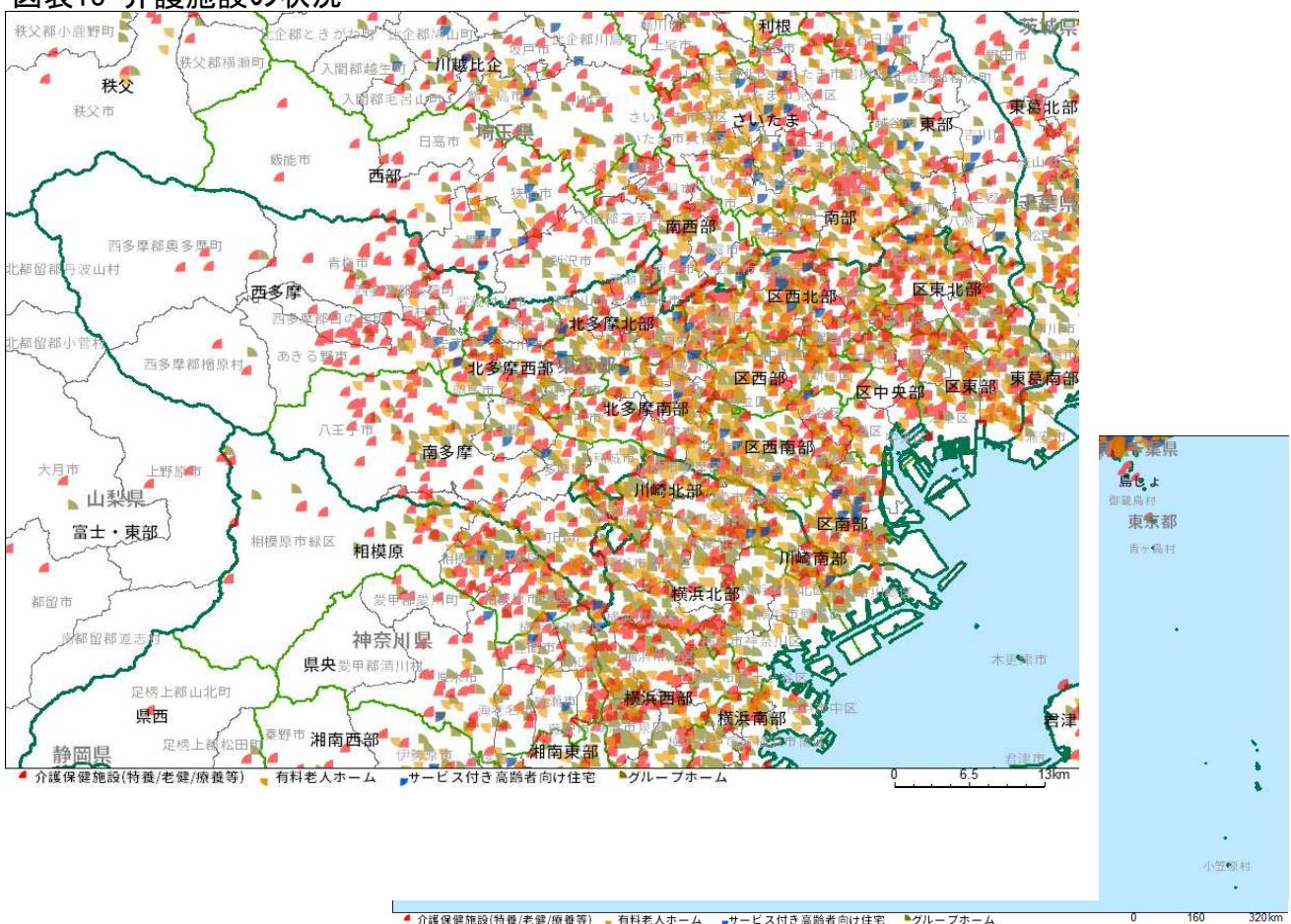
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
東京都	91,881	7.1%	63	35	8,758	7.3%	6.0	43

東京都

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



東京都

■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値49と全国平均レベルである。在宅療養支援診療所数は偏差値53とやや多い。

人口当たり回復期病床は偏差値47とやや少ない。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値45とやや少ない。

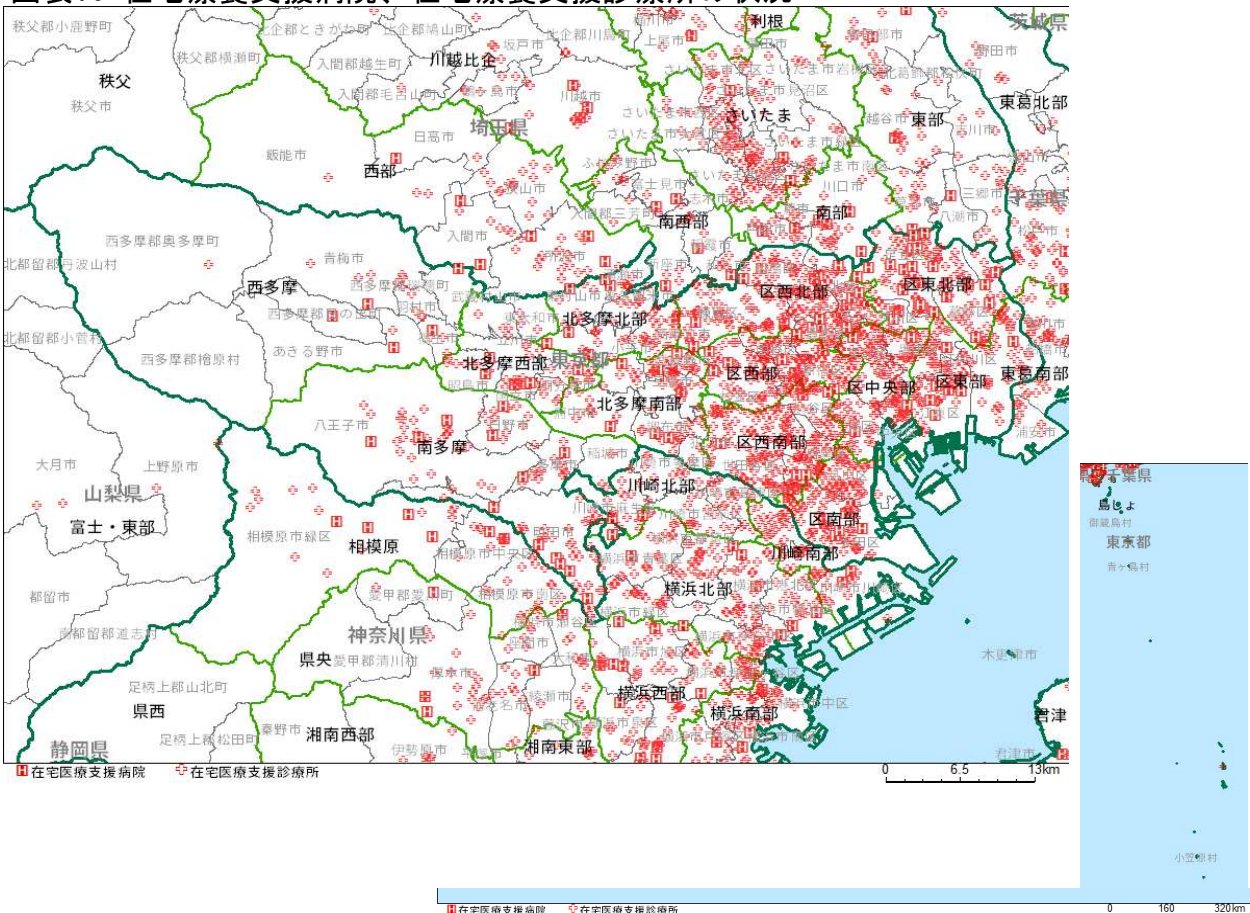
図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
東京都	115	8.3%	0.1	49	1,477	10.4%	1.0	53

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	全国シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	全国シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
東京都	6,771	8.4%	50.1	47	4,230	5.7%	31.3	45

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



東京都

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値49と全国平均レベル、訪問看護が偏差値51と全国平均レベル、通所介護が偏差値45とやや少ない。通所リハが偏差値39と少なく、訪問入浴が偏差値48と全国平均レベル、短期入所が偏差値39と少なく、居宅介護支援が偏差値47とやや少ない。訪問介護利用者数は偏差値57と多い。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値50と全国平均レベル、訪問看護に従事する看護師が偏差値53と全国平均レベルをやや上回る。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
東京都	2,947	8.7%	2.0	49	1,007	9.2%	0.7	51	3,263	7.2%	2.2	45

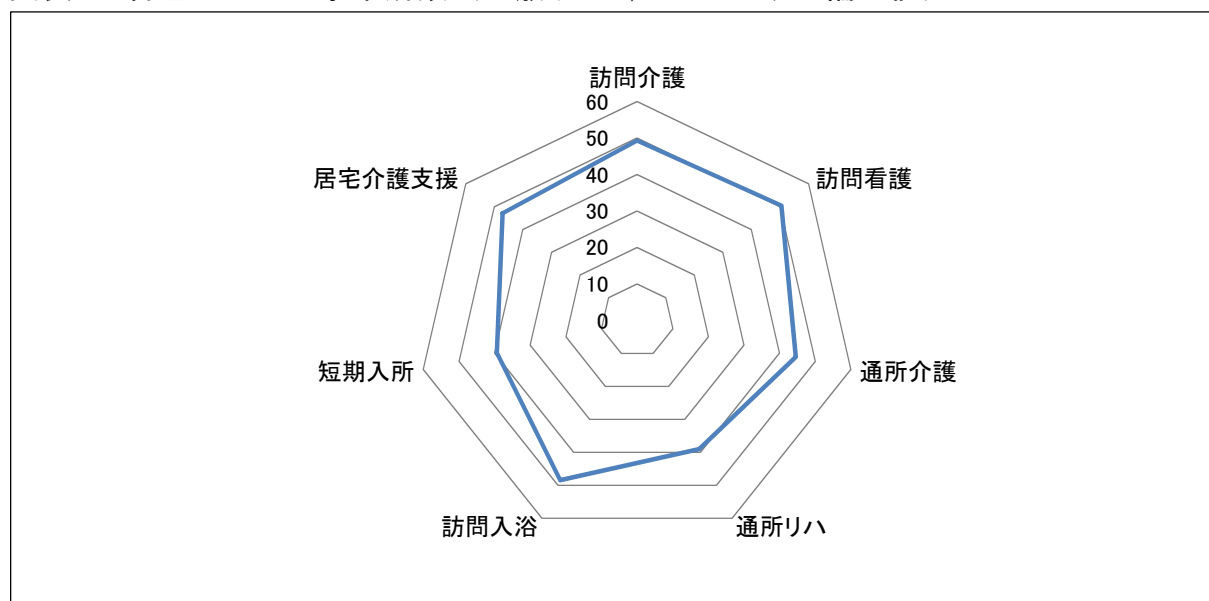
二次医療圏	通所リハ	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
東京都	337	4.5%	0.2	39	158	7.9%	0.1	48	551	5.2%	0.4	39

二次医療圏	居宅介護支援	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
東京都	3,416	8.4%	2.3	47

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	全国シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
東京都	137,620	11.3%	93.7	57	19,956	9.0%	13.6	50	5,163	10.0%	3.5	53

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



区中央部

■ 人口動態と要介護者の現状

区中央部は、人口860,669人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は166,663人、高齢化率(65歳以上人口割合)は19%と低い。

要介護数(認定者)は24,281人、要介護認定率は15%と高い。うち要介護3以上は11,897人、要介護者数に占める割合は49%とやや高い。

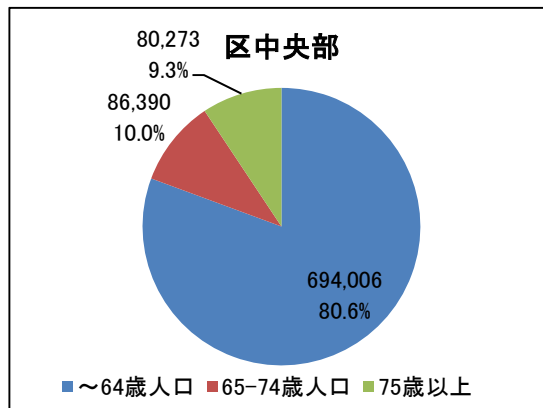
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
区中央部	860,669	166,663	80,273	19%	36	106,699	25%	47%

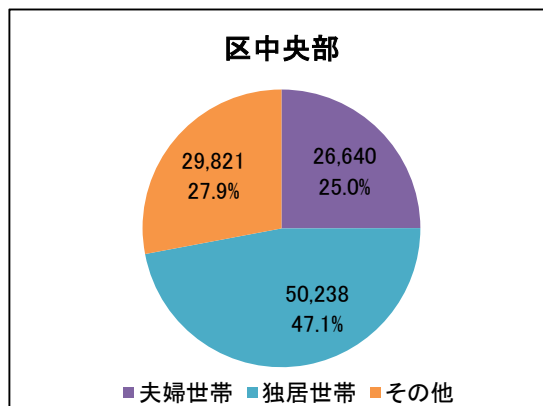
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
区中央部	24,281	15%	56	11,897	49%	52

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



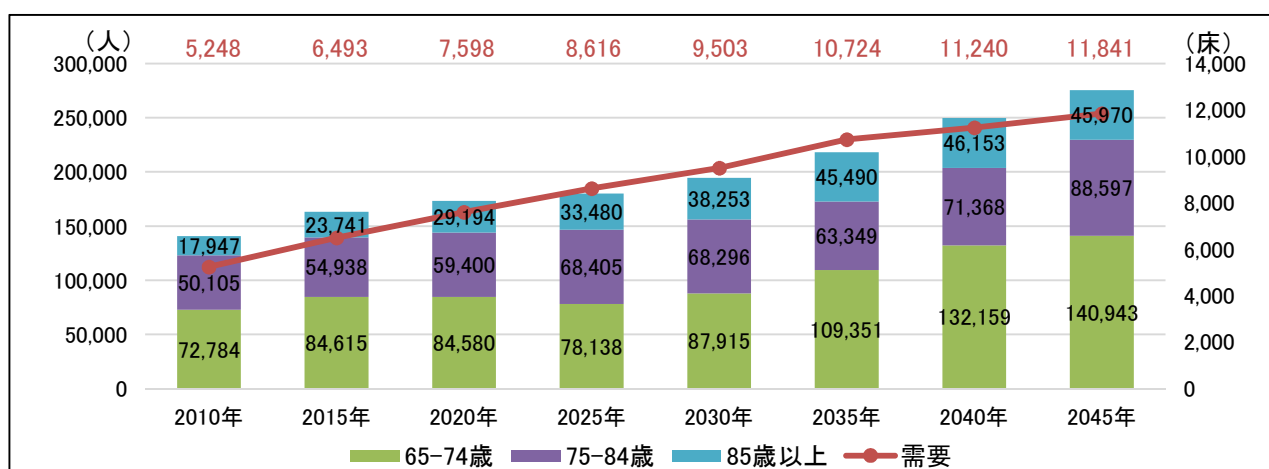
区中央部

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、区中央部の65歳以上人口のピークは2045年、65-74歳人口のピークは2045年、75-84歳人口のピークは2045年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が78,679(54,938+23,741)人であるが、ピーク時の2045年には134,567人まで増加すると推計され、2015年比71%増加する。

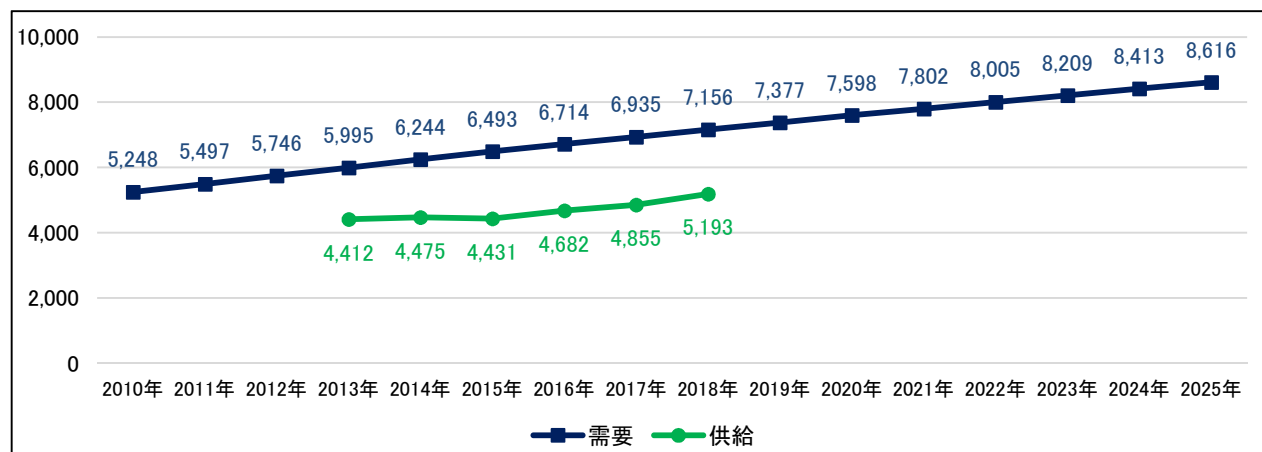
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、区中央部の施設需要のピークは2045年の11,841人であり、2015年の6,493人と比べ、82%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、区中央部の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要6,244人、供給4,475人と「供給<需要(-28%)」である。2018年は需要7,156人、供給5,193人と「供給<需要(-27%)」である。区中央部の高齢者施設の供給は、2014年から2018年にかけて、かなり不足ぎみの状況が続いている。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



区中央部

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、5,430人(75歳以上1,000人当たりの偏差値35)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が3,254床(偏差値33)、高齢者住宅等が2,176床(偏差値48)である。介護保険施設は全国平均レベルを大きく下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設31、特別養護老人ホーム44、介護療養型医療施設42、有料老人ホーム55、軽費ホーム50、グループホーム38、サ高住(特定施設)なし(偏差値43)である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値26と全国平均レベルを大きく下回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値37と全国平均レベルを下回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
区中央部	5,430	4.4%	68	35	3,254	4.6%	41	33	2,176	4.1%	27	48

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
区中央部	889	4.2%	11	31	2,318	5.1%	29	44	47	1.0%	0.6	42

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
区中央部	1,612	4.0%	20.1	55	118	17.9%	1.5	50	446	4.5%	5.6	38

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

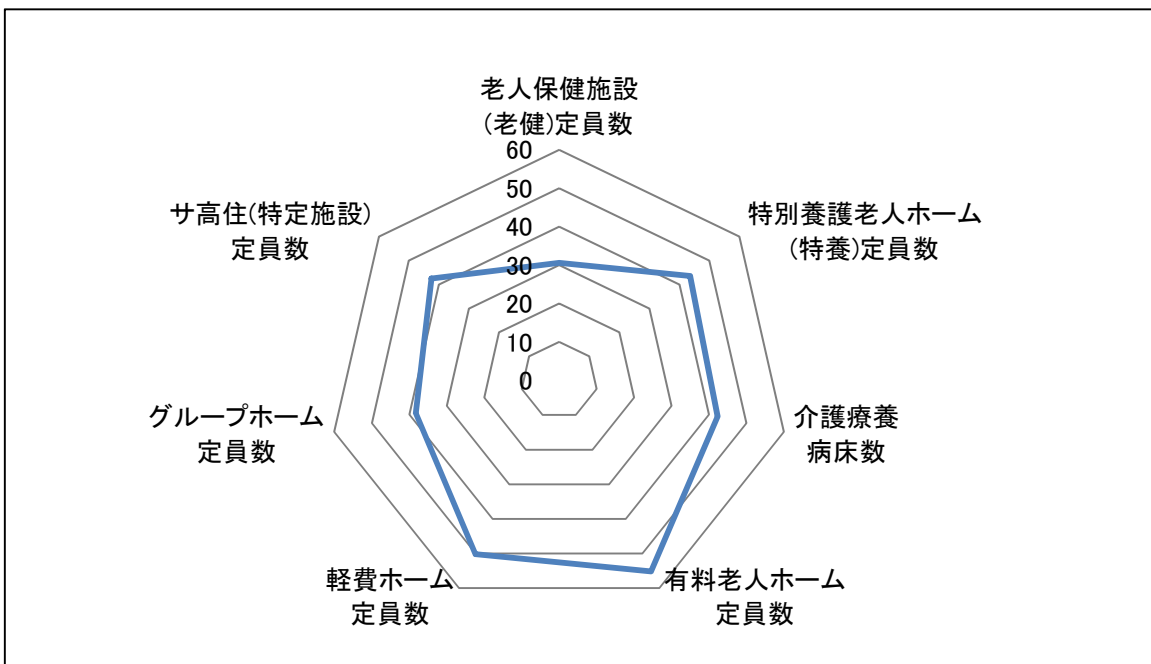
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
区中央部	0	0.0%	0	43	209,785		12.9	(6.8)
					382	3.3%	4.8	38

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

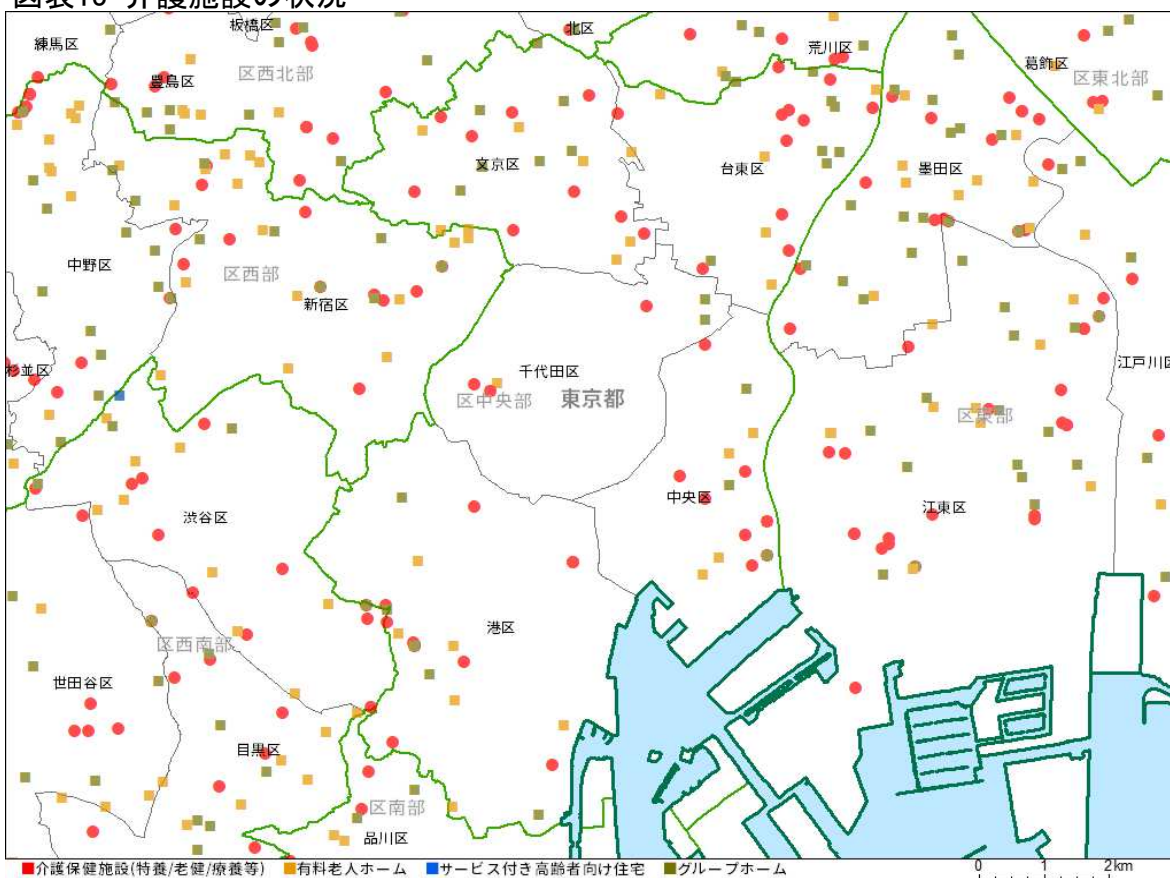
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
区中央部	4,195	4.6%	52	26	376	4.3%	4.7	37

区中央部

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



区中央部

■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値47とやや少ない。在宅療養支援診療所数は偏差値76と非常に多い。

人口当たり回復期病床は偏差値42と少ない。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値46とやや少ない。

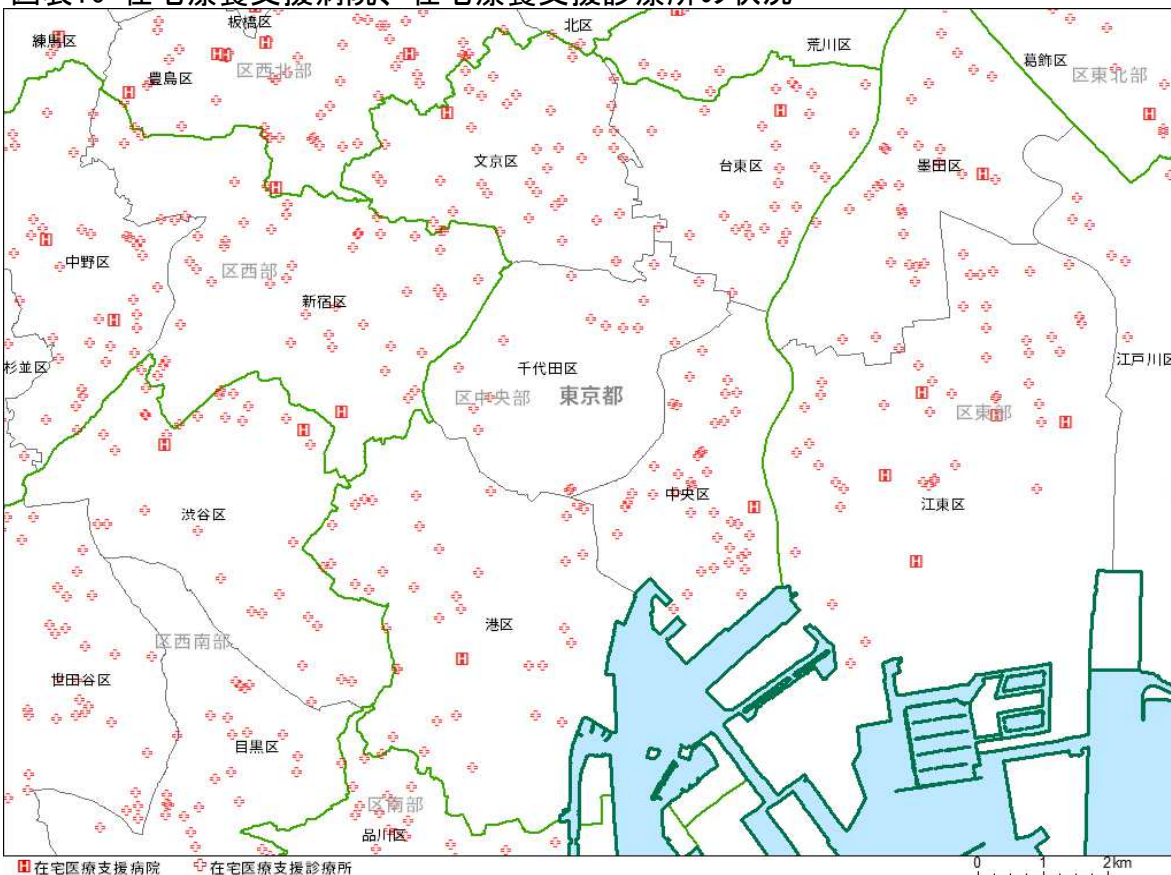
図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
区中央部	5	4.3%	0.1	47	162	11.0%	2.0	76

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
区中央部	239	3.5%	27.8	42	316	7.5%	36.7	46

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



区中央部

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値55とやや多く、訪問看護が偏差値64と多く、通所介護が偏差値38と少ない。通所リハが偏差値37と少なく、訪問入浴が偏差値44と少なく、短期入所が偏差値40と少なく、居宅介護支援が偏差値52と全国平均レベルである。訪問介護利用者数は偏差値62と多い。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値54と全国平均レベルをやや上回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値61と全国平均レベルを上回る。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
区中央部	195	6.6%	2.4	55	79	7.8%	1.0	64	130	4.0%	1.6	38

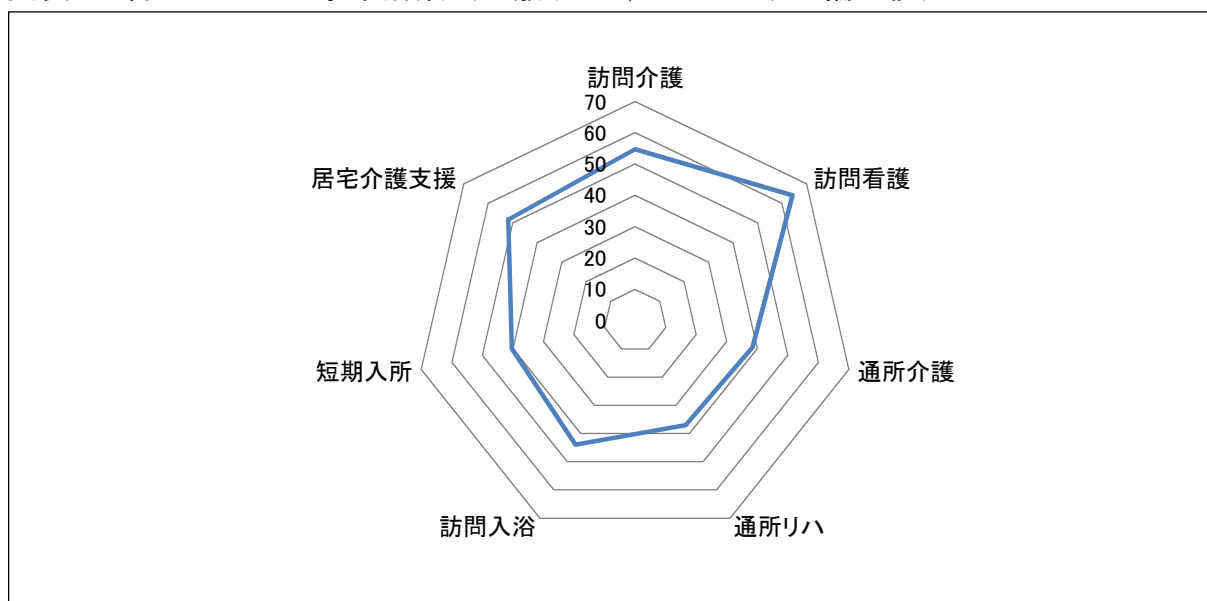
二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
区中央部	15	4.5%	0.2	37	5	3.2%	0.1	44	32	5.8%	0.4	40

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
区中央部	208	6.1%	2.6	52

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
区中央部	8,457	6.1%	105.4	62	1,292	6.5%	16.1	54	353	6.8%	4.4	61

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



区南部

■ 人口動態と要介護者の現状

区南部は、人口1,103,937人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は241,921人、高齢化率(65歳以上人口割合)は22%と低い。

要介護数(認定者)は32,808人、要介護認定率は14%と全国平均レベルである。うち要介護3以上は15,957人、要介護者数に占める割合は49%と全国平均レベルである。

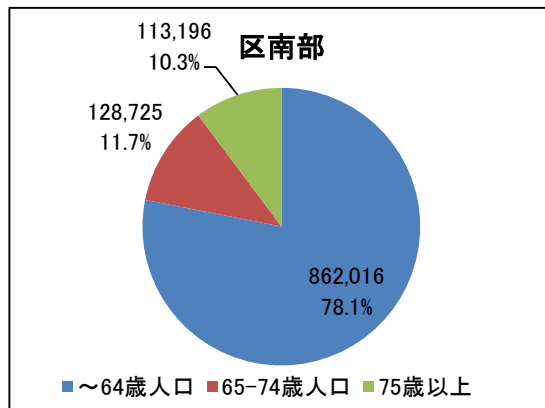
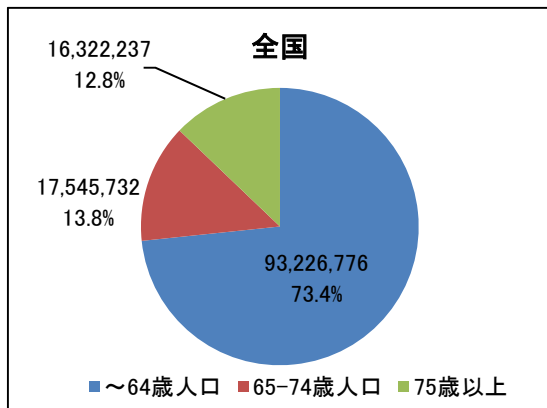
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
区南部	1,103,937	241,921	113,196	22%	41	152,055	26%	42%

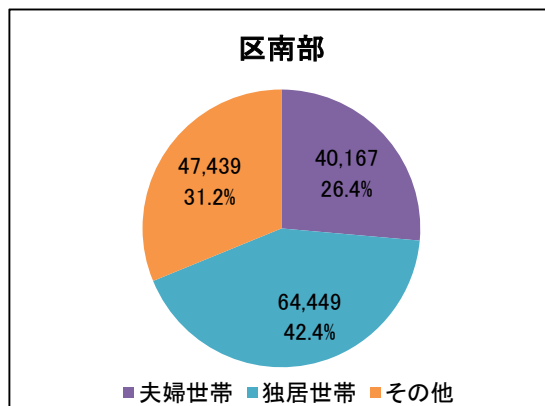
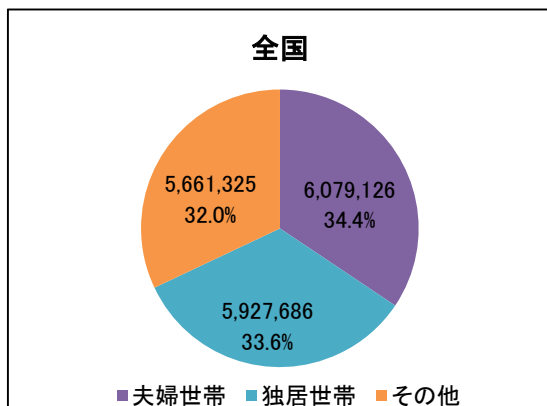
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
区南部	32,808	14%	51	15,957	49%	51

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



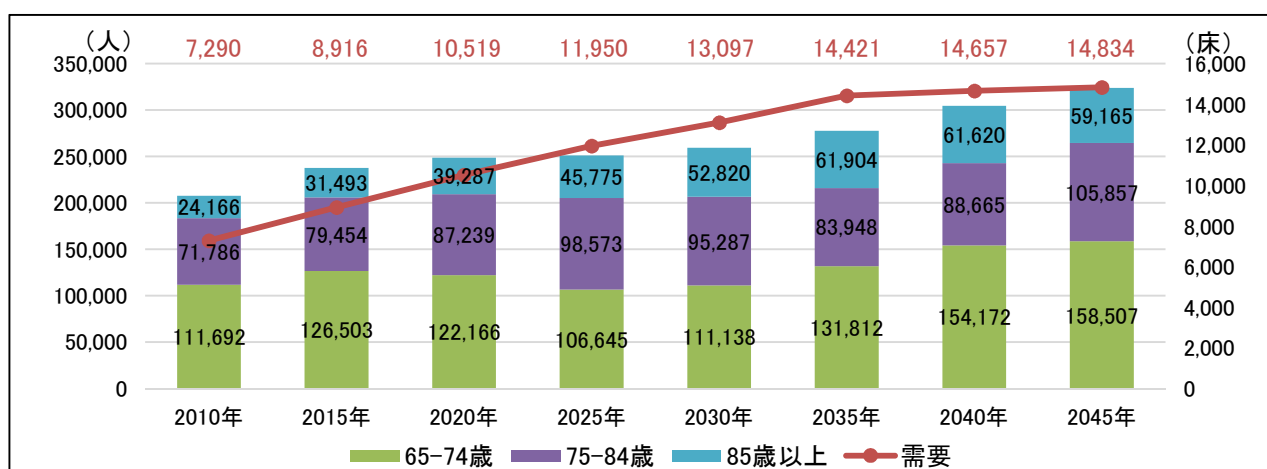
区南部

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、区南部の65歳以上人口のピークは2045年、65-74歳人口のピークは2045年、75-84歳人口のピークは2045年、85歳以上人口のピークは2035年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が110,947(79,454+31,493)人であるが、ピーク時の2045年には165,022人まで増加すると推計され、2015年比49%増加する。

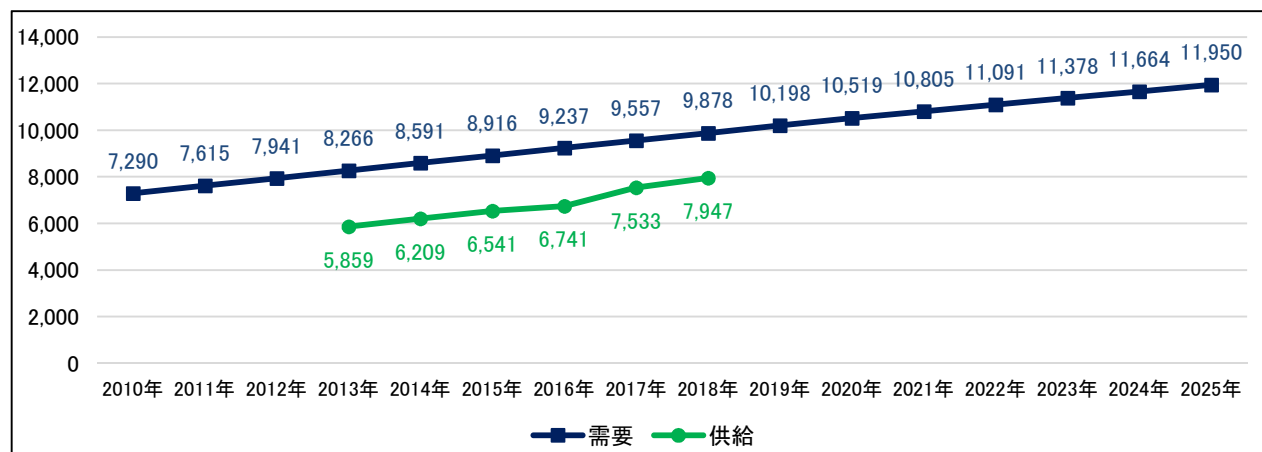
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、区南部の施設需要のピークは2045年の14,834人であり、2015年の8,916人と比べ、66%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、区南部の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要8,591人、供給6,209人と「供給<需要(-28%)」である。2018年は需要9,878人、供給7,947人と「供給<需要(-20%)」である。区南部の高齢者施設の供給は、2014年から2018年にかけて、かなり不足ぎみの状況が続いている。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



区南部

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、8,131人(75歳以上1,000人当たりの偏差値37)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が3,706床(偏差値27)、高齢者住宅等が4,425床(偏差値58)である。介護保険施設は全国平均レベルを大きく下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設24、特別養護老人ホーム37、介護療養型医療施設50、有料老人ホーム62、軽費ホーム48、グループホーム43、サ高住(特定施設)54である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値25と全国平均レベルを大きく下回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値36と全国平均レベルを下回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
区南部	8,131	6.5%	72	37	3,706	5.2%	33	27	4,425	8.3%	39	58

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
区南部	786	3.7%	7	24	2,527	5.6%	22	37	393	8.1%	3.5	50

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
区南部	3,138	7.7%	27.7	62	110	16.7%	1.0	48	936	9.5%	8.3	43

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

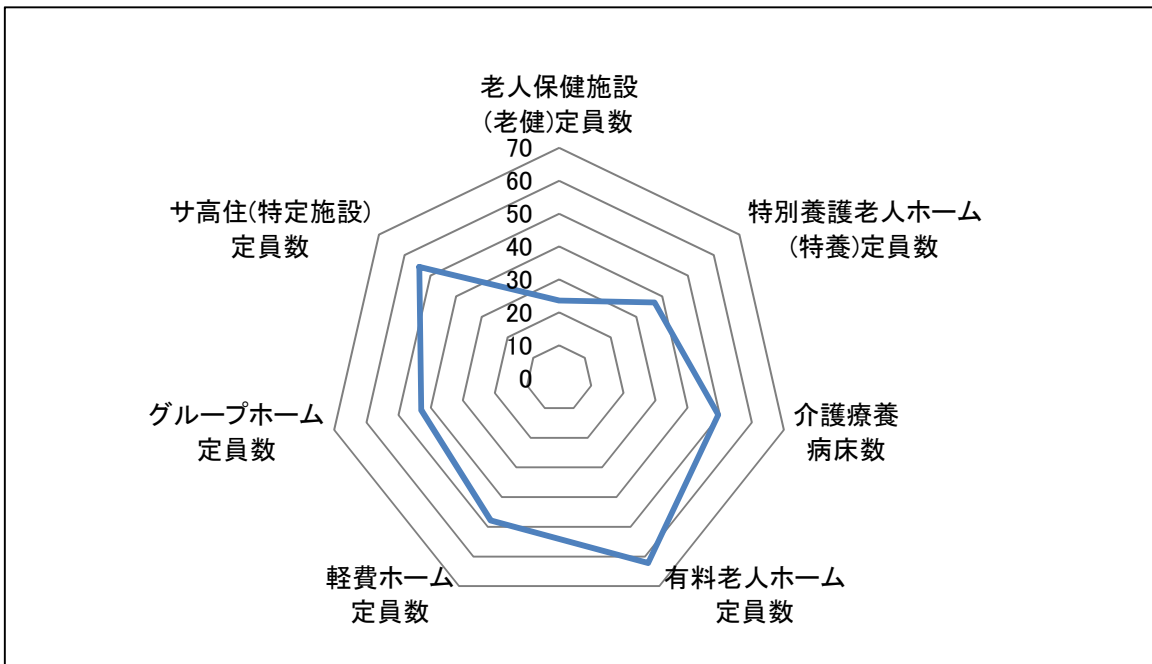
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
区南部	241	14.5%	2.1	54	209,785		12.9	(6.8)
					536	4.6%	4.7	38

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

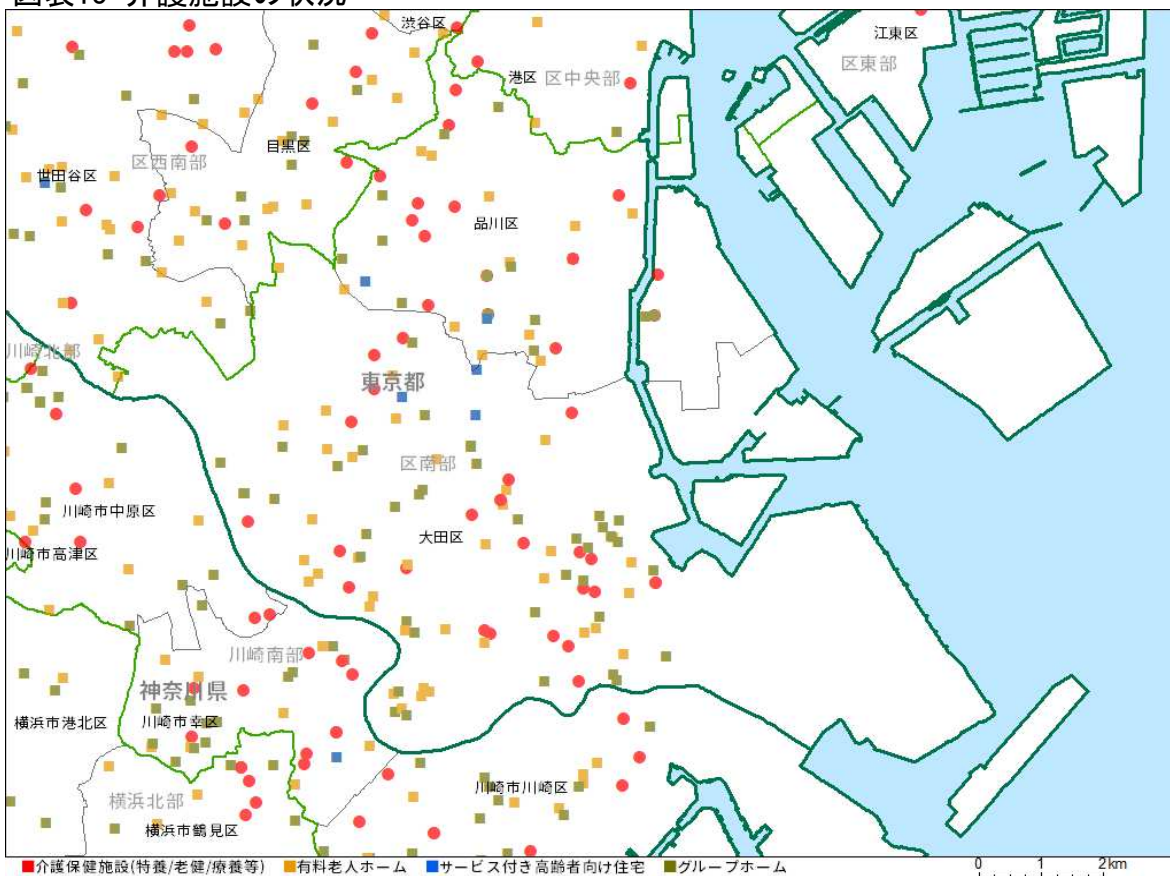
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
区南部	5,708	6.2%	50	25	528	6.0%	4.7	36

区南部

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



区南部

■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値45とやや少ない。在宅療養支援診療所数は偏差値57と多い。

人口当たり回復期病床は偏差値49と全国平均レベルである。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値45とやや少ない。

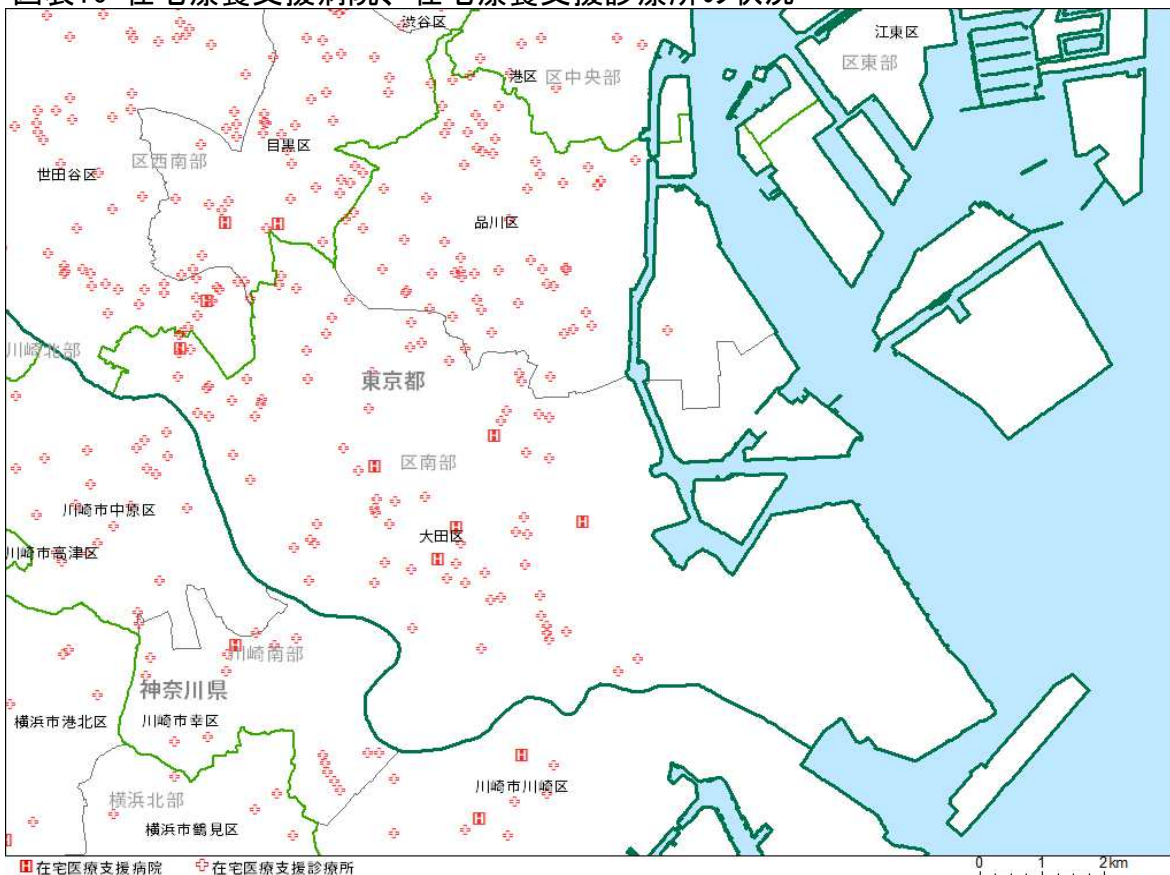
図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
区南部	6	5.2%	0.1	45	133	9.0%	1.2	57

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
区南部	632	9.3%	57.2	49	342	8.1%	31.0	45

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



区南部

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値46とやや少なく、訪問看護が偏差値50と全国平均レベル、通所介護が偏差値46とやや少ない。通所リハが偏差値35と少なく、訪問入浴が偏差値49と全国平均レベル、短期入所が偏差値34と非常に少なく、居宅介護支援が偏差値42と少ない。訪問介護利用者数は偏差値53とやや多い。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値46と全国平均レベルをやや下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値53と全国平均レベルをやや上回る。

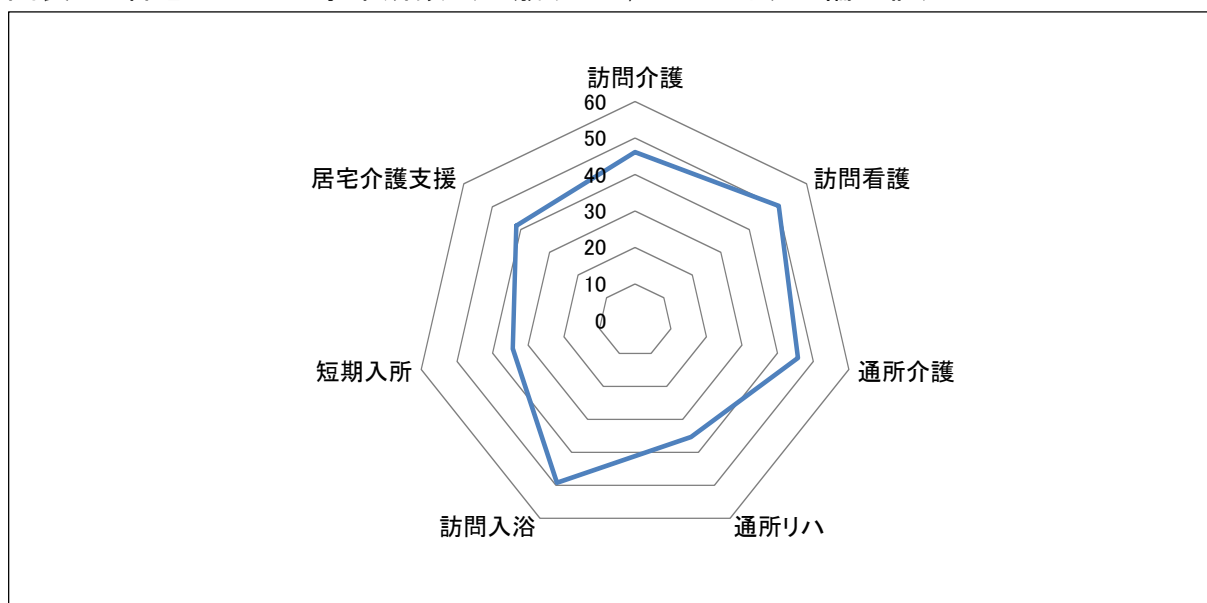
図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
区南部	200	6.8%	1.8	46	77	7.6%	0.7	50	265	8.1%	2.3	46
二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
区南部	17	5.0%	0.2	35	13	8.2%	0.1	49	28	5.1%	0.2	34
二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差								
全国	40,664		2.5	(0.6)								
区南部	228	6.7%	2.0	42								

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
区南部	9,257	6.7%	81.8	53	1,306	6.5%	11.5	46	390	7.6%	3.4	53

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



区西南部

■ 人口動態と要介護者の現状

区西南部は、人口1,405,501人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は296,372人、高齢化率(65歳以上人口割合)は21%と低い。

要介護数(認定者)は42,453人、要介護認定率は14%とやや高い。うち要介護3以上は20,919人、要介護者数に占める割合は49%とやや高い。

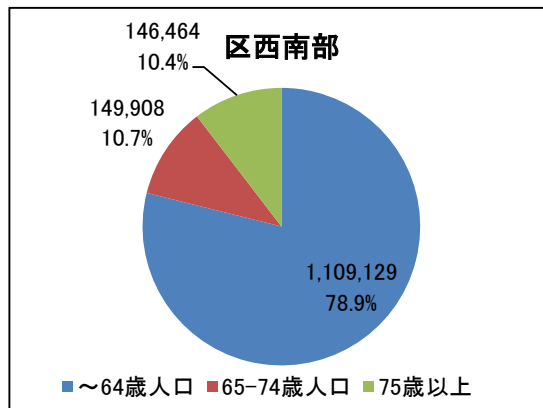
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
区西南部	1,405,501	296,372	146,464	21%	39	179,601	30%	39%

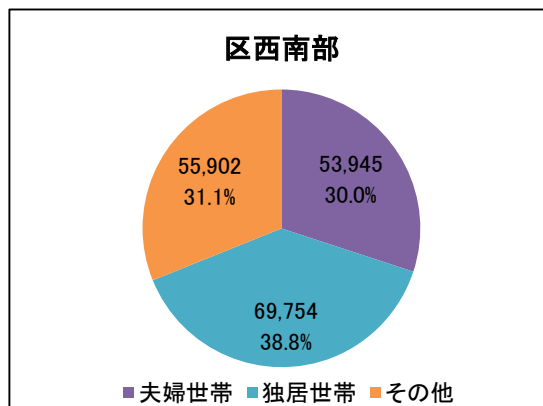
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
区西南部	42,453	14%	55	20,919	49%	53

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



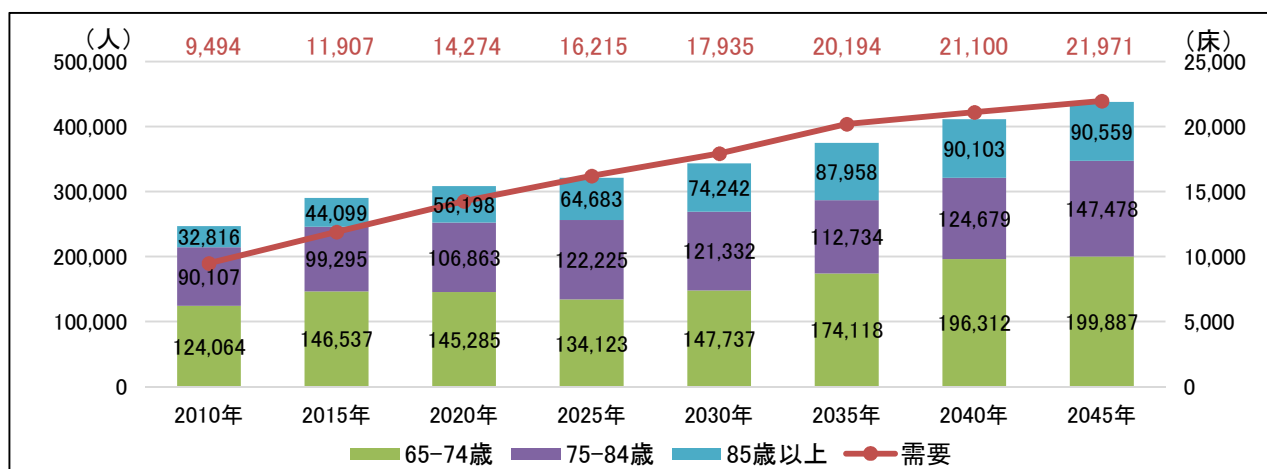
区西南部

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、区西南部の65歳以上人口のピークは2045年、65-74歳人口のピークは2045年、75-84歳人口のピークは2045年、85歳以上人口のピークは2045年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が143,394(99,295+44,099)人であるが、ピーク時の2045年には238,037人まで増加すると推計され、2015年比66%増加する。

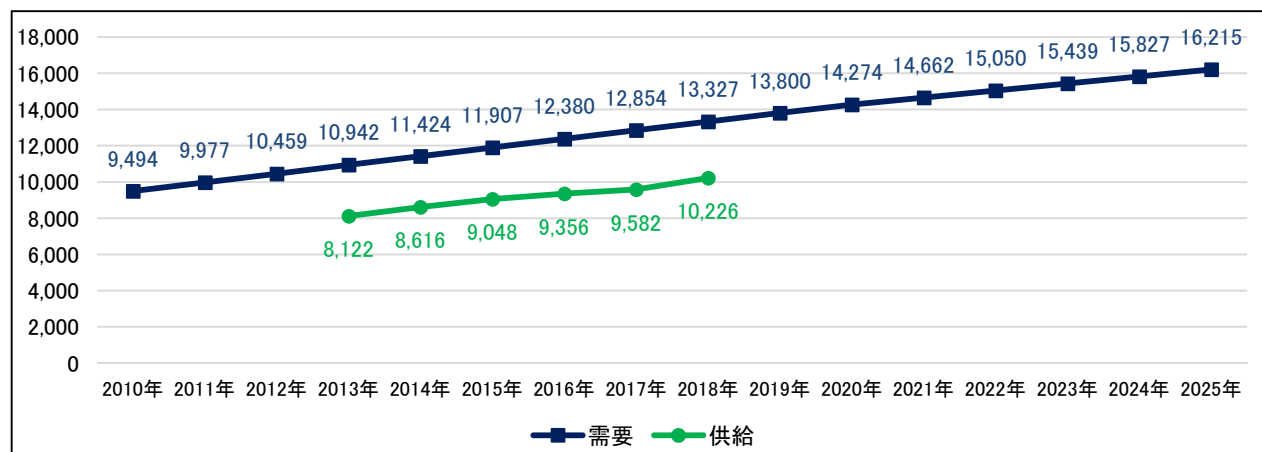
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、区西南部の施設需要のピークは2045年の21,971人であり、2015年の11,907人と比べ、85%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、区西南部の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要11,424人、供給8,616人と「供給<需要(-25%)」である。2018年は需要13,327人、供給10,226人と「供給<需要(-23%)」である。区西南部の高齢者施設の供給は、2014年から2018年にかけて、かなり不足ぎみの状況が続いている。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



区西南部

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、10,111人(75歳以上1,000人当たりの偏差値36)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が3,979床(偏差値22)、高齢者住宅等が6,132床(偏差値60)である。介護保険施設は全国平均レベルを大きく下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設25、特別養護老人ホーム33、介護療養型医療施設45、有料老人ホーム68、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム40、サ高住(特定施設)51である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値24と全国平均レベルを大きく下回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値40と全国平均レベルを下回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
区西南部	10,111	8.1%	69	36	3,979	5.6%	27	22	6,132	11.6%	42	60

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
区西南部	1,115	5.3%	8	25	2,614	5.8%	18	33	250	5.2%	1.7	45

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
区西南部	4,936	12.1%	33.7	68	0	0.0%	0	43	983	10.0%	6.7	40

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

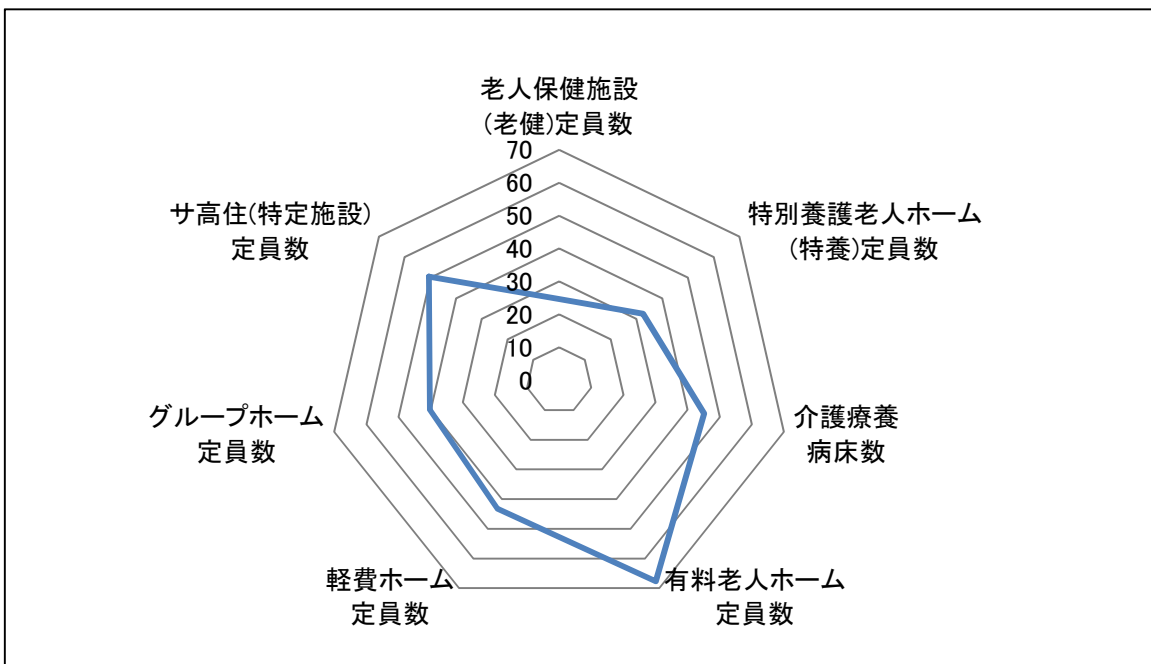
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
区西南部	213	12.8%	1.5	51	209,785		12.9	(6.8)
					1,148	9.8%	7.8	43

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

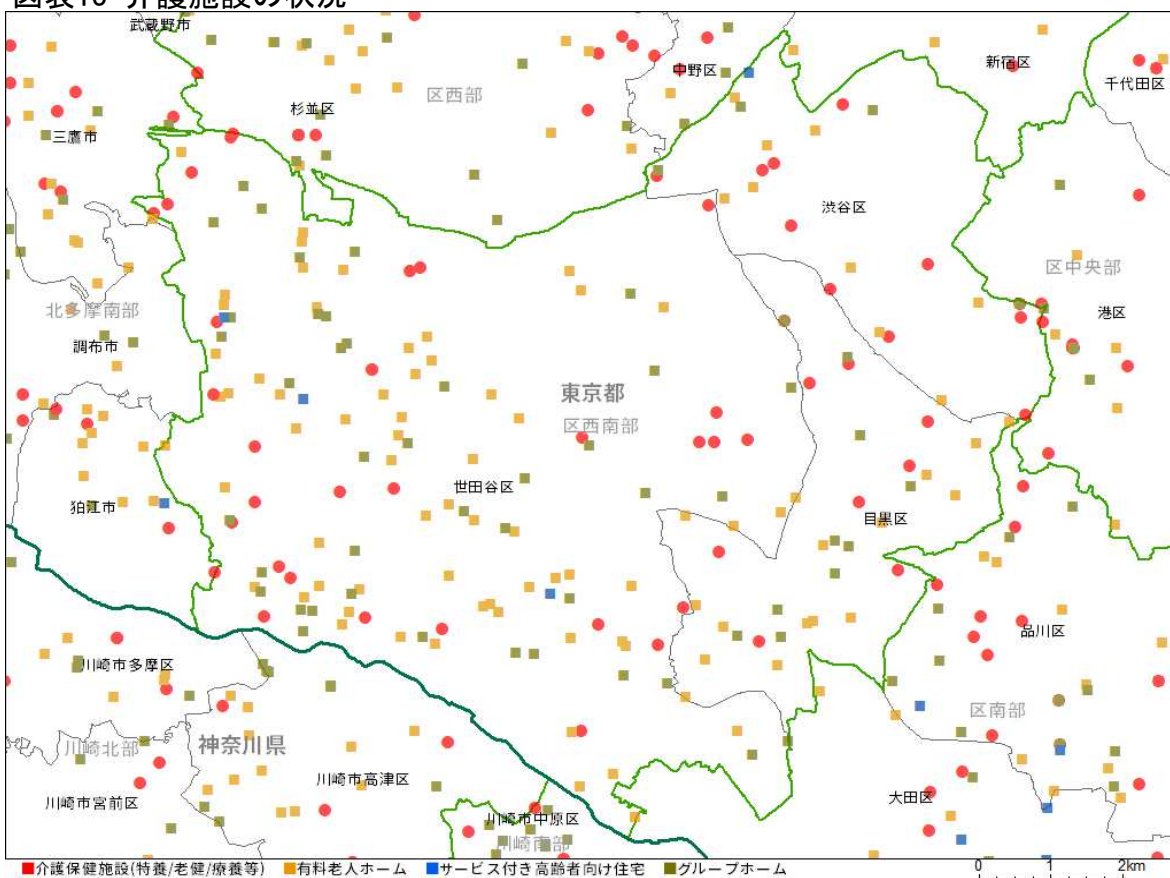
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
区西南部	7,334	8.0%	50	24	779	8.9%	5.3	40

区西南部

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



区西南部

■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値45とやや少ない。在宅療養支援診療所数は偏差値62と多い。

人口当たり回復期病床は偏差値49と全国平均レベルである。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値48と全国平均レベルである。

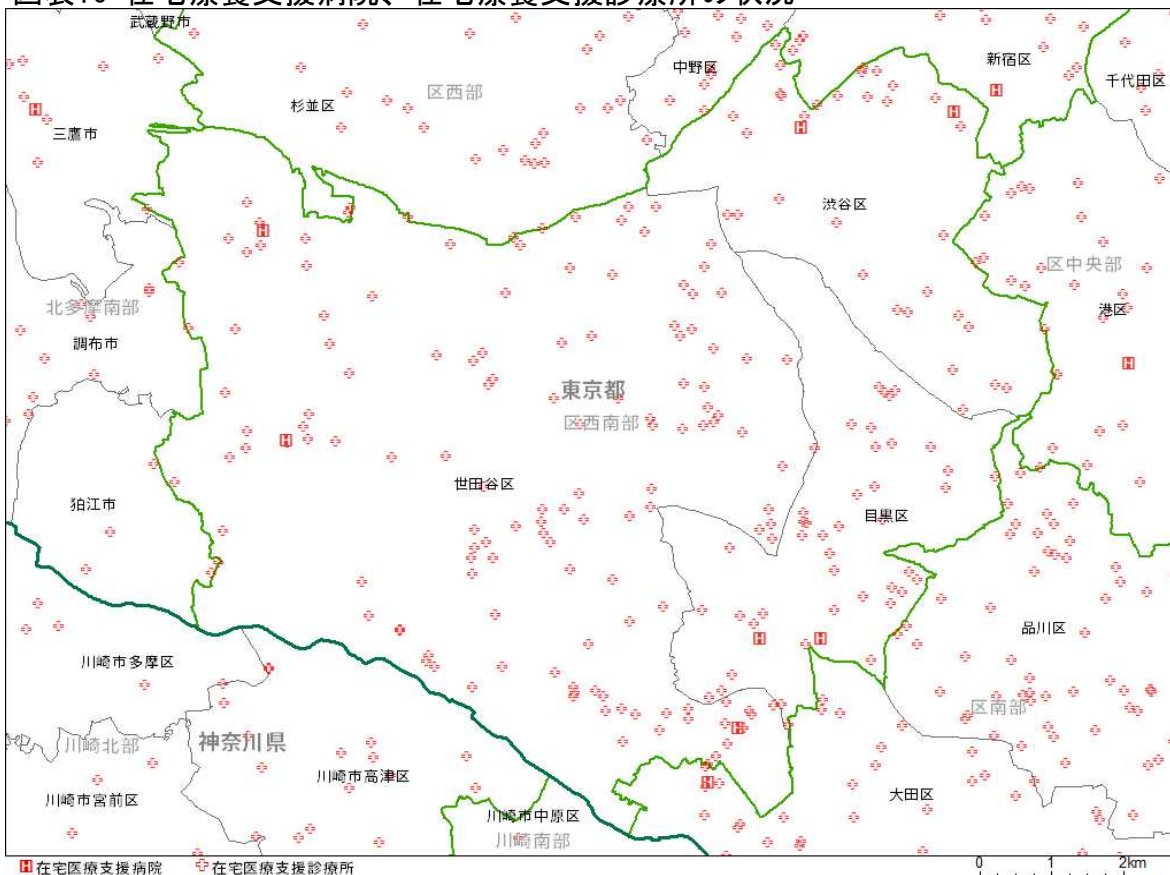
図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
区西南部	7	6.1%	0.0	45	205	13.9%	1.4	62

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
区西南部	853	12.6%	60.7	49	634	15.0%	45.1	48

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



区西南部

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値51と全国平均レベル、訪問看護が偏差値58と多く、通所介護が偏差値43と少ない。通所リハが偏差値36と少なく、訪問入浴が偏差値49と全国平均レベル、短期入所が偏差値34と非常に少なく、居宅介護支援が偏差値49と全国平均レベルである。訪問介護利用者数は偏差値62と多い。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値52と全国平均レベル、訪問看護に従事する看護師が偏差値66と全国平均レベルを大きく上回る。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
区西南部	310	10.5%	2.1	51	123	12.2%	0.8	58	299	9.2%	2.0	43

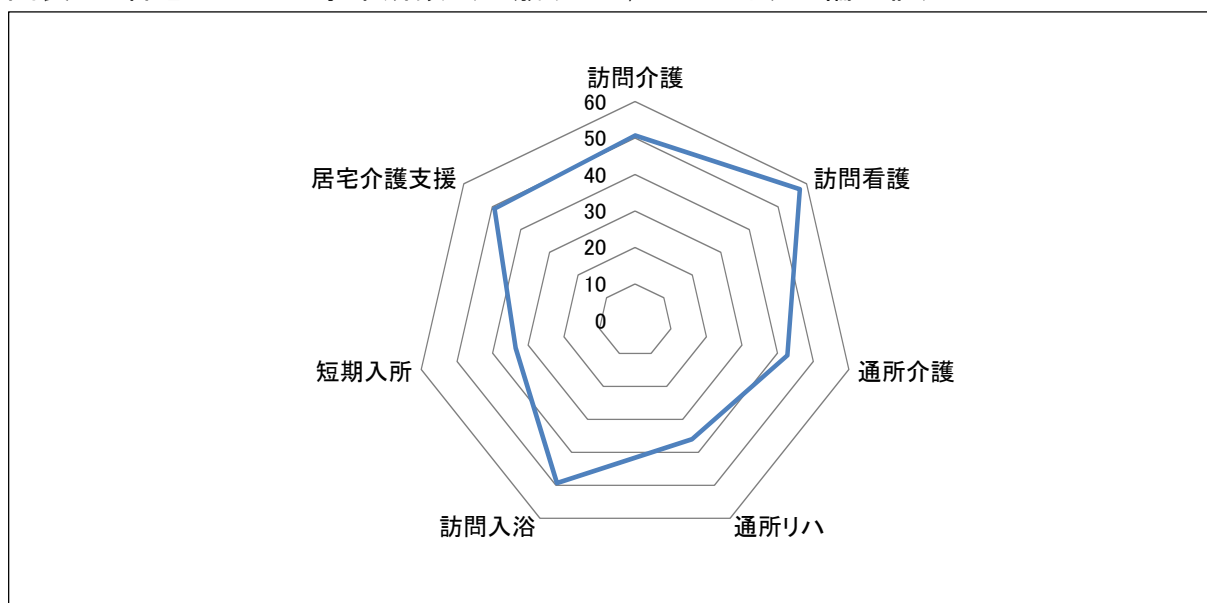
二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
区西南部	24	7.1%	0.2	36	17	10.8%	0.1	49	33	6.0%	0.2	34

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
区西南部	358	10.5%	2.4	49

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
区西南部	15,493	11.3%	105.8	62	2,142	10.7%	14.6	52	720	14.0%	4.9	66

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



区西部

■ 人口動態と要介護者の現状

区西部は、人口1,225,772人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は263,980人、高齢化率(65歳以上人口割合)は22%と低い。

要介護数(認定者)は34,541人、要介護認定率は13%とやや低い。うち要介護3以上は16,593人、要介護者数に占める割合は48%と全国平均レベルである。

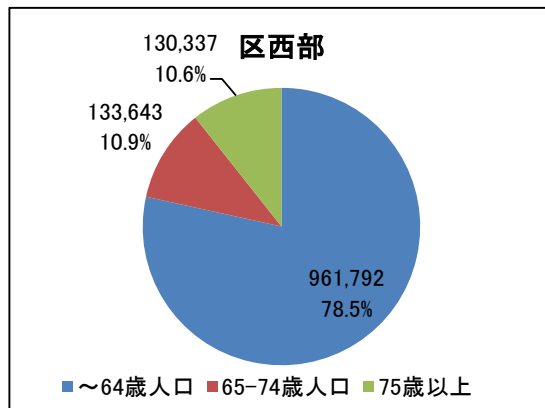
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
区西部	1,225,772	263,980	130,337	22%	40	172,615	25%	49%

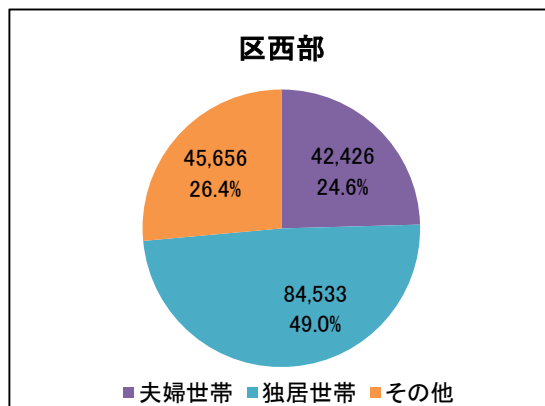
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
区西部	34,541	13%	48	16,593	48%	50

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



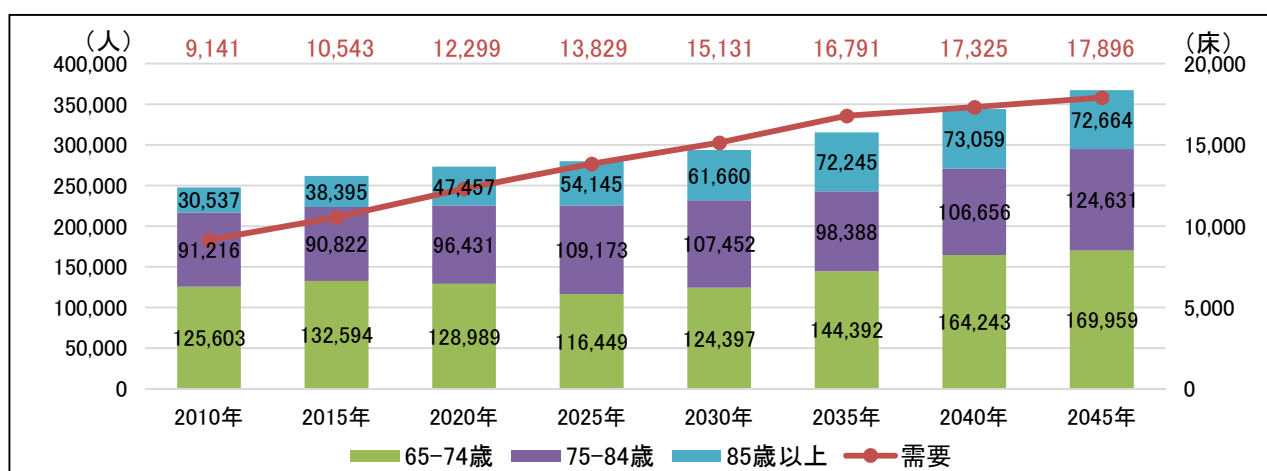
区西部

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、区西部の65歳以上人口のピークは2045年、65-74歳人口のピークは2045年、75-84歳人口のピークは2045年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が129,217(90,822+38,395)人であるが、ピーク時の2045年には197,295人まで増加すると推計され、2015年比53%増加する。

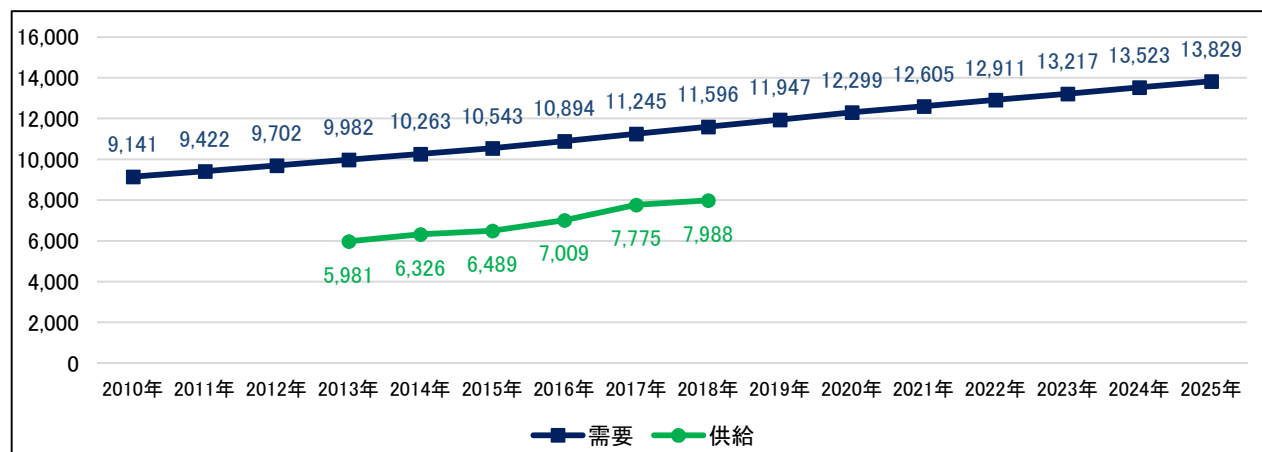
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、区西部の施設需要のピークは2045年の17,896人であり、2015年の10,543人と比べ、70%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、区西部の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要10,263人、供給6,326人と「供給<需要(-38%)」である。2018年は需要11,596人、供給7,988人と「供給<需要(-31%)」である。区西部の高齢者施設の供給は、2014年から2018年にかけて、かなり不足ぎみの状況が続いている。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



区西部

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、8,250人(75歳以上1,000人当たりの偏差値32)と全国平均レベルを大きく下回る。そのうち、介護保険施設の定員が3,752床(偏差値24)、高齢者住宅等が4,498床(偏差値54)である。介護保険施設は全国平均レベルを大きく下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設23、特別養護老人ホーム36、介護療養型医療施設44、有料老人ホーム61、軽費ホーム49、グループホーム41、サ高住(特定施設)なし(偏差値43)である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値25と全国平均レベルを大きく下回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値33と全国平均レベルを大きく下回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
区西部	8,250	6.6%	63	32	3,752	5.3%	29	24	4,498	8.5%	35	54

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
区西部	868	4.1%	7	23	2,723	6.0%	21	36	161	3.3%	1.2	44

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
区西部	3,429	8.4%	26.3	61	170	25.8%	1.3	49	899	9.1%	6.9	41

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

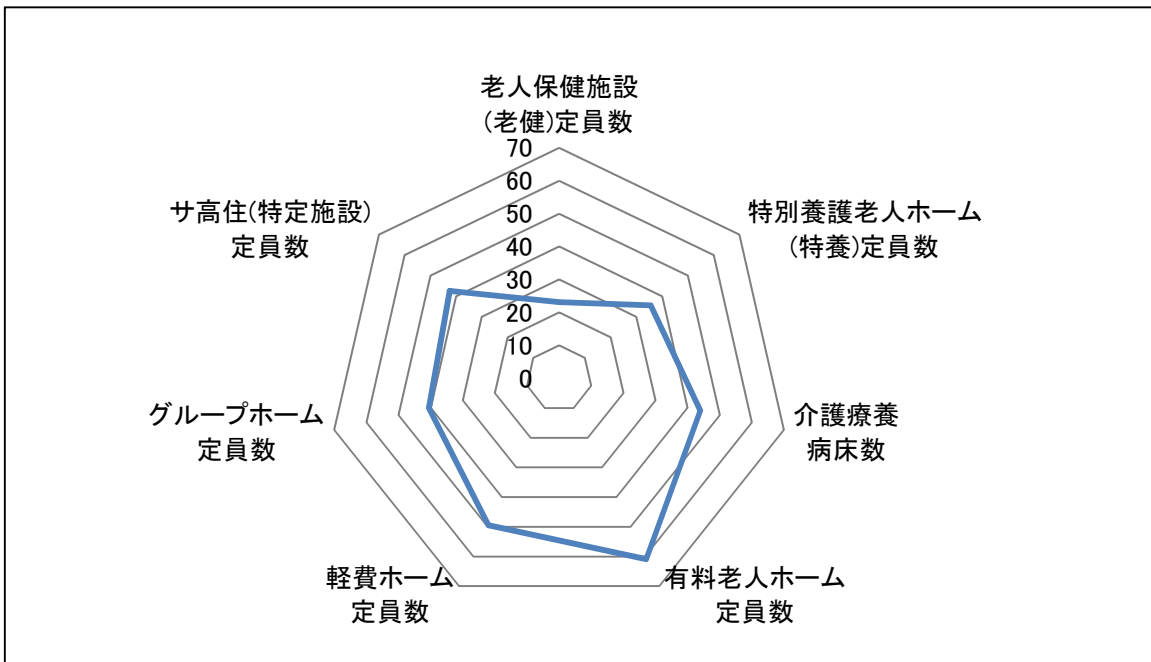
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
区西部	0	0.0%	0	43	209,785		12.9	(6.8)
					465	4.0%	3.6	36

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

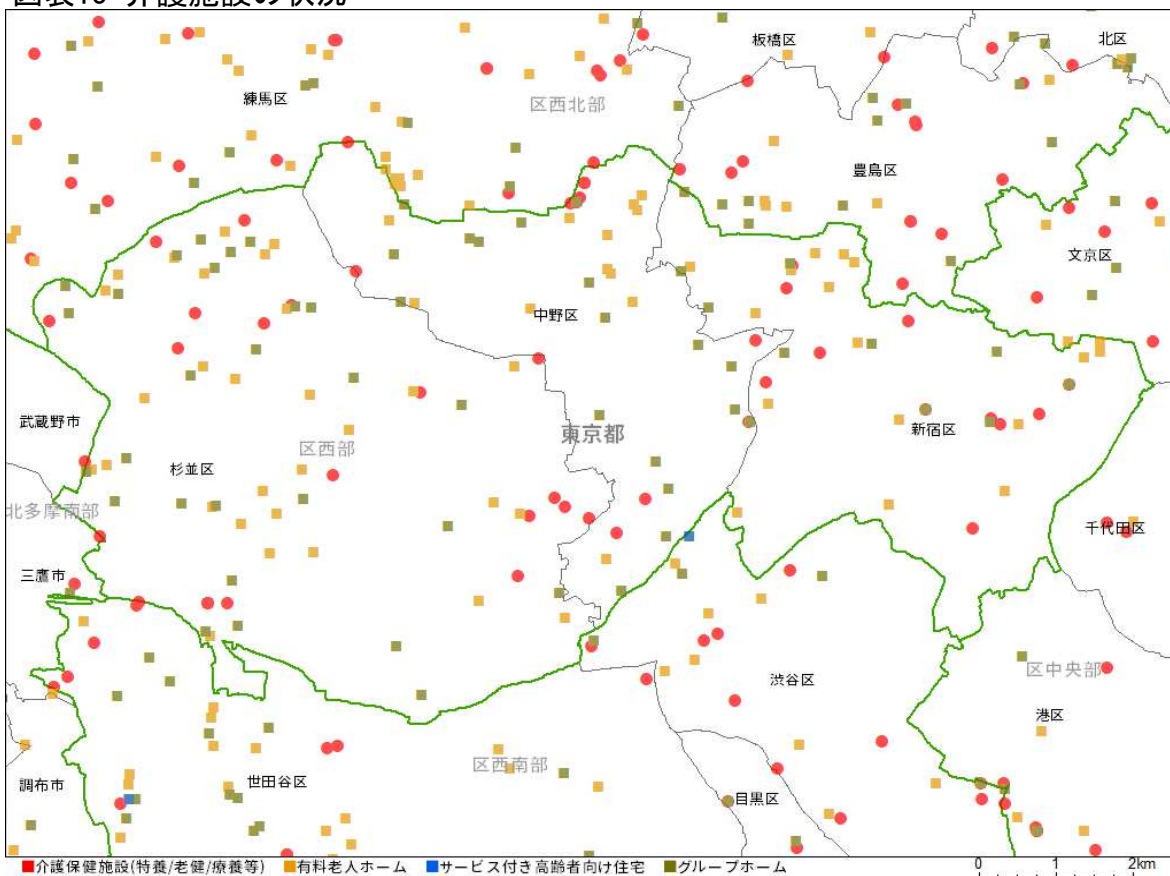
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
区西部	6,654	7.2%	51	25	524	6.0%	4.0	33

区西部

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



区西部

■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値44と少ない。在宅療養支援診療所数は偏差値60と多い。

人口当たり回復期病床は偏差値49と全国平均レベルである。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値44と少ない。

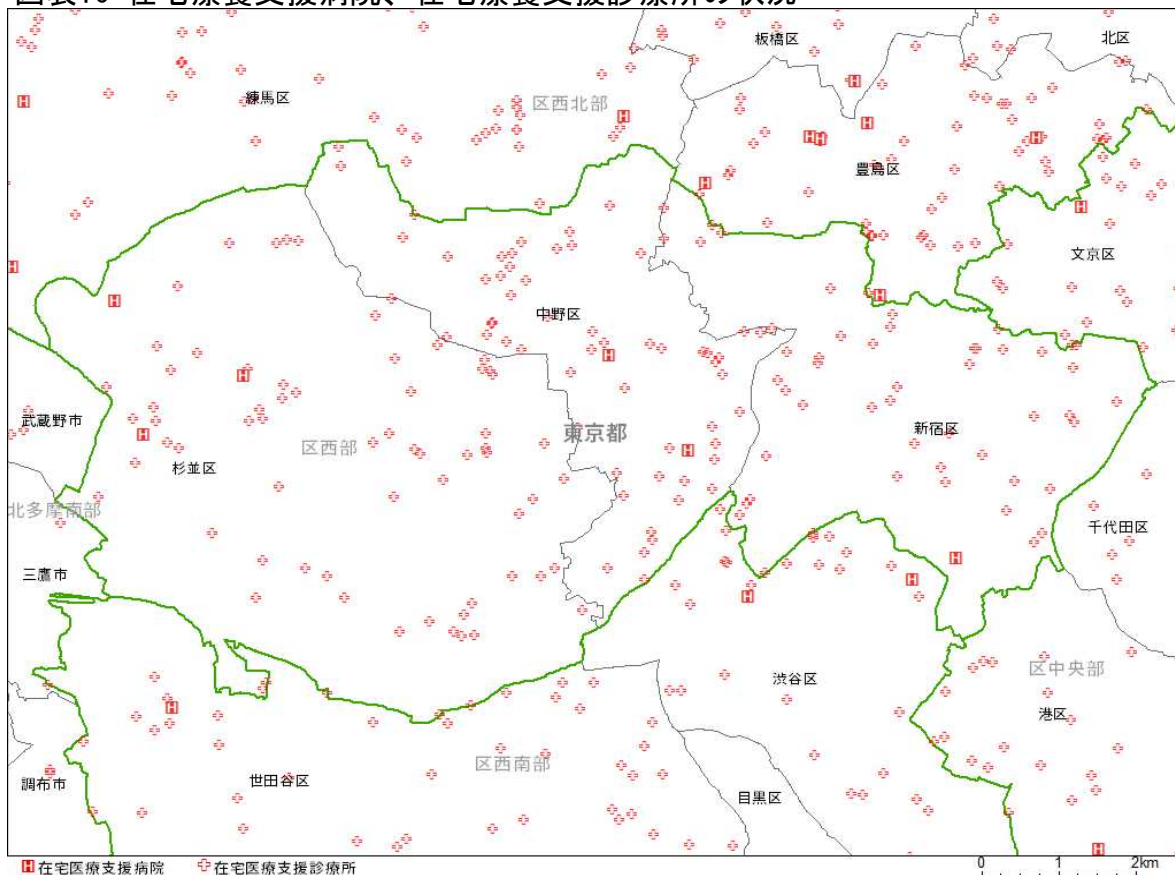
図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
区西部	6	5.2%	0.0	44	170	11.5%	1.3	60

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
区西部	700	10.3%	57.1	49	304	7.2%	24.8	44

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



区西部

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値52と全国平均レベル、訪問看護が偏差値52と全国平均レベル、通所介護が偏差値45とやや少ない。通所リハが偏差値34と非常に少なく、訪問入浴が偏差値45とやや少なく、短期入所が偏差値36と少なく、居宅介護支援が偏差値48と全国平均レベルである。訪問介護利用者数は偏差値60と多い。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値51と全国平均レベル、訪問看護に従事する看護師が偏差値54と全国平均レベルをやや上回る。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
区西部	291	9.9%	2.2	52	93	9.2%	0.7	52	298	9.1%	2.3	45

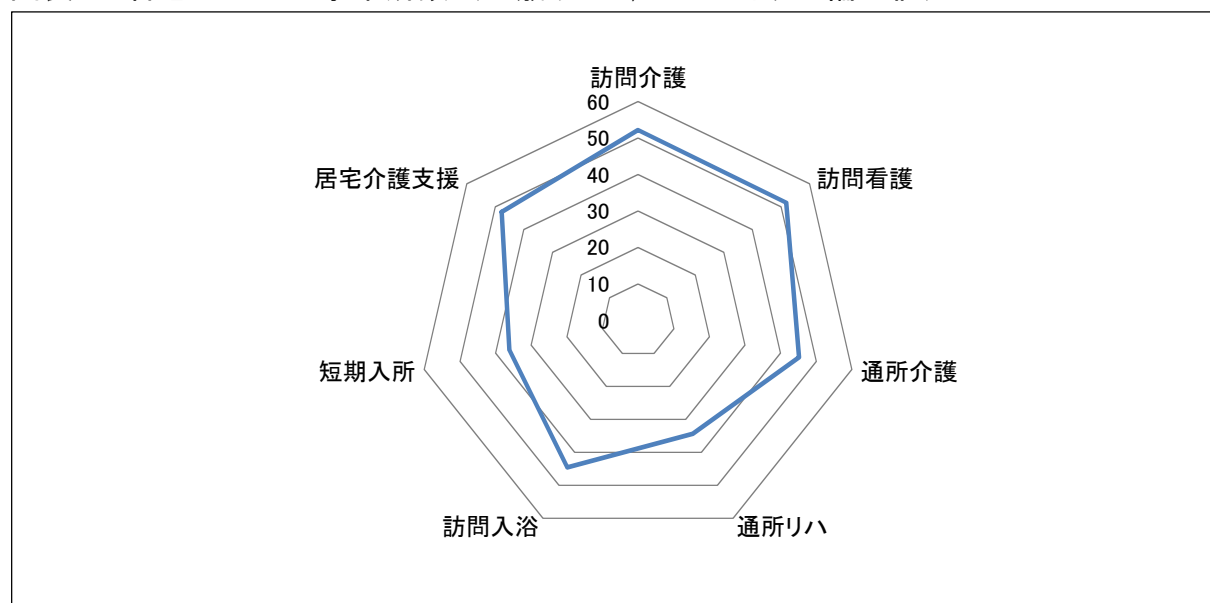
二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
区西部	17	5.0%	0.1	34	9	5.7%	0.1	45	38	6.9%	0.3	36

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
区西部	308	9.0%	2.4	48

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
区西部	13,332	9.7%	102.3	60	1,810	9.1%	13.9	51	471	9.1%	3.6	54

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



区西北部

■ 人口動態と要介護者の現状

区西北部は、人口1,915,881人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は437,175人、高齢化率(65歳以上人口割合)は23%と低い。

要介護数(認定者)は60,653人、要介護認定率は14%とやや高い。うち要介護3以上は30,337人、要介護者数に占める割合は50%と高い。

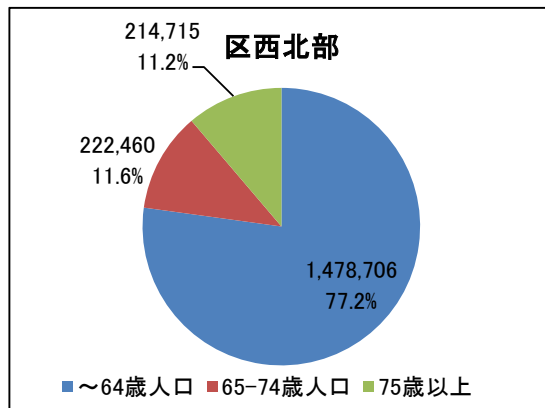
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
区西北部	1,915,881	437,175	214,715	23%	42	275,124	28%	42%

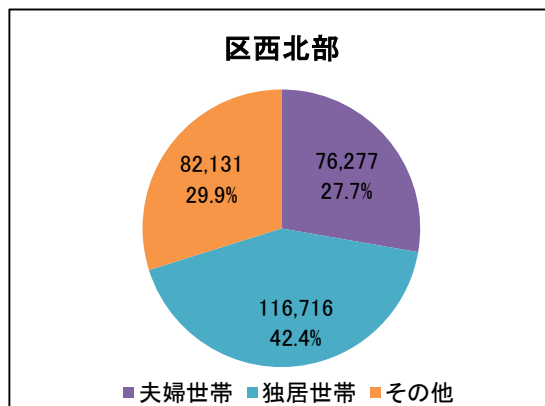
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
区西北部	60,653	14%	52	30,337	50%	55

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



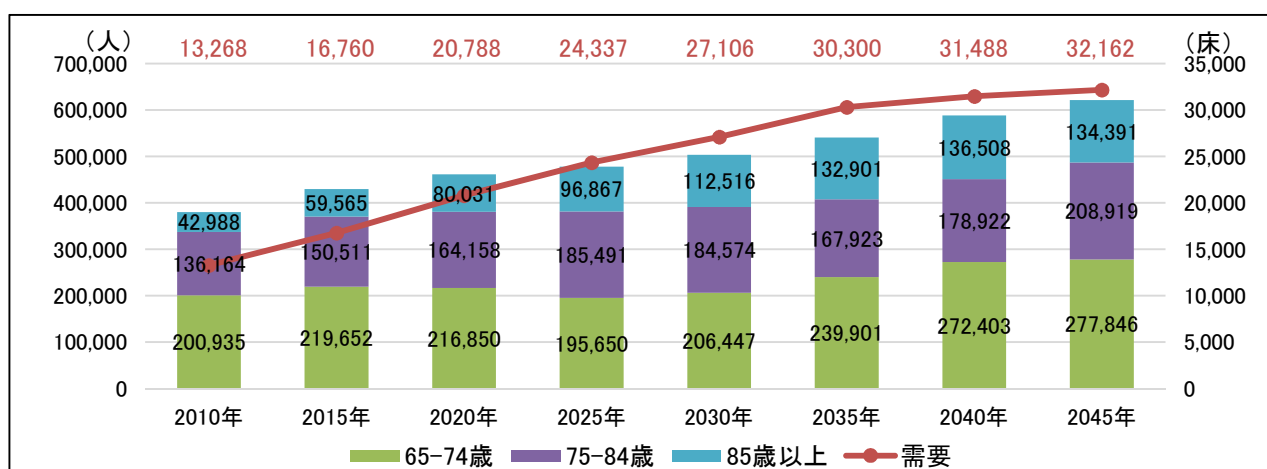
区西北部

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、区西北部の65歳以上人口のピークは2045年、65-74歳人口のピークは2045年、75-84歳人口のピークは2045年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が210,076(150,511+59,565)人であるが、ピーク時の2045年には343,310人まで増加すると推計され、2015年比63%増加する。

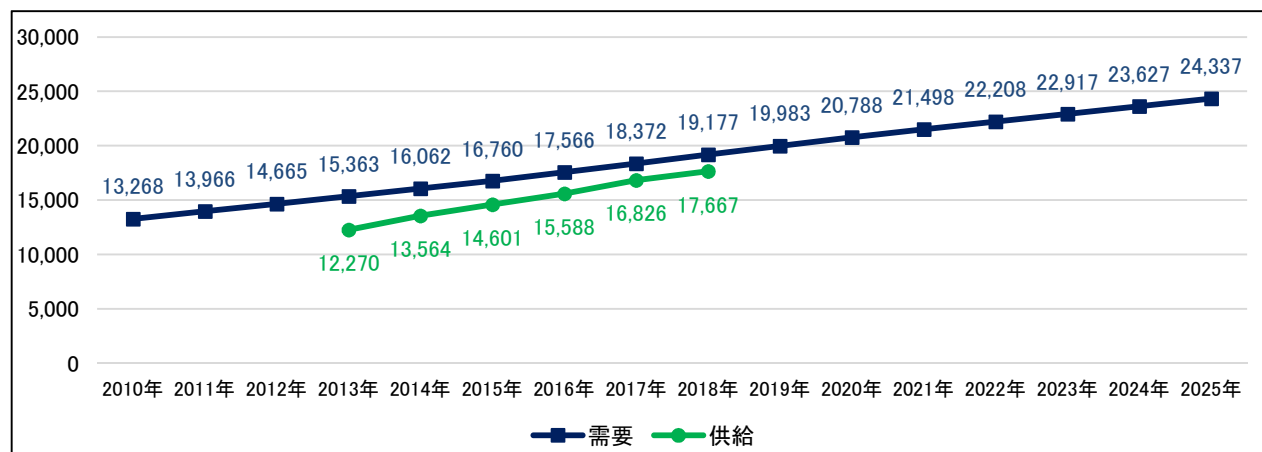
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、区西北部の施設需要のピークは2045年の32,162人であり、2015年の16,760人と比べ、92%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、区西北部の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要16,062人、供給13,564人と「供給<需要(-16%)」である。2018年は需要19,177人、供給17,667人と「供給<需要(-8%)」である。区西北部の高齢者施設の供給は、2014年のかなり不足の状況から、2018年の不足ぎみの状況になった。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



区西北部

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、17,417人(75歳以上1,000人当たりの偏差値44)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が9,653床(偏差値37)、高齢者住宅等が7,764床(偏差値55)である。介護保険施設は全国平均レベルを下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設38、特別養護老人ホーム41、介護療養型医療施設50、有料老人ホーム63、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム39、サ高住(特定施設)51である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値35と全国平均レベルを下回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値44と全国平均レベルを下回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
区西北部	17,417	14.0%	81	44	9,653	13.6%	45	37	7,764	14.6%	36	55

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
区西北部	3,266	15.5%	15	38	5,578	12.3%	26	41	809	16.8%	3.8	50

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
区西北部	6,084	14.9%	28.3	63	0	0.0%	0	43	1,332	13.5%	6.2	39

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

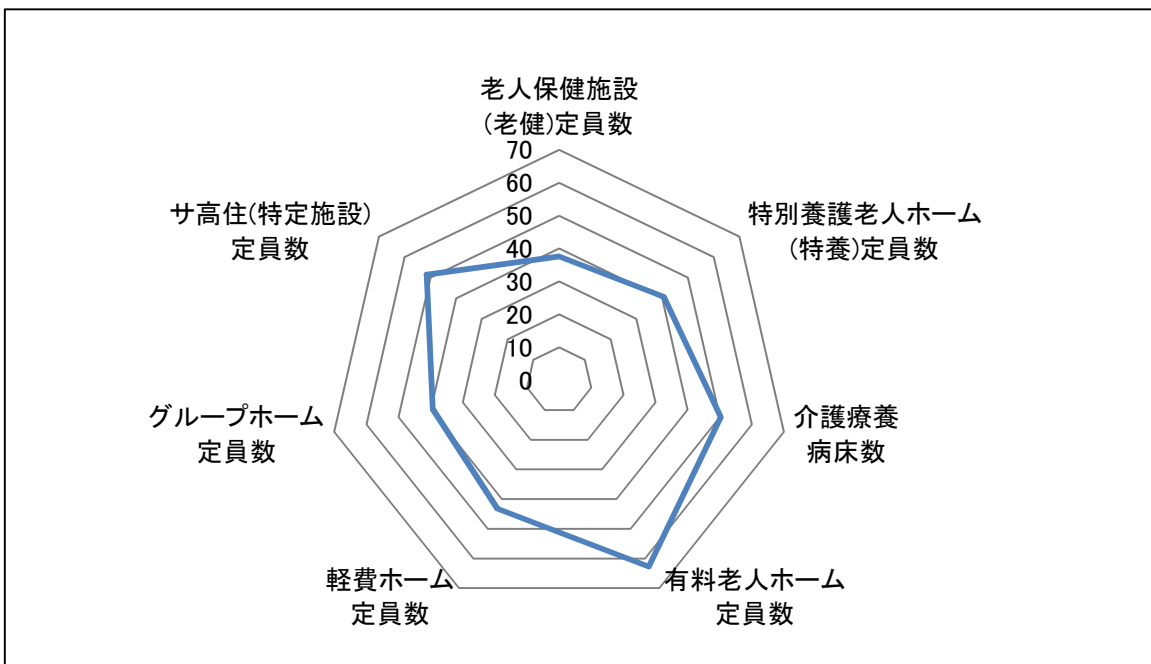
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
区西北部	348	20.9%	1.6	51	209,785		12.9	(6.8)
					1,666	14.2%	7.8	42

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

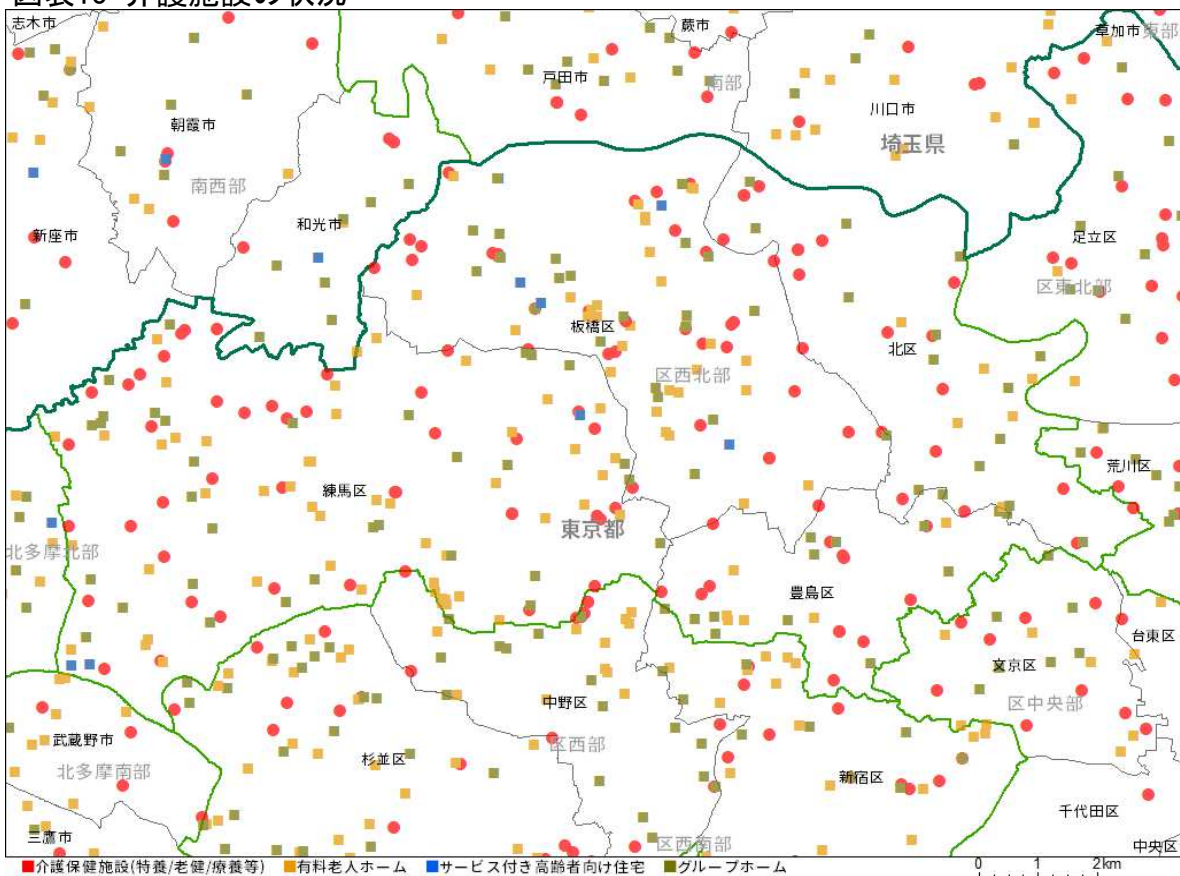
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
区西北部	13,224	14.4%	62	35	1,346	15.4%	6.3	44

区西北部

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



区西北部

■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値51と全国平均レベルである。在宅療養支援診療所数は偏差値55とやや多い。

人口当たり回復期病床は偏差値51と全国平均レベルである。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値44と少ない。

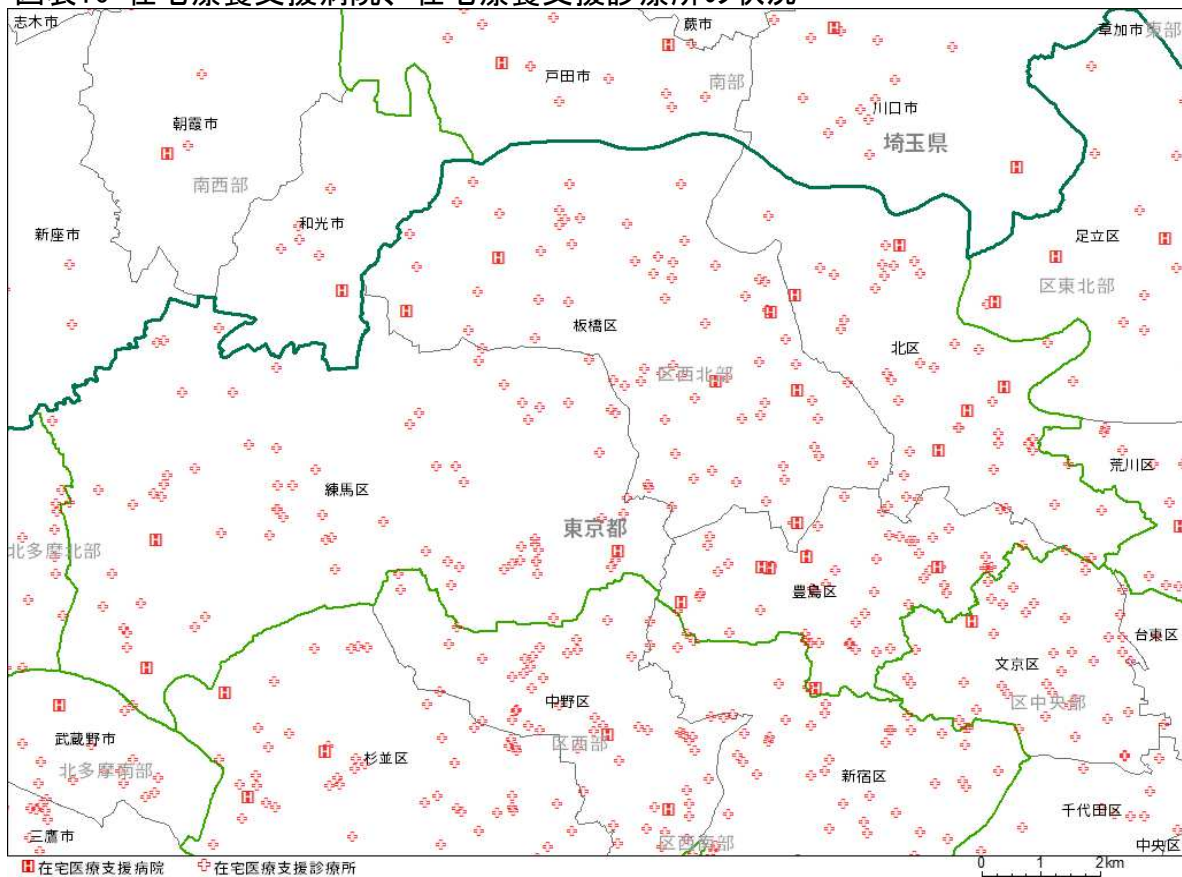
図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
区西北部	19	16.5%	0.1	51	236	16.0%	1.1	55

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
区西北部	1,289	19.0%	67.3	51	472	11.2%	24.6	44

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



区西北部

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値53とやや多く、訪問看護が偏差値47とやや少なく、通所介護が偏差値45とやや少ない。通所リハが偏差値39と少なく、訪問入浴が偏差値50と全国平均レベル、短期入所が偏差値38と少なく、居宅介護支援が偏差値51と全国平均レベルである。訪問介護利用者数は偏差値60と多い。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値55と全国平均レベルをやや上回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値51と全国平均レベルである。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
区西北部	494	16.8%	2.3	53	131	13.0%	0.6	47	484	14.8%	2.3	45

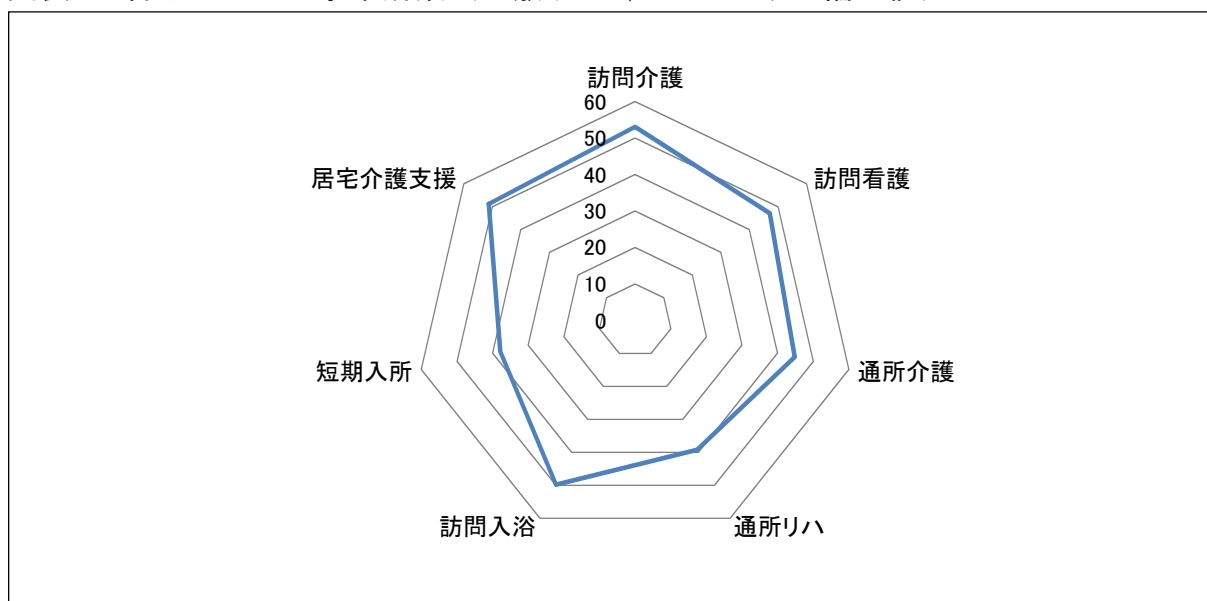
二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
区西北部	50	14.8%	0.2	39	26	16.5%	0.1	50	72	13.1%	0.3	38

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
区西北部	550	16.1%	2.6	51

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
区西北部	21,757	15.8%	101.3	60	3,459	17.3%	16.1	55	691	13.4%	3.2	51

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



区東北部

■ 人口動態と要介護者の現状

区東北部は、人口1,325,299人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は326,946人、高齢化率(65歳以上人口割合)は25%とやや低い。

要介護数(認定者)は47,008人、要介護認定率は14%と高い。うち要介護3以上は24,230人、要介護者数に占める割合は52%と高い。

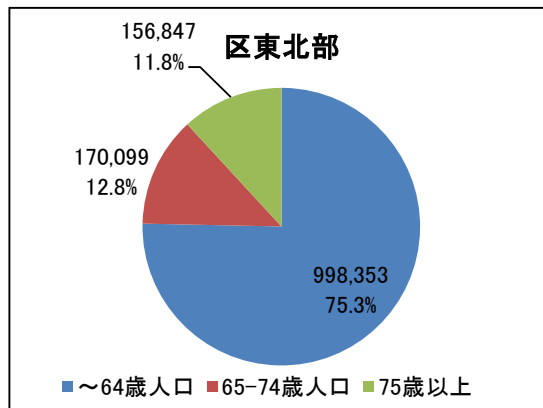
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
区東北部	1,325,299	326,946	156,847	25%	46	198,705	27%	40%

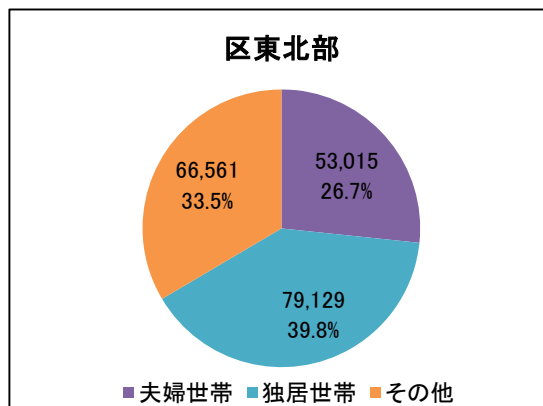
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
区東北部	47,008	14%	55	24,230	52%	60

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



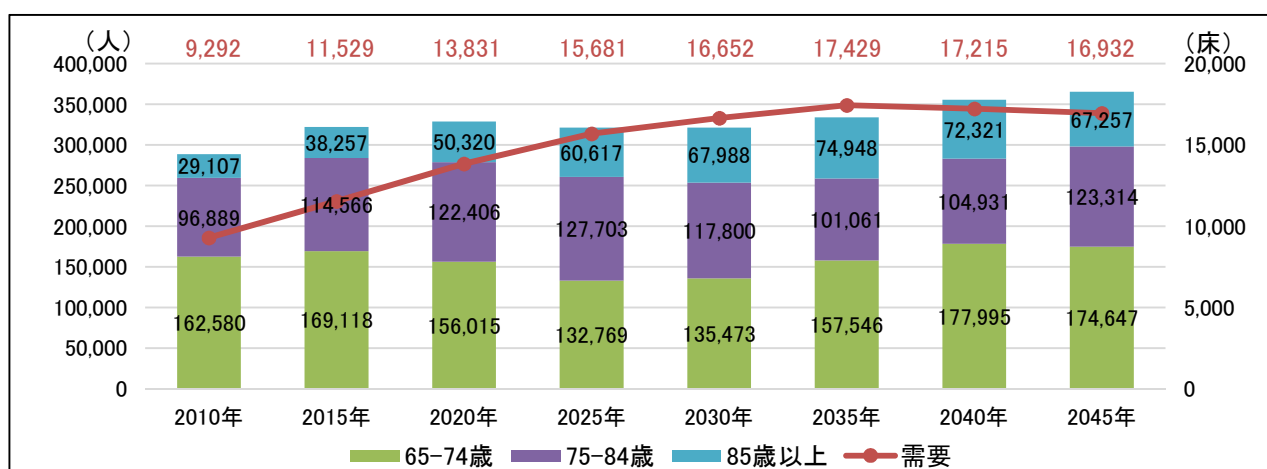
区東北部

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、区東北部の65歳以上人口のピークは2045年、65-74歳人口のピークは2040年、75-84歳人口のピークは2025年、85歳以上人口のピークは2035年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が152,823(114,566+38,257)人であるが、ピーク時の2045年には190,571人まで増加すると推計され、2015年比25%増加する。

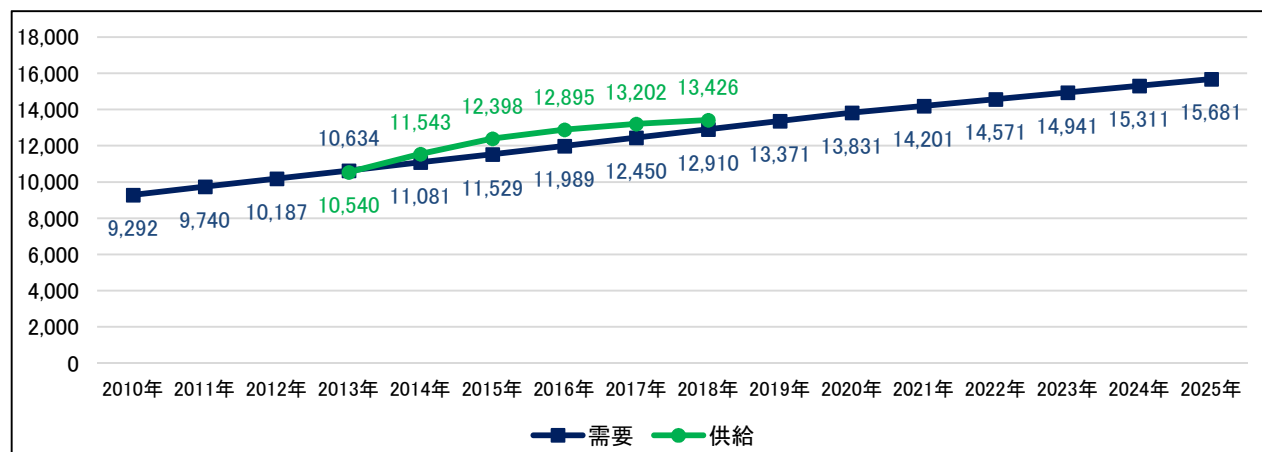
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、区東北部の施設需要のピークは2035年の17,429人であり、2015年の11,529人と比べ、51%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、区東北部の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要11,081人、供給11,543人と「供給>需要(+4%)」である。2018年は需要12,910人、供給13,426人と「供給>需要(+4%)」である。区東北部の高齢者施設の供給は、2014年から2018年にかけて、需要と供給が拮抗する状況が続いている。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



区東北部

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、13,084人(75歳以上1,000人当たりの偏差値45)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が8,314床(偏差値43)、高齢者住宅等が4,770床(偏差値51)である。介護保険施設は全国平均レベルを下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設46、特別養護老人ホーム46、介護療養型医療施設46、有料老人ホーム57、軽費ホーム45、グループホーム43、サ高住(特定施設)なし(偏差値43)である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値41と全国平均レベルを下回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値40と全国平均レベルを下回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
区東北部	13,084	10.5%	83	45	8,314	11.7%	53	43	4,770	9.0%	30	51

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
区東北部	3,115	14.8%	20	46	4,873	10.7%	31	46	326	6.8%	2.1	46

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
区東北部	3,434	8.4%	21.9	57	60	9.1%	0.4	45	1,276	12.9%	8.1	43

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

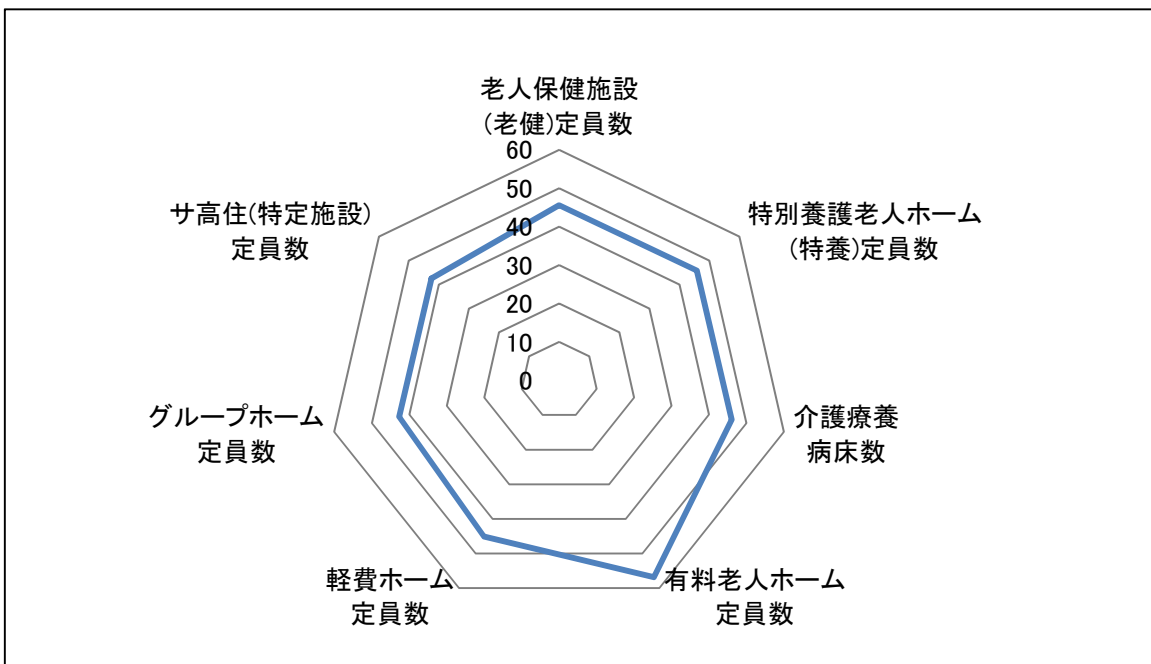
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
区東北部	0	0.0%	0	43	209,785		12.9	(6.8)
					2,302	19.7%	14.7	53

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

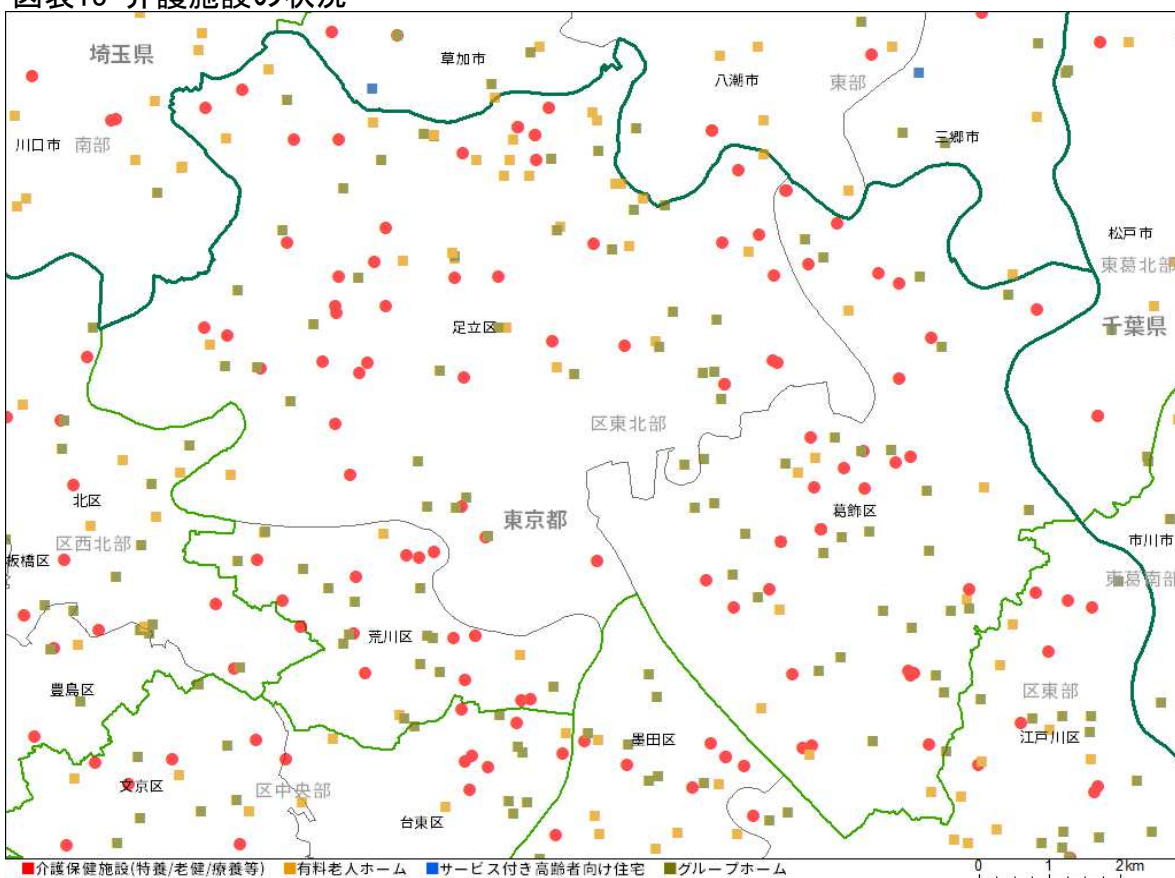
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
区東北部	10,822	11.8%	69	41	836	9.5%	5.3	40

区東北部

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



区東北部

■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値62と多い。在宅療養支援診療所数は偏差値49と全国平均レベルである。

人口当たり回復期病床は偏差値50と全国平均レベルである。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値45とやや少ない。

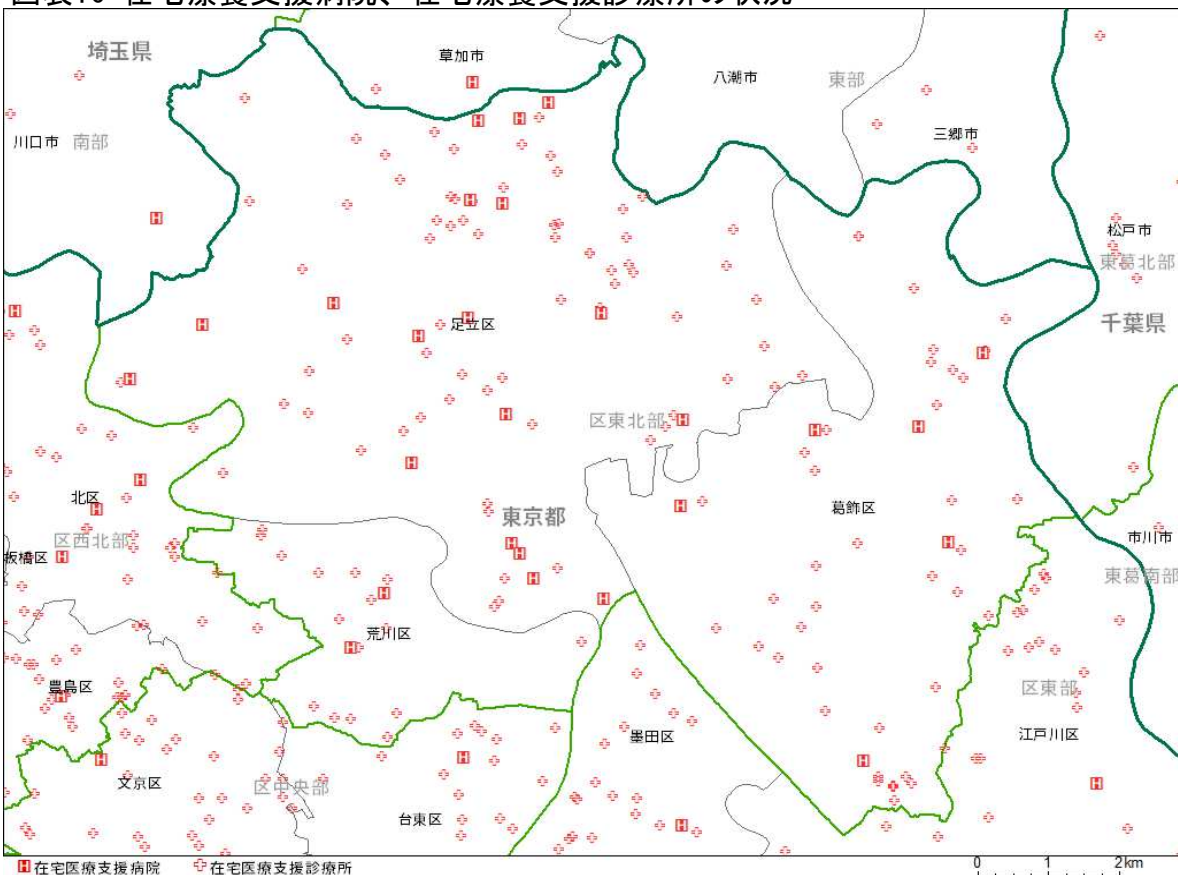
図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
区東北部	26	22.6%	0.2	62	127	8.6%	0.8	49

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
区東北部	842	12.4%	63.5	50	367	8.7%	27.7	45

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



区東北部

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値54とやや多く、訪問看護が偏差値49と全国平均レベル、通所介護が偏差値47とやや少ない。通所リハが偏差値44と少なく、訪問入浴が偏差値50と全国平均レベル、短期入所が偏差値41と少なく、居宅介護支援が偏差値53とやや多い。訪問介護利用者数は偏差値65と多い。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値56と全国平均レベルを上回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値52と全国平均レベルである。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
区東北部	370	12.6%	2.4	54	103	10.2%	0.7	49	388	11.9%	2.5	47

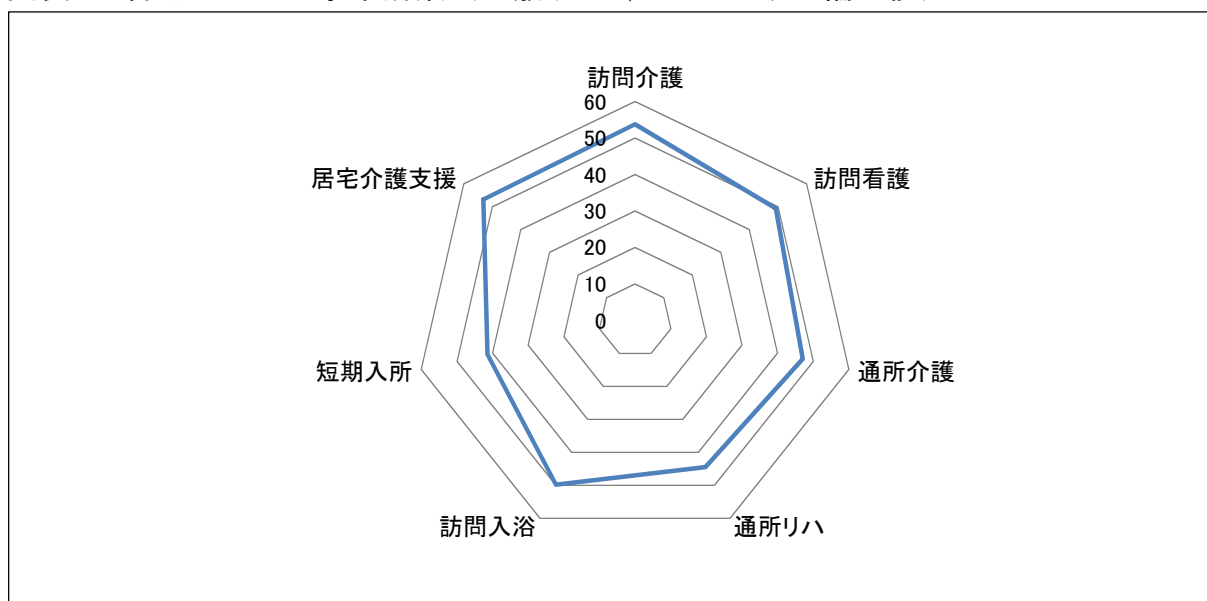
二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
区東北部	54	16.0%	0.3	44	19	12.0%	0.1	50	67	12.2%	0.4	41

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
区東北部	419	12.3%	2.7	53

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
区東北部	17,811	12.9%	113.6	65	2,630	13.2%	16.8	56	527	10.2%	3.4	52

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



区東部

■ 人口動態と要介護者の現状

区東部は、人口1,435,681人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は305,386人、高齢化率(65歳以上人口割合)は21%と低い。

要介護数(認定者)は38,500人、要介護認定率は13%とやや低い。うち要介護3以上は19,016人、要介護者数に占める割合は49%とやや高い。

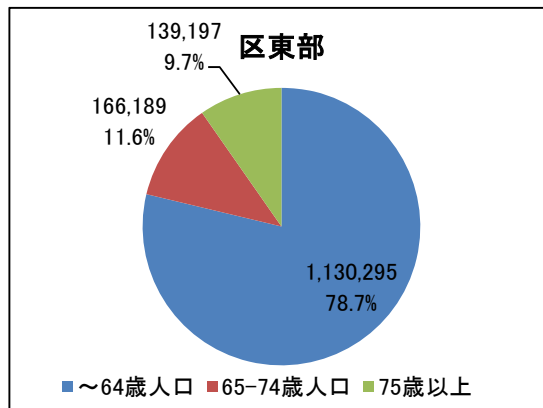
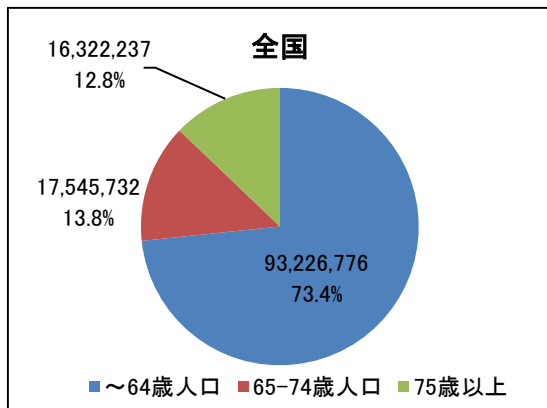
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
区東部	1,435,681	305,386	139,197	21%	39	190,073	27%	39%

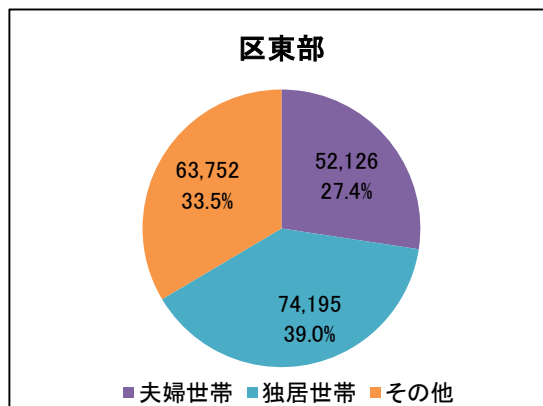
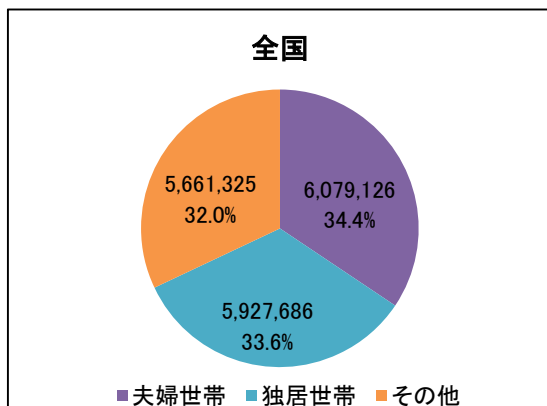
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
区東部	38,500	13%	45	19,016	49%	54

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



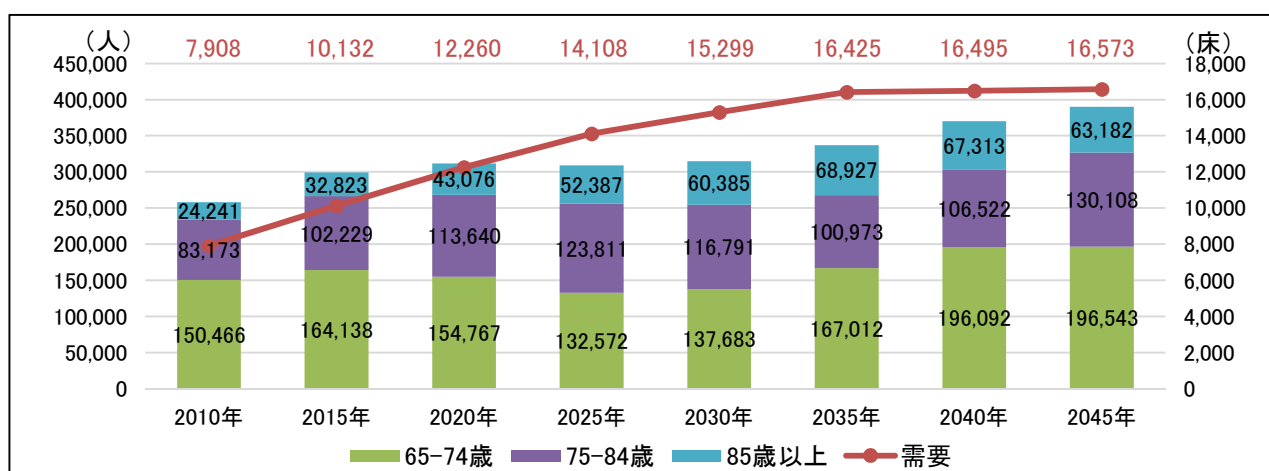
区東部

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、区東部の65歳以上人口のピークは2045年、65-74歳人口のピークは2045年、75-84歳人口のピークは2045年、85歳以上人口のピークは2035年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が135,052(102,229+32,823)人であるが、ピーク時の2045年には193,290人まで増加すると推計され、2015年比43%増加する。

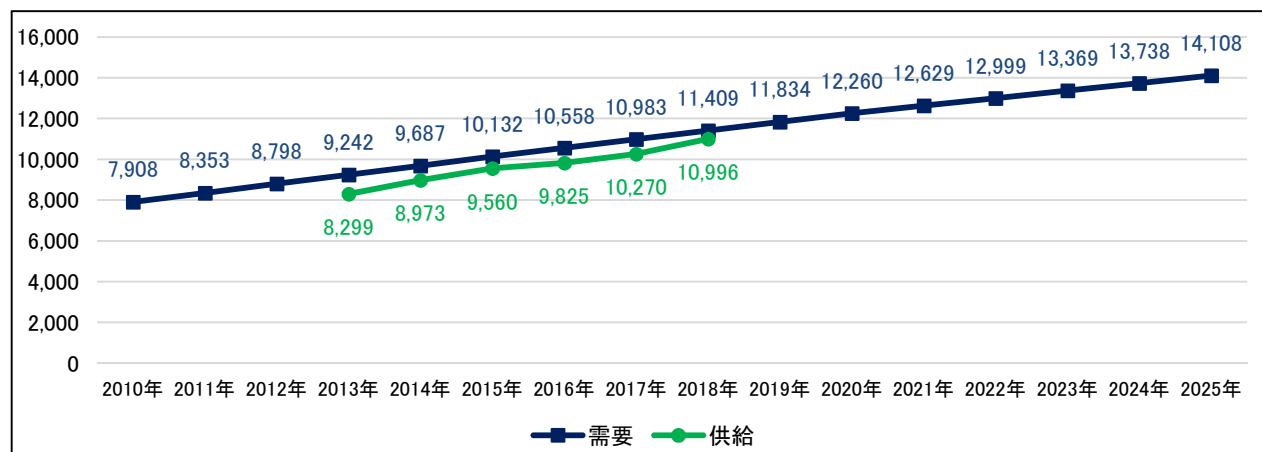
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、区東部の施設需要のピークは2045年の16,573人であり、2015年の10,132人と比べ、64%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、区東部の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要9,687人、供給8,973人と「供給<需要(-7%)」である。2018年は需要11,409人、供給10,996人と「供給<需要(-4%)」である。区東部の高齢者施設の供給は、2014年の不足ぎみの状況から、2018年の需要と供給が拮抗する状況になった。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



区東部

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、10,576人(75歳以上1,000人当たりの偏差値40)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が5,873床(偏差値35)、高齢者住宅等が4,703床(偏差値53)である。介護保険施設は全国平均レベルを下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設40、特別養護老人ホーム39、介護療養型医療施設44、有料老人ホーム59、軽費ホーム47、グループホーム43、サ高住(特定施設)なし(偏差値43)である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値31と全国平均レベルを大きく下回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値38と全国平均レベルを下回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
区東部	10,576	8.5%	76	40	5,873	8.3%	42	35	4,703	8.9%	34	53

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
区東部	2,328	11.1%	17	40	3,359	7.4%	24	39	186	3.9%	1.3	44

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
区東部	3,427	8.4%	24.6	59	118	17.9%	0.8	47	1,158	11.7%	8.3	43

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

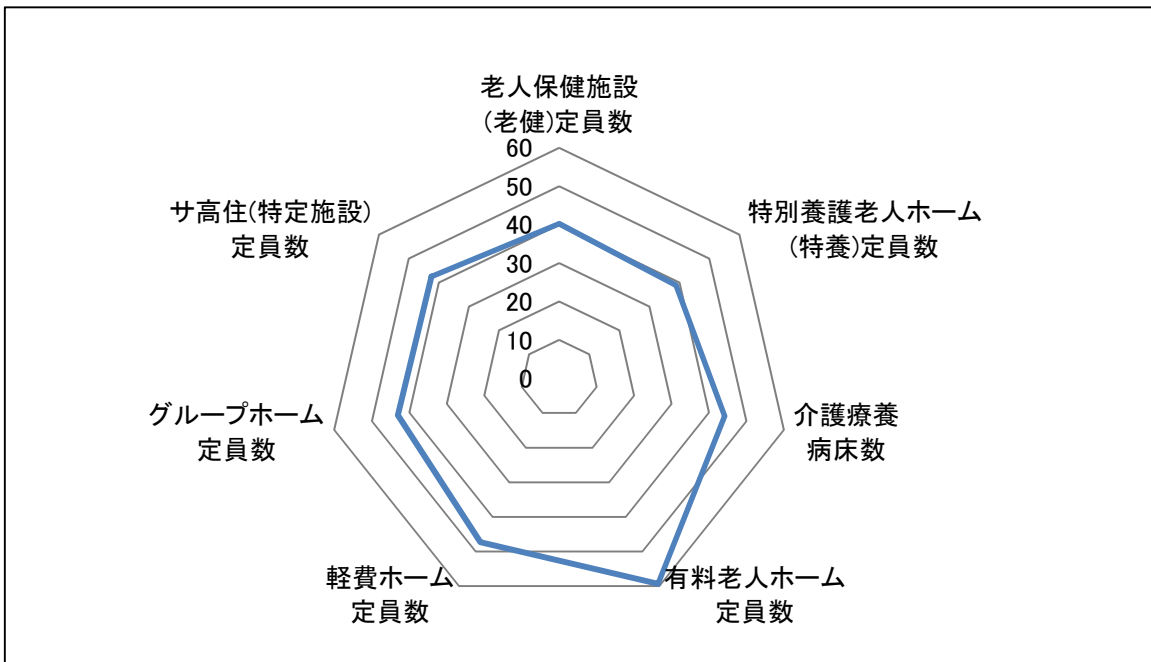
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
区東部	0	0.0%	0	43	209,785		12.9	(6.8)
					369	3.2%	2.7	35

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

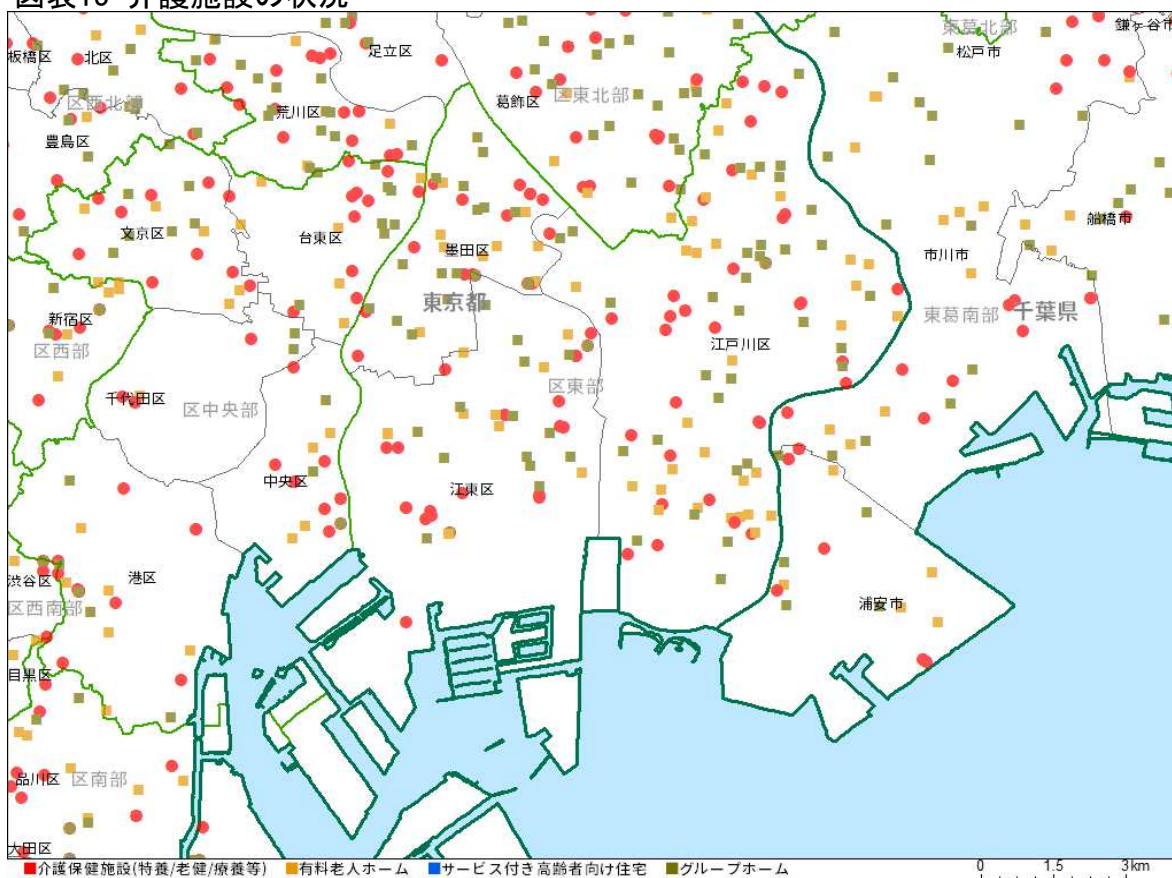
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
区東部	7,999	8.7%	57	31	687	7.8%	4.9	38

区東部

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



区東部

■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値46とやや少ない。在宅療養支援診療所数は偏差値51と全国平均レベルである。

人口当たり回復期病床は偏差値41と少ない。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値45とやや少ない。

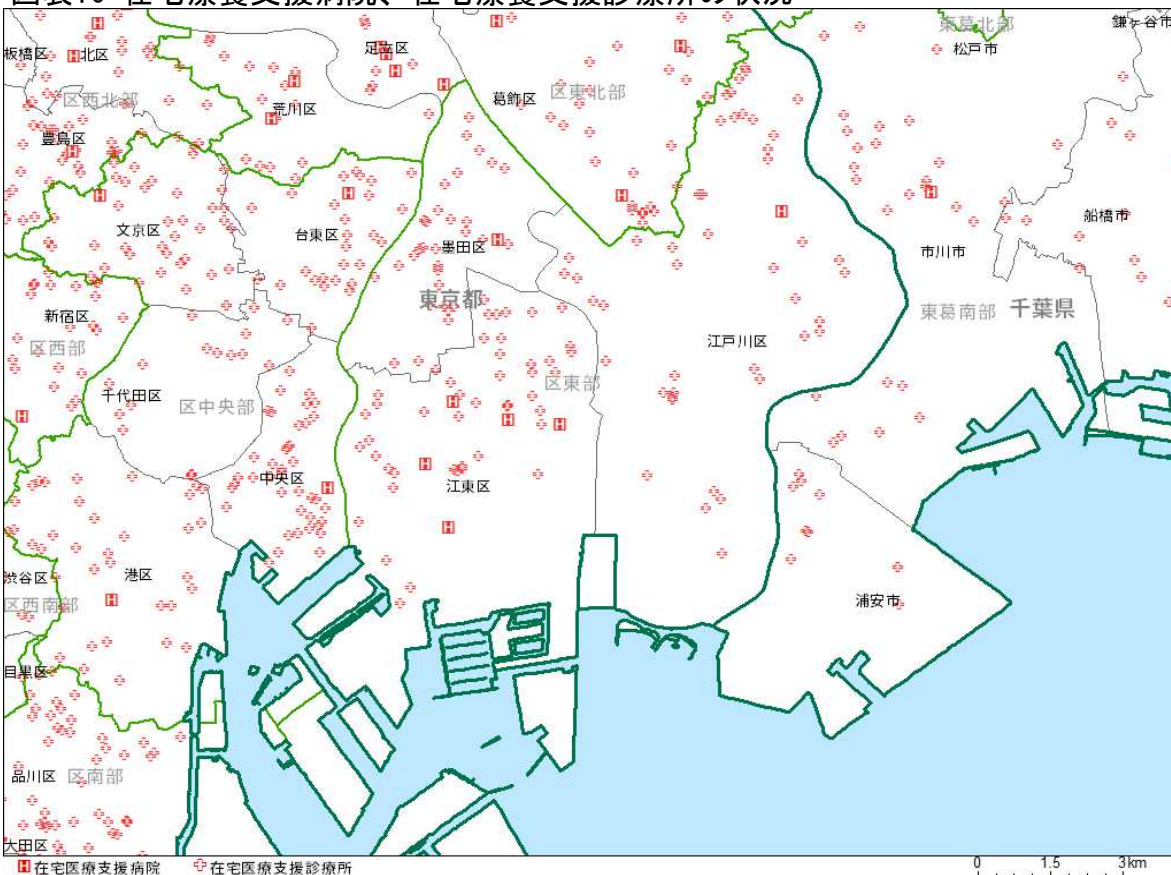
図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
区東部	8	7.0%	0.1	46	129	8.7%	0.9	51

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
区東部	336	5.0%	23.4	41	436	10.3%	30.4	45

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



区東部

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値48と全国平均レベル、訪問看護が偏差値51と全国平均レベル、通所介護が偏差値45とやや少ない。通所リハが偏差値39と少なく、訪問入浴が偏差値52と全国平均レベル、短期入所が偏差値36と少なく、居宅介護支援が偏差値47とやや少ない。訪問介護利用者数は偏差値57と多い。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値49と全国平均レベル、訪問看護に従事する看護師が偏差値54と全国平均レベルをやや上回る。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
区東部	269	9.1%	1.9	48	98	9.7%	0.7	51	319	9.8%	2.3	45

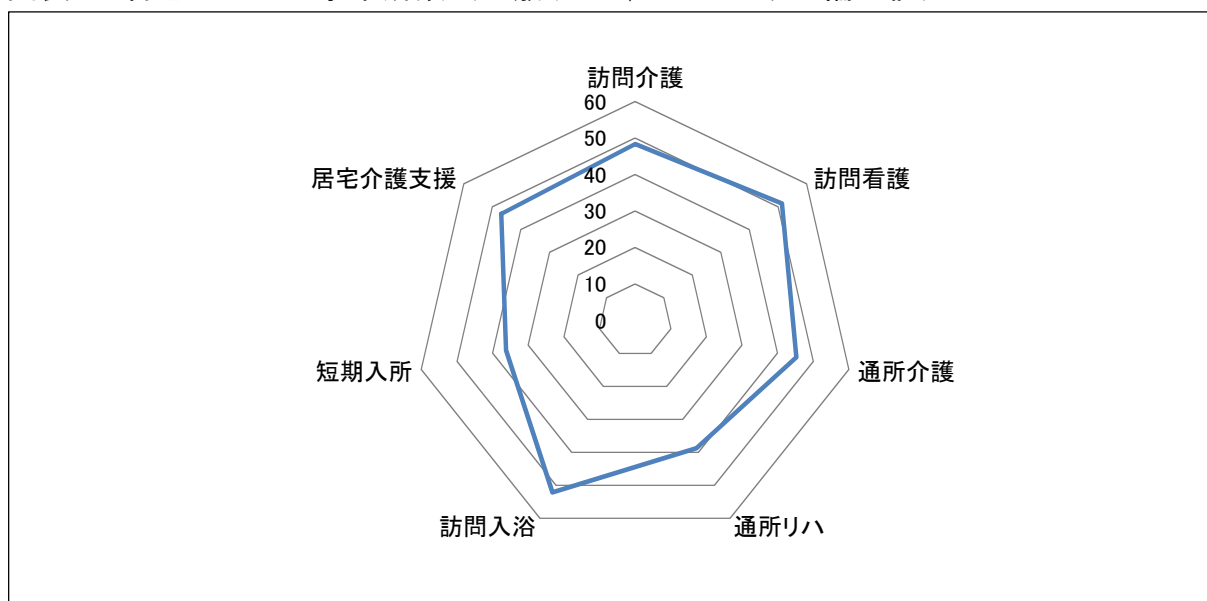
二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
区東部	31	9.2%	0.2	39	20	12.7%	0.1	52	41	7.4%	0.3	36

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
区東部	322	9.4%	2.3	47

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
区東部	12,965	9.4%	93.1	57	1,850	9.3%	13.3	49	500	9.7%	3.6	54

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



西多摩

■ 人口動態と要介護者の現状

西多摩は、人口390,897人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は109,128人、高齢化率(65歳以上人口割合)は28%とやや高い。

要介護数(認定者)は11,607人、要介護認定率は11%と非常に低い。うち要介護3以上は6,162人、要介護者数に占める割合は53%と高い。

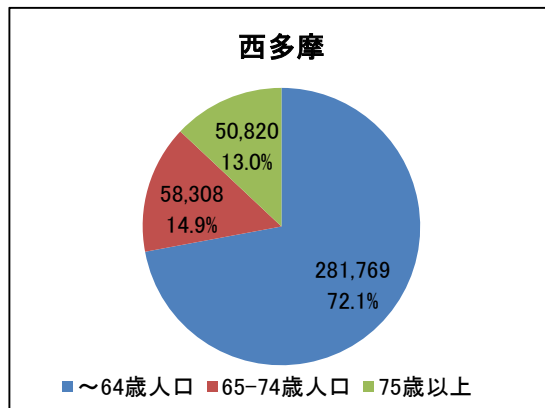
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
西多摩	390,897	109,128	50,820	28%	53	55,616	35%	29%

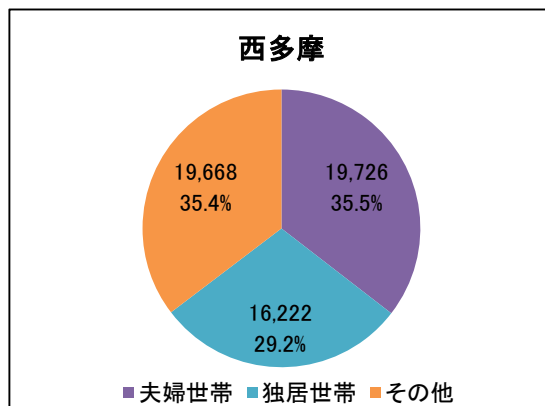
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
西多摩	11,607	11%	34	6,162	53%	65

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



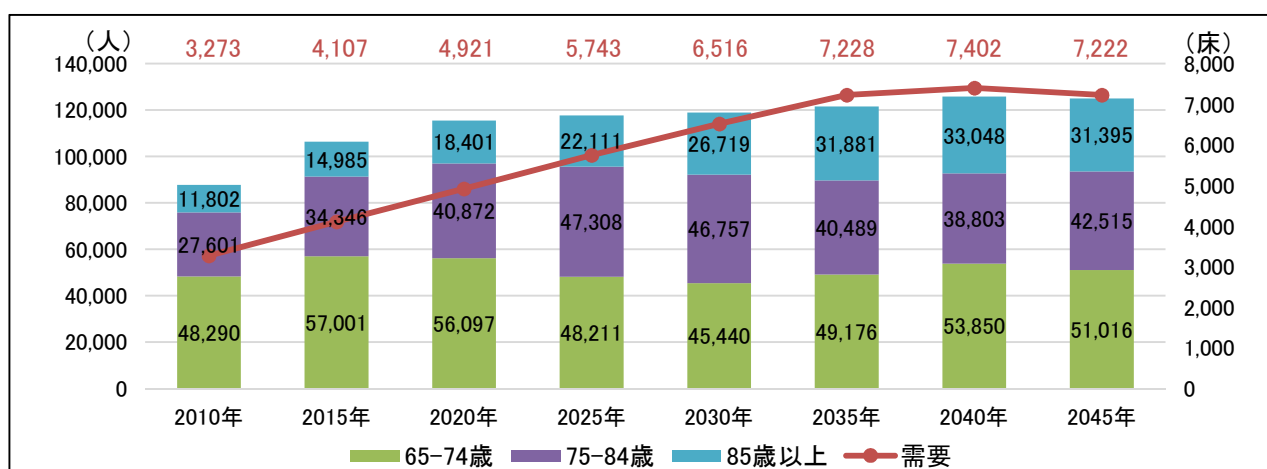
西多摩

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、西多摩の65歳以上人口のピークは2040年、65-74歳人口のピークは2015年、75-84歳人口のピークは2025年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が49,331(34,346+14,985)人であるが、ピーク時の2045年には73,910人まで増加すると推計され、2015年比50%増加する。

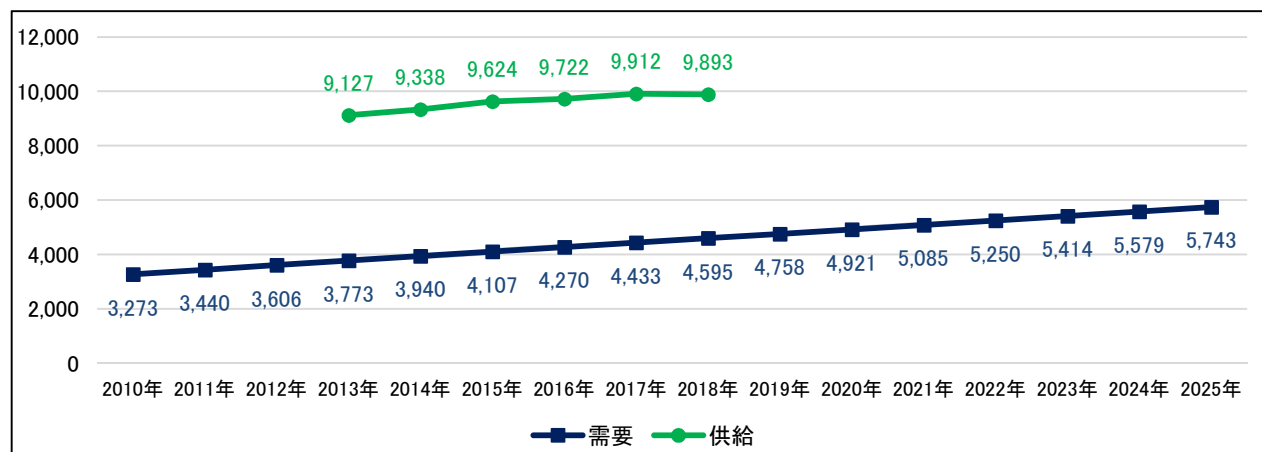
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、西多摩の施設需要のピークは2040年の7,402人であり、2015年の4,107人と比べ、80%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、西多摩の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要3,940人、供給9,338人と「供給>需要(+137%)」である。2018年は需要4,595人、供給9,893人と「供給>需要(+115%)」である。西多摩の高齢者施設の供給は、2014年から2018年にかけて、かなり余裕のある状況が続いている。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



西多摩

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、9,775人(75歳以上1,000人当たりの偏差値117)と全国平均レベルを大きく上回る。そのうち、介護保険施設の定員が8,895床(偏差値142)、高齢者住宅等が880床(偏差値40)である。介護保険施設は全国平均レベルを大きく上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設59、特別養護老人ホーム147、介護療養型医療施設80、有料老人ホーム47、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム35、サ高住(特定施設)59である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値101と全国平均レベルを大きく上回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値80と全国平均レベルを大きく上回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
西多摩	9,775	7.9%	192	117	8,895	12.5%	175	142	880	1.7%	17	40

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
西多摩	1,415	6.7%	28	59	6,680	14.7%	131	147	800	16.6%	15.7	80

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
西多摩	551	1.4%	10.8	47	0	0.0%	0	43	180	1.8%	3.5	35

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
西多摩	149	8.9%	2.9	59	209,785		12.9	(6.8)
					208	1.8%	4.1	37

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
西多摩	6,878	7.5%	135	101	681	7.8%	13.4	80

西多摩

■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値52と全国平均レベルである。在宅療養支援診療所数は偏差値38と少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値46とやや少ない。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値49と全国平均レベルである。

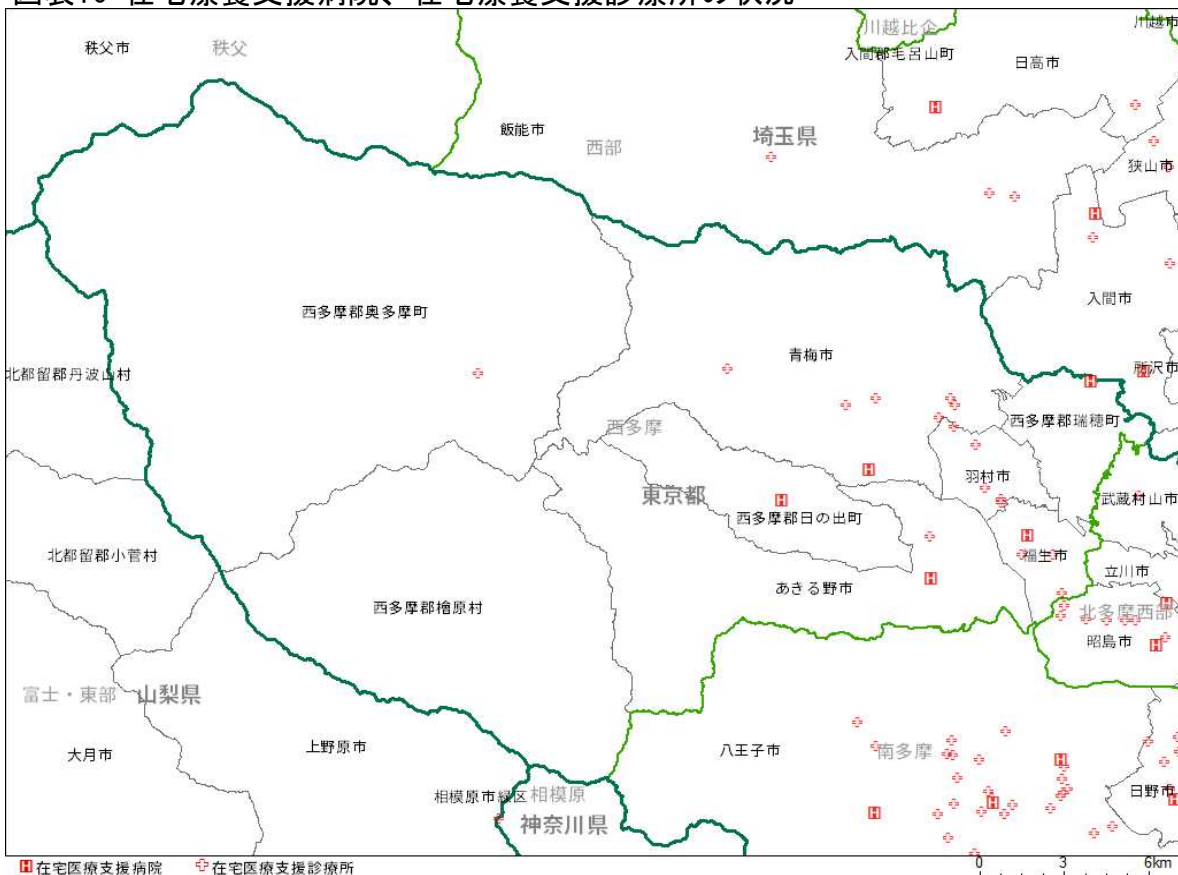
図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
西多摩	5	4.3%	0.1	52	17	1.2%	0.3	38

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
西多摩	173	2.6%	44.3	46	200	4.7%	51.2	49

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



西多摩

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値37と少なく、訪問看護が偏差値46とやや少なく、通所介護が偏差値39と少ない。通所リハが偏差値49と全国平均レベル、訪問入浴が偏差値52と全国平均レベル、短期入所が偏差値72と非常に多く、居宅介護支援が偏差値40と少ない。訪問介護利用者数は偏差値37と少ない。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値37と全国平均レベルを下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値48と全国平均レベルである。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
西多摩	55	1.9%	1.1	37	30	3.0%	0.6	46	83	2.5%	1.6	39

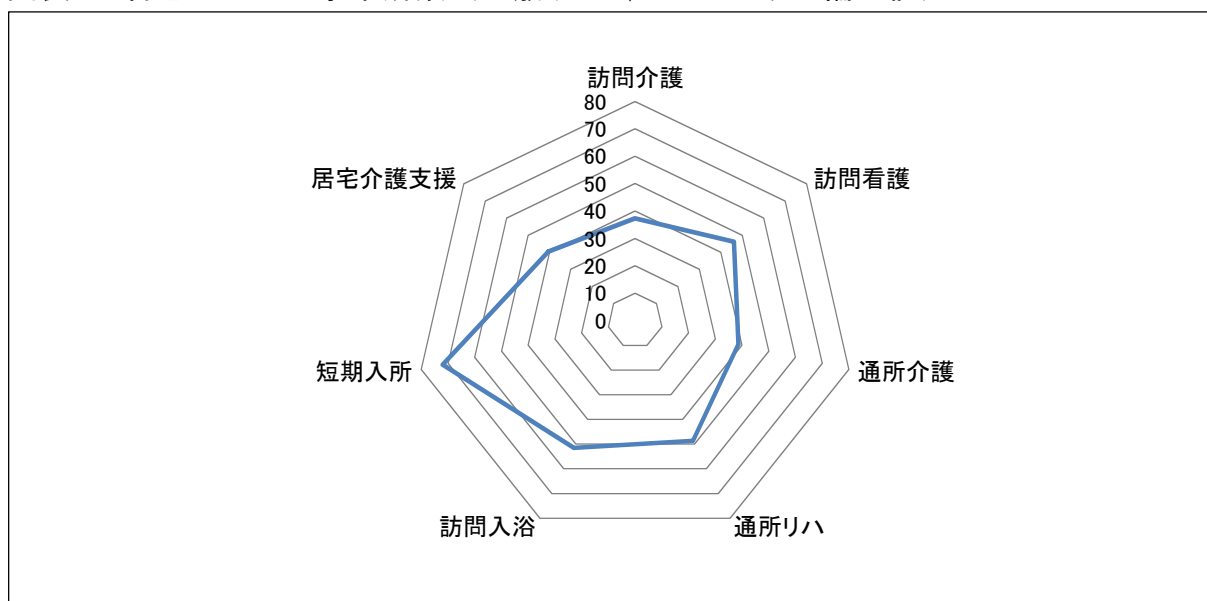
二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
西多摩	22	6.5%	0.4	49	7	4.4%	0.1	52	61	11.1%	1.2	72

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
西多摩	99	2.9%	1.9	40

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
西多摩	2,033	1.5%	40.0	37	332	1.7%	6.5	37	148	2.9%	2.9	48

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



南多摩

■ 人口動態と要介護者の現状

南多摩は、人口1,430,411人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は357,304人、高齢化率(65歳以上人口割合)は25%とやや低い。

要介護数(認定者)は43,900人、要介護認定率は12%と低い。うち要介護3以上は19,675人、要介護者数に占める割合は45%と低い。

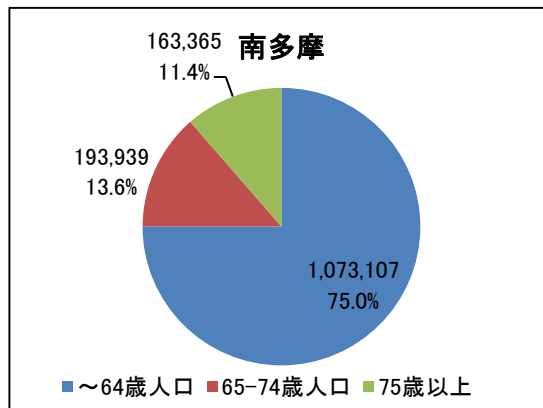
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
南多摩	1,430,411	357,304	163,365	25%	47	203,498	36%	31%

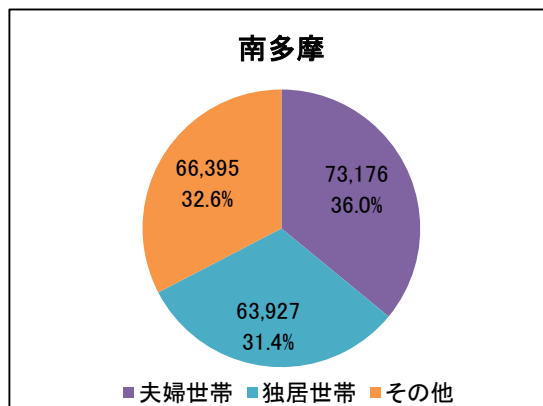
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
南多摩	43,900	12%	43	19,675	45%	40

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



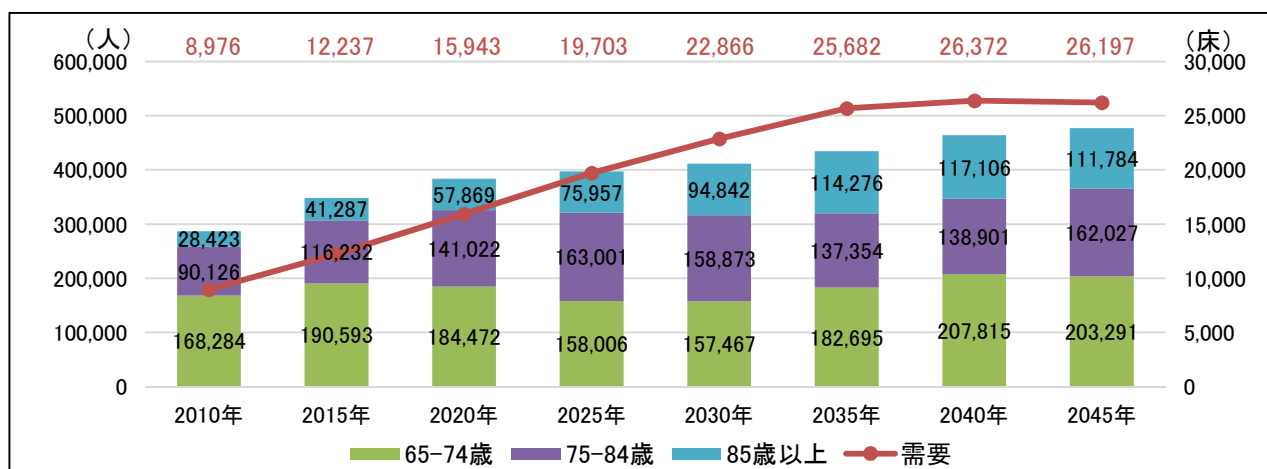
南多摩

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、南多摩の65歳以上人口のピークは2045年、65-74歳人口のピークは2040年、75-84歳人口のピークは2025年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が157,519(116,232+41,287)人であるが、ピーク時の2045年には273,811人まで増加すると推計され、2015年比74%増加する。

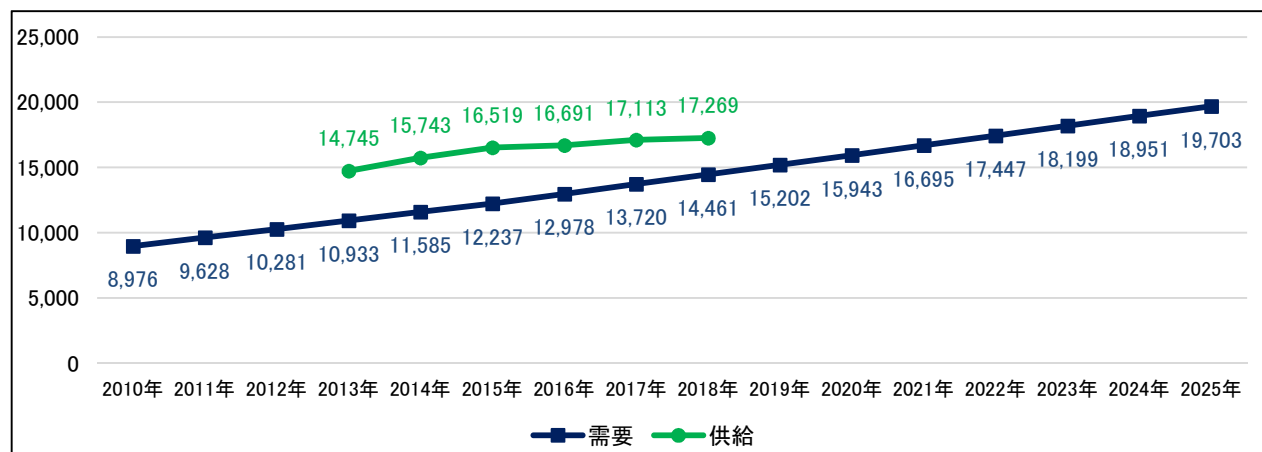
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、南多摩の施設需要のピークは2040年の26,372人であり、2015年の12,237人と比べ、116%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、南多摩の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要11,585人、供給15,743人と「供給>需要(+36%)」である。2018年は需要14,461人、供給17,269人と「供給>需要(+19%)」である。南多摩の高齢者施設の供給は、2014年から2018年にかけて、かなり余裕のある状況が続いている。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



南多摩

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、17,089人(75歳以上1,000人当たりの偏差値59)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が9,665床(偏差値48)、高齢者住宅等が7,424床(偏差値63)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設39、特別養護老人ホーム51、介護療養型医療施設58、有料老人ホーム72、軽費ホーム44、グループホーム39、サ高住(特定施設)49である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値43と全国平均レベルを下回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値51と全国平均レベルである。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
南多摩	17,089	13.8%	105	59	9,665	13.6%	59	48	7,424	14.0%	45	63

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
南多摩	2,641	12.6%	16	39	5,909	13.0%	36	51	1,115	23.1%	6.8	58

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
南多摩	6,261	15.3%	38.3	72	30	4.5%	0.2	44	950	9.6%	5.8	39

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

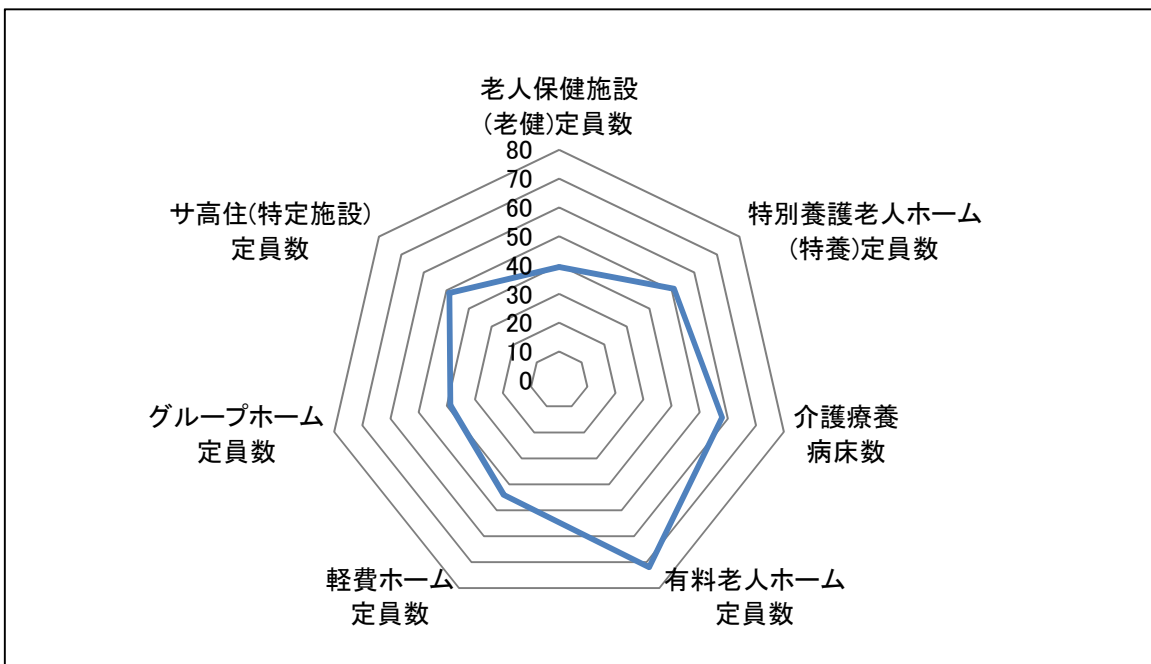
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
南多摩	183	11.0%	1.1	49	209,785		12.9	(6.8)
					1,801	15.4%	11.0	47

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

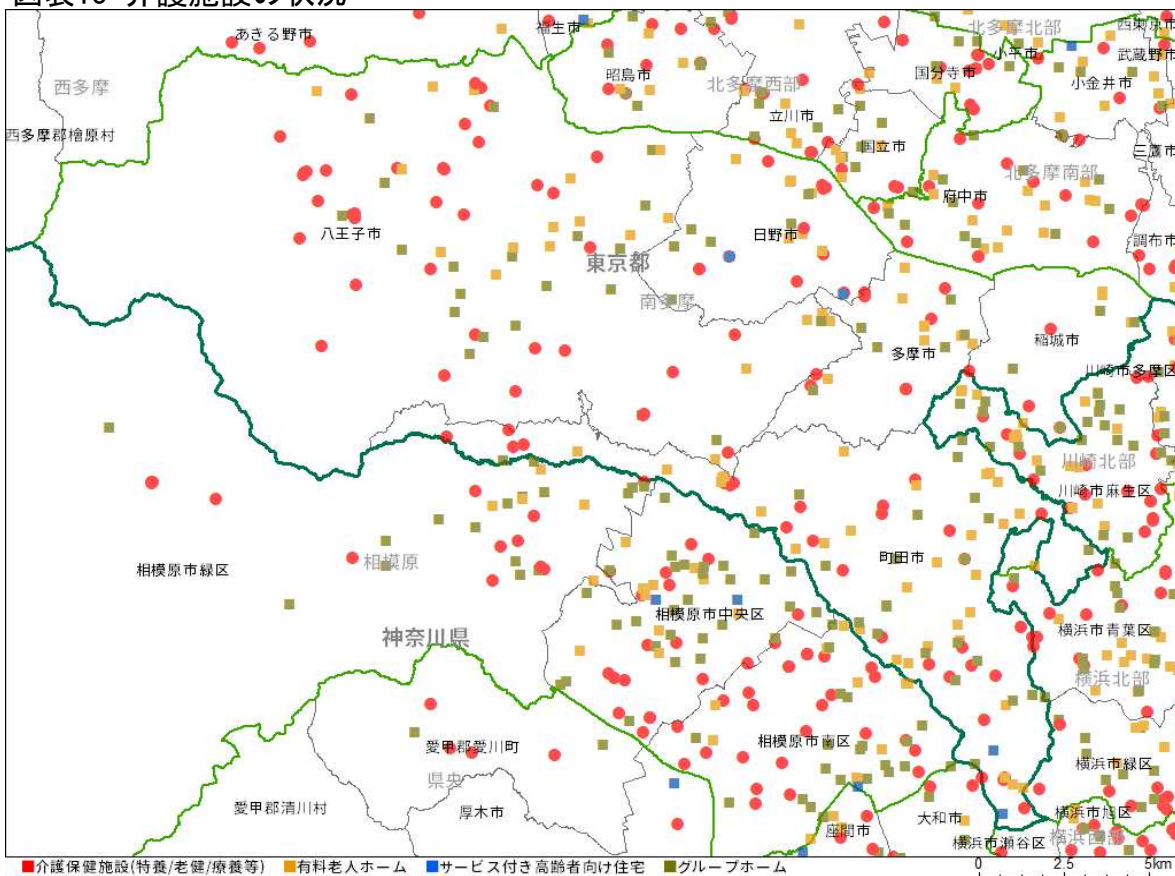
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
南多摩	11,666	12.7%	71	43	1,242	14.2%	7.6	51

南多摩

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



南多摩

■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値50と全国平均レベルである。在宅療養支援診療所数は偏差値44と少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値44と少ない。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値46とやや少ない。

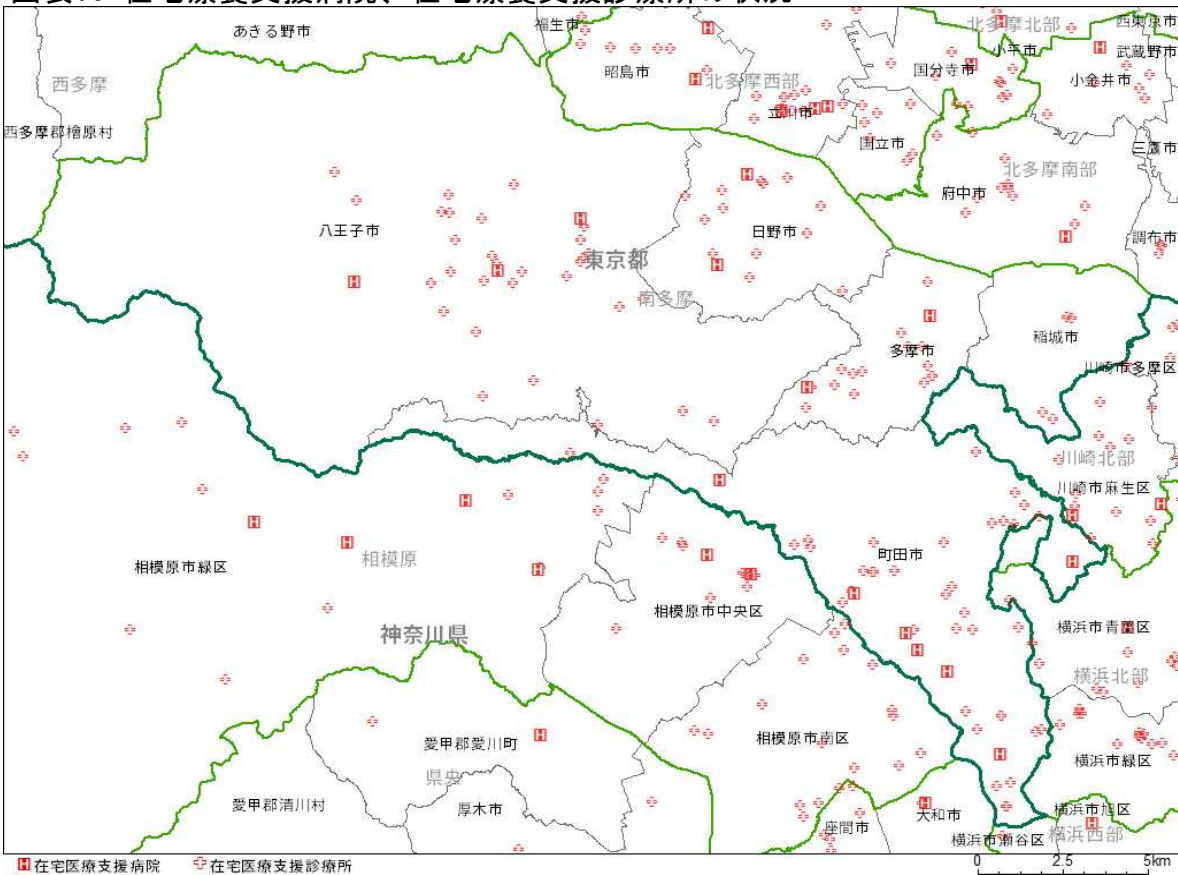
図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
南多摩	14	12.2%	0.1	50	101	6.8%	0.6	44

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
南多摩	531	7.8%	37.1	44	503	11.9%	35.2	46

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



南多摩

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値43と少なく、訪問看護が偏差値43と少なく、通所介護が偏差値46とやや少ない。通所リハが偏差値38と少なく、訪問入浴が偏差値46とやや少なく、短期入所が偏差値41と少なく、居宅介護支援が偏差値40と少ない。訪問介護利用者数は偏差値51と全国平均レベルである。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値45と全国平均レベルをやや下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値45と全国平均レベルをやや下回る。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
南多摩	251	8.5%	1.5	43	86	8.5%	0.5	43	395	12.1%	2.4	46

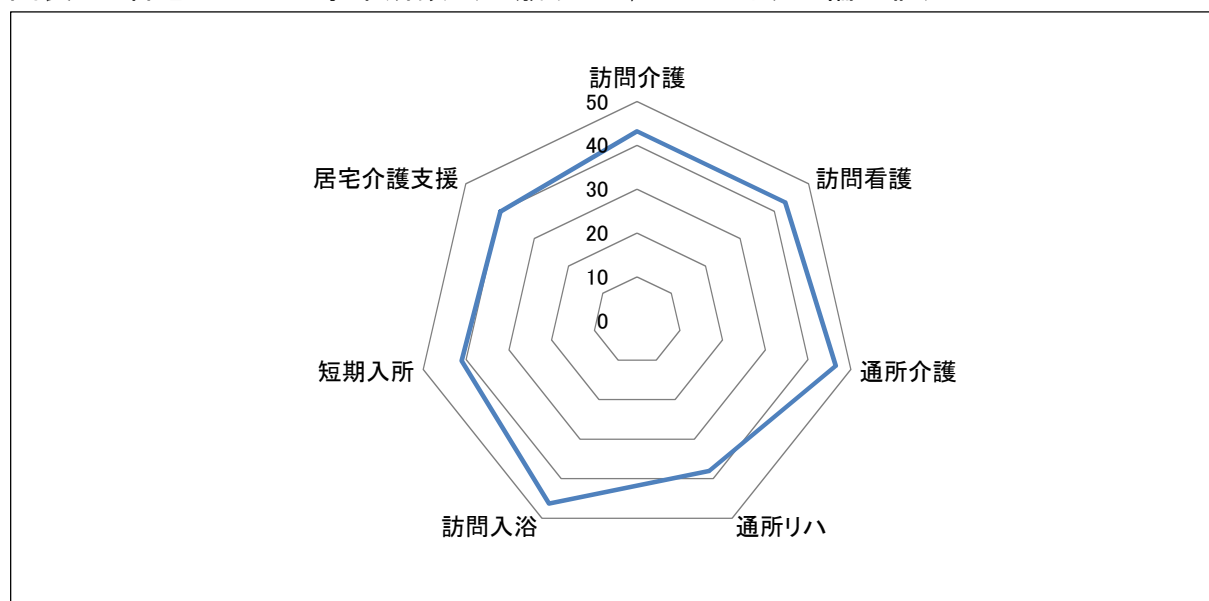
二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
南多摩	34	10.1%	0.2	38	14	8.9%	0.1	46	68	12.3%	0.4	41

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
南多摩	313	9.2%	1.9	40

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
南多摩	12,439	9.0%	76.1	51	1,723	8.6%	10.5	45	427	8.3%	2.6	45

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



北多摩西部

■ 人口動態と要介護者の現状

北多摩西部は、人口640,617人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は153,792人、高齢化率(65歳以上人口割合)は24%と低い。

要介護数(認定者)は20,065人、要介護認定率は13%とやや低い。うち要介護3以上は9,283人、要介護者数に占める割合は46%と低い。

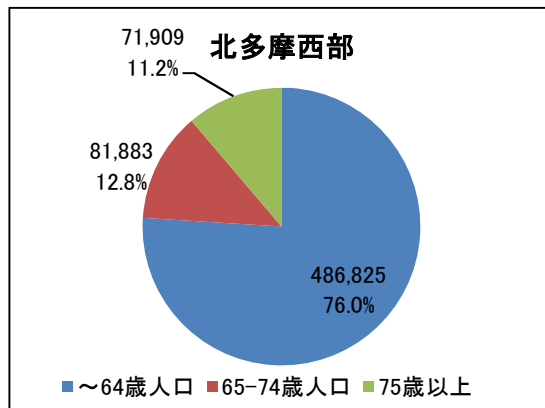
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
北多摩西部	640,617	153,792	71,909	24%	45	89,673	33%	35%

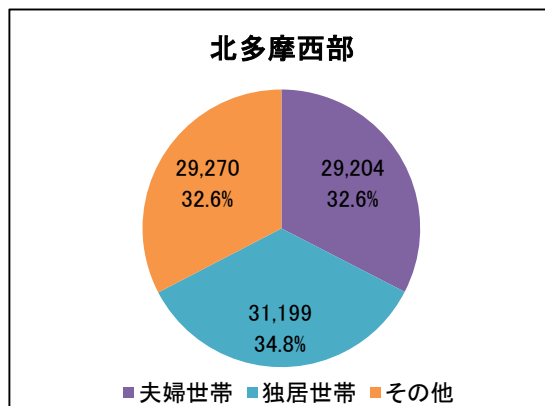
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
北多摩西部	20,065	13%	48	9,283	46%	44

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



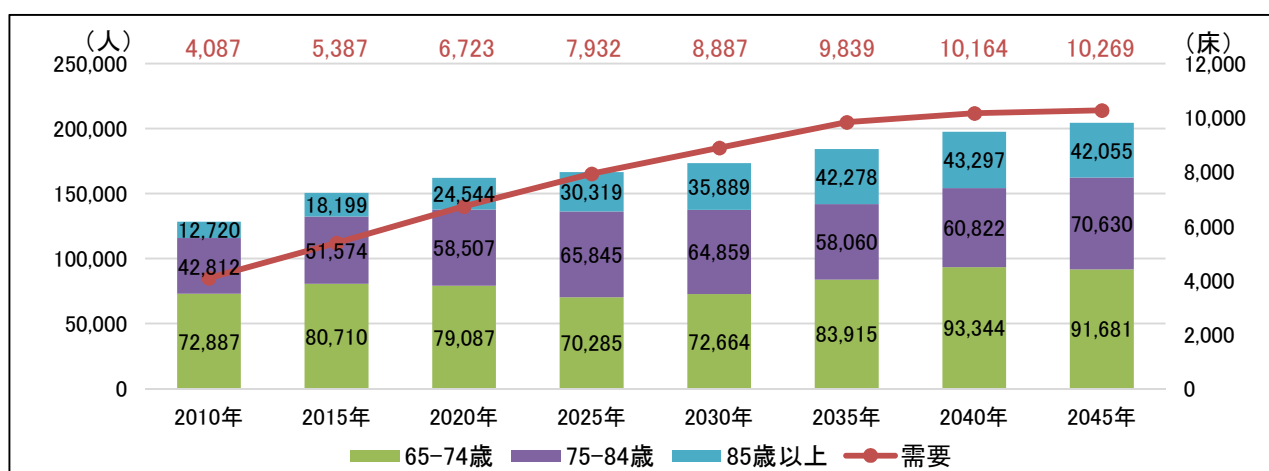
北多摩西部

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、北多摩西部の65歳以上人口のピークは2045年、65-74歳人口のピークは2040年、75-84歳人口のピークは2045年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が69,773(51,574+18,199)人であるが、ピーク時の2045年には112,685人まで増加すると推計され、2015年比62%増加する。

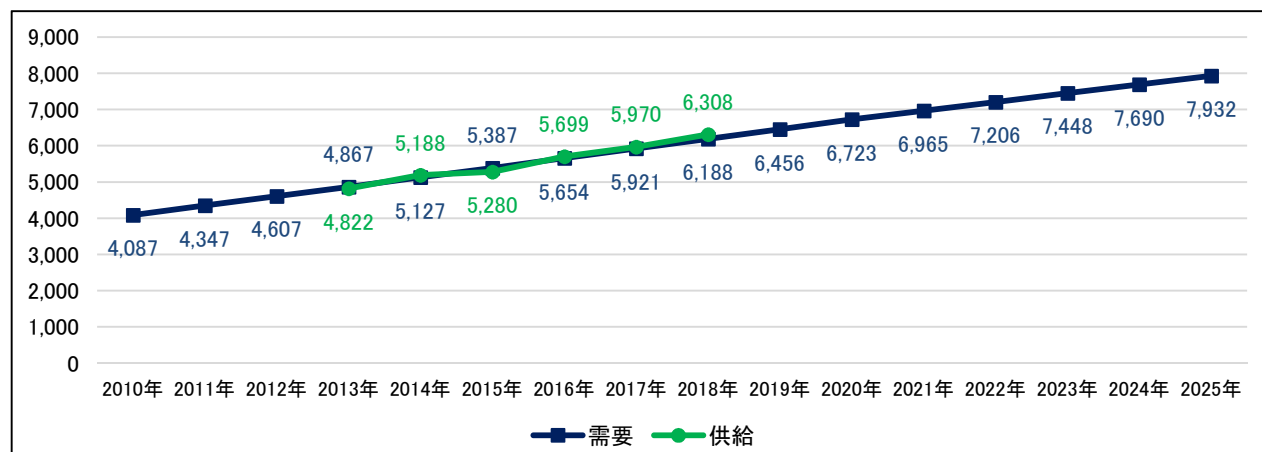
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、北多摩西部の施設需要のピークは2045年の10,269人であり、2015年の5,387人と比べ、91%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、北多摩西部の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要5,127人、供給5,188人と「供給>需要(+1%)」である。2018年は需要6,188人、供給6,308人と「供給>需要(+2%)」である。北多摩西部の高齢者施設の供給は、2014年から2018年にかけて、需要と供給が拮抗する状況が続いている。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



北多摩西部

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、6,353人(75歳以上1,000人当たりの偏差値48)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が4,219床(偏差値48)、高齢者住宅等が2,134床(偏差値50)である。介護保険施設、高齢者住宅等ともに全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設48、特別養護老人ホーム51、介護療養型医療施設43、有料老人ホーム56、軽費ホーム44、グループホーム40、サ高住(特定施設)57である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値37と全国平均レベルを下回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値42と全国平均レベルを下回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
北多摩西部	6,353	5.1%	88	48	4,219	5.9%	59	48	2,134	4.0%	30	50

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
北多摩西部	1,532	7.3%	21	48	2,627	5.8%	37	51	60	1.2%	0.8	43

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
北多摩西部	1,476	3.6%	20.5	56	14	2.1%	0.2	44	456	4.6%	6.3	40

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

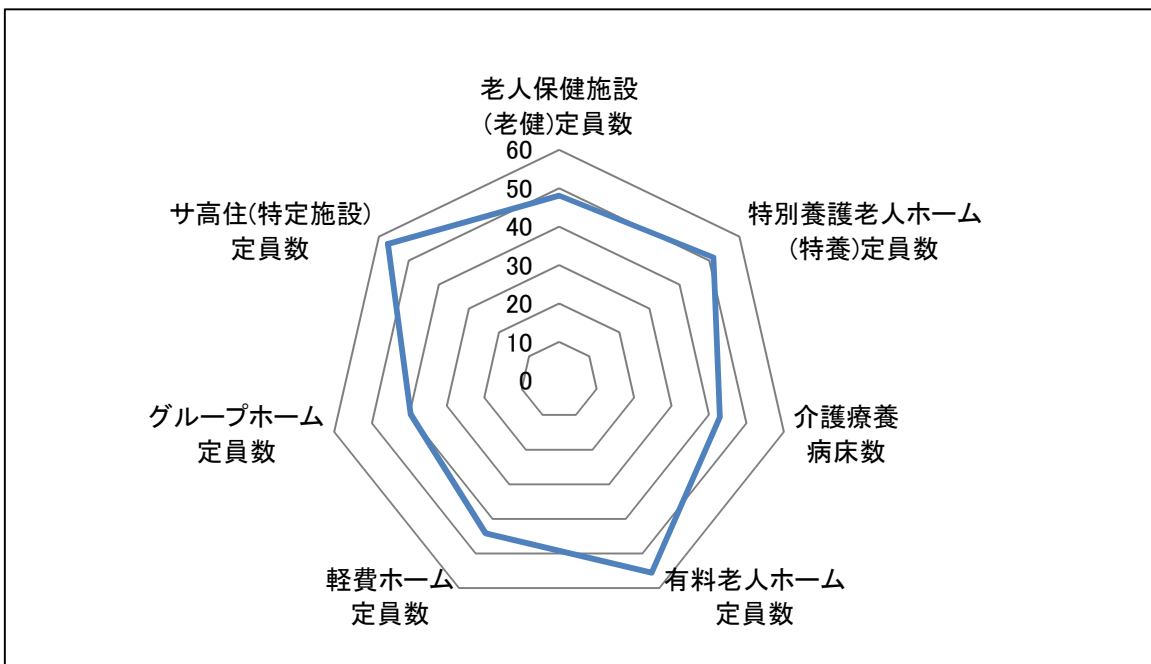
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
北多摩西部	188	11.3%	2.6	57	209,785		12.9	(6.8)
					853	7.3%	11.9	49

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

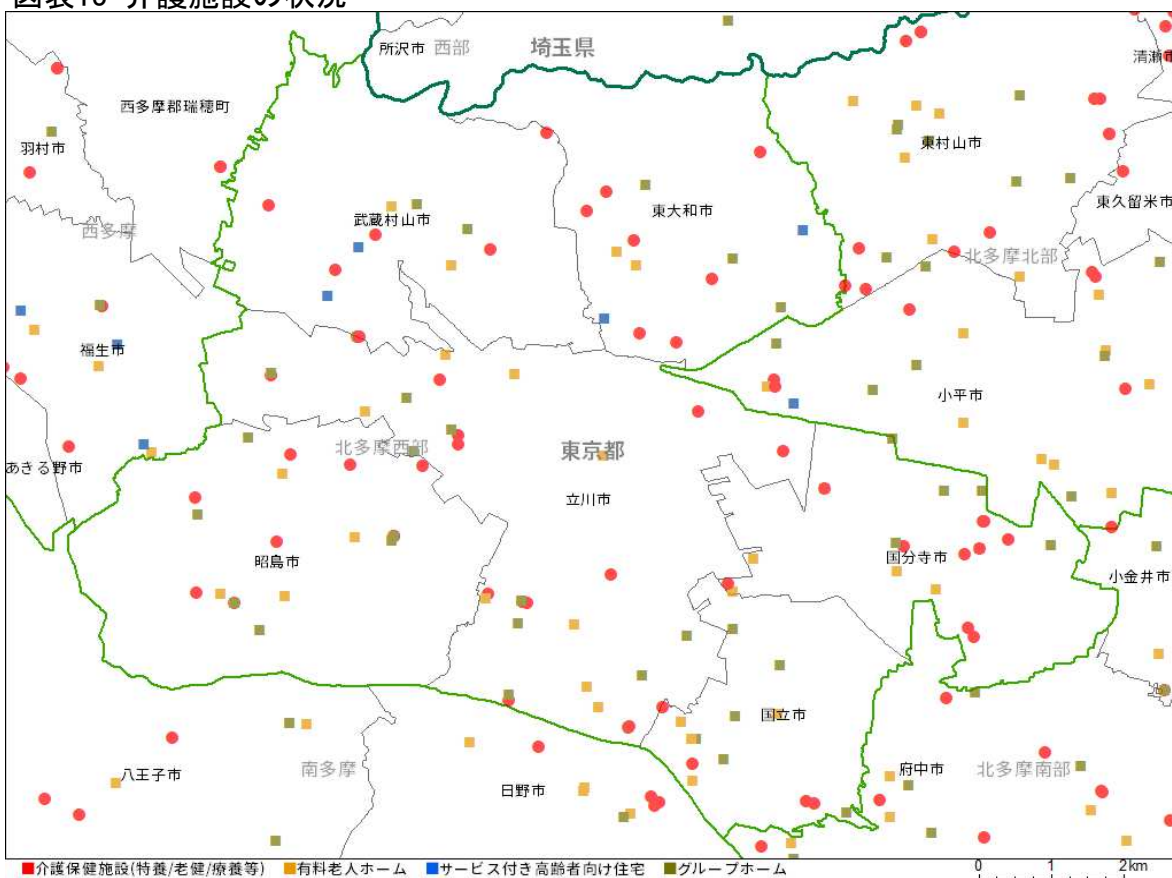
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
北多摩西部	4,662	5.1%	65	37	411	4.7%	5.7	42

北多摩西部

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



北多摩西部

■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値50と全国平均レベルである。在宅療養支援診療所数は偏差値44と少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値46とやや少ない。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値48と全国平均レベルである。

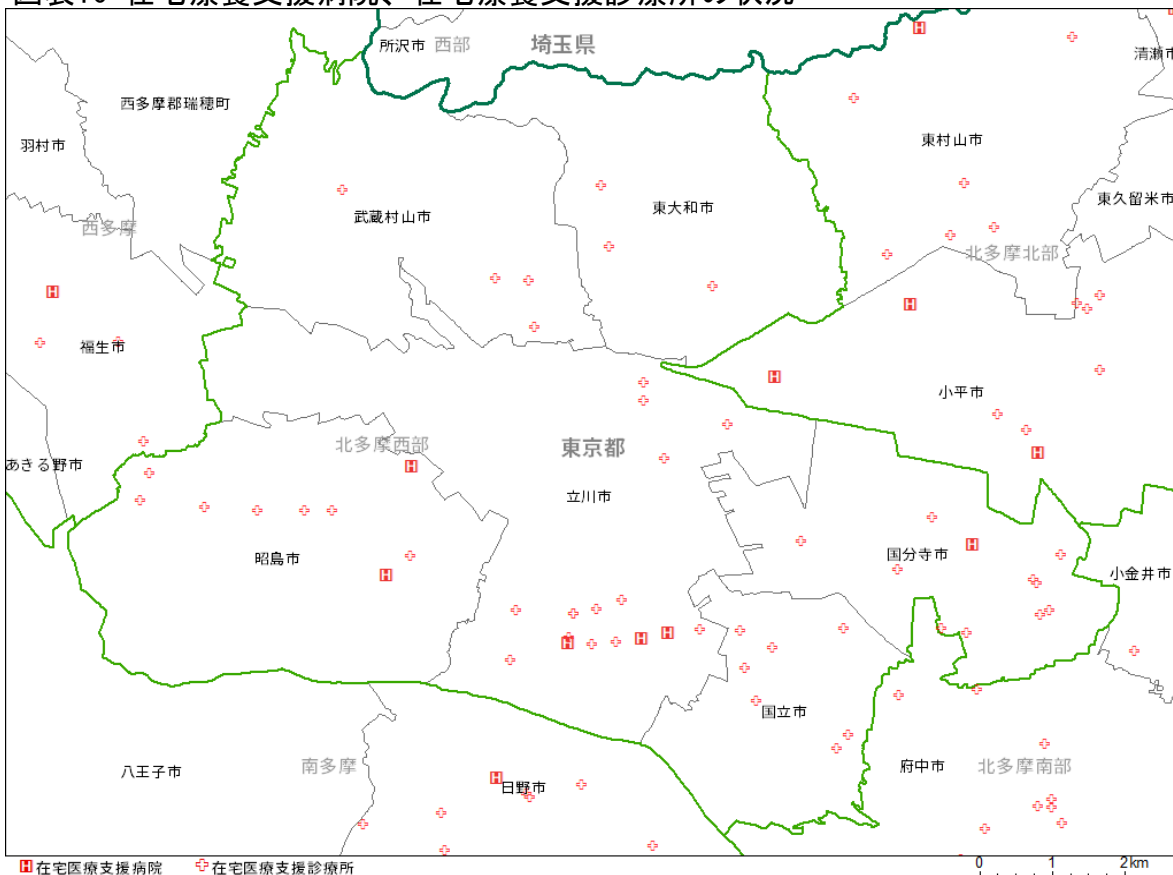
図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
北多摩西部	6	5.2%	0.1	50	45	3.0%	0.6	44

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
北多摩西部	287	4.2%	44.8	46	286	6.8%	44.6	48

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



北多摩西部

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値47とやや少なく、訪問看護が偏差値51と全国平均レベル、通所介護が偏差値46とやや少ない。通所リハが偏差値40と少なく、訪問入浴が偏差値47とやや少なく、短期入所が偏差値43と少なく、居宅介護支援が偏差値44と少ない。訪問介護利用者数は偏差値53とやや多い。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値49と全国平均レベル、訪問看護に従事する看護師が偏差値55と全国平均レベルをやや上回る。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
北多摩西部	130	4.4%	1.8	47	50	5.0%	0.7	51	167	5.1%	2.3	46

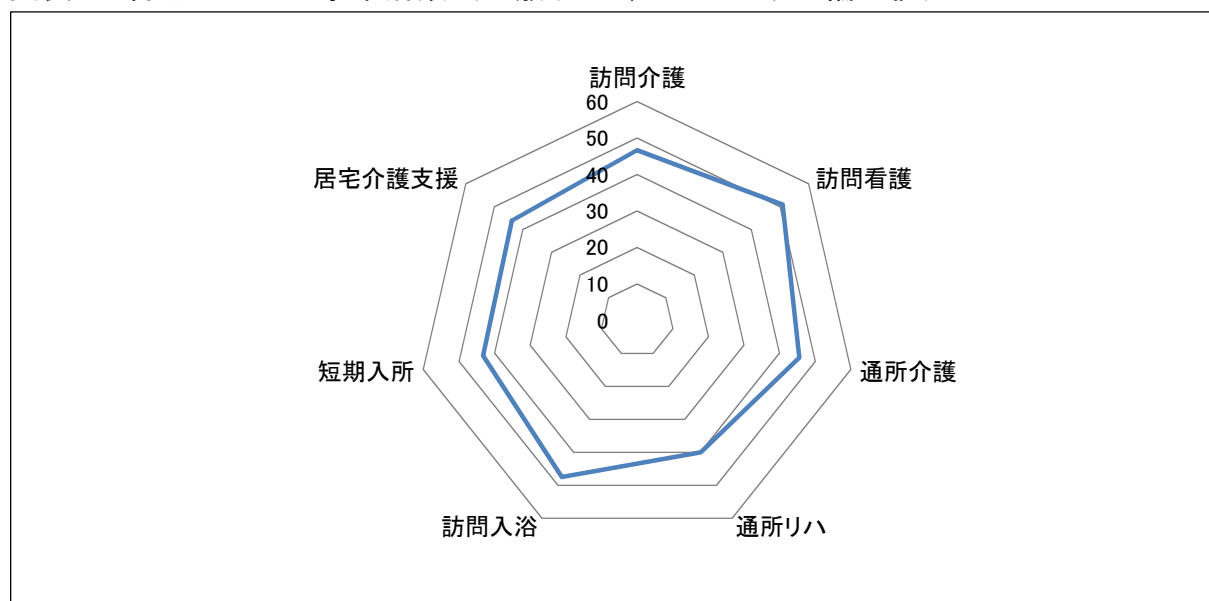
二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
北多摩西部	18	5.3%	0.3	40	7	4.4%	0.1	47	34	6.2%	0.5	43

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
北多摩西部	154	4.5%	2.1	44

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
北多摩西部	5,864	4.3%	81.5	53	927	4.6%	12.9	49	265	5.1%	3.7	55

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



北多摩南部

■ 人口動態と要介護者の現状

北多摩南部は、人口1,022,646人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は218,077人、高齢化率(65歳以上人口割合)は21%と低い。

要介護数(認定者)は31,187人、要介護認定率は14%とやや高い。うち要介護3以上は14,667人、要介護者数に占める割合は47%とやや低い。

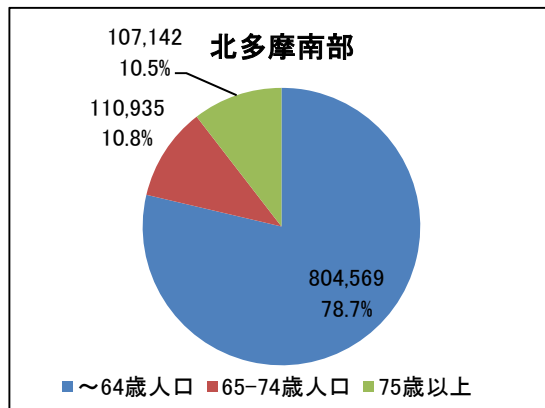
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
北多摩南部	1,022,646	218,077	107,142	21%	40	132,381	31%	38%

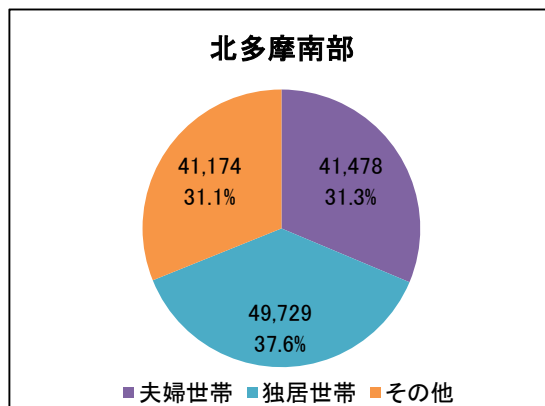
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
北多摩南部	31,187	14%	55	14,667	47%	47

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



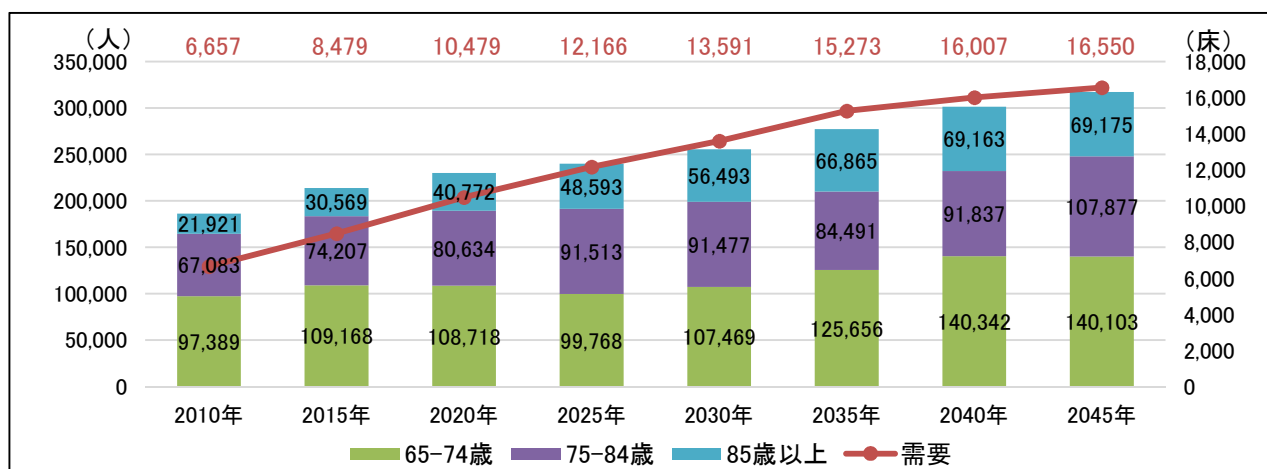
北多摩南部

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、北多摩南部の65歳以上人口のピークは2045年、65-74歳人口のピークは2040年、75-84歳人口のピークは2045年、85歳以上人口のピークは2045年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が104,776(74,207+30,569)人であるが、ピーク時の2045年には177,052人まで増加すると推計され、2015年比69%増加する。

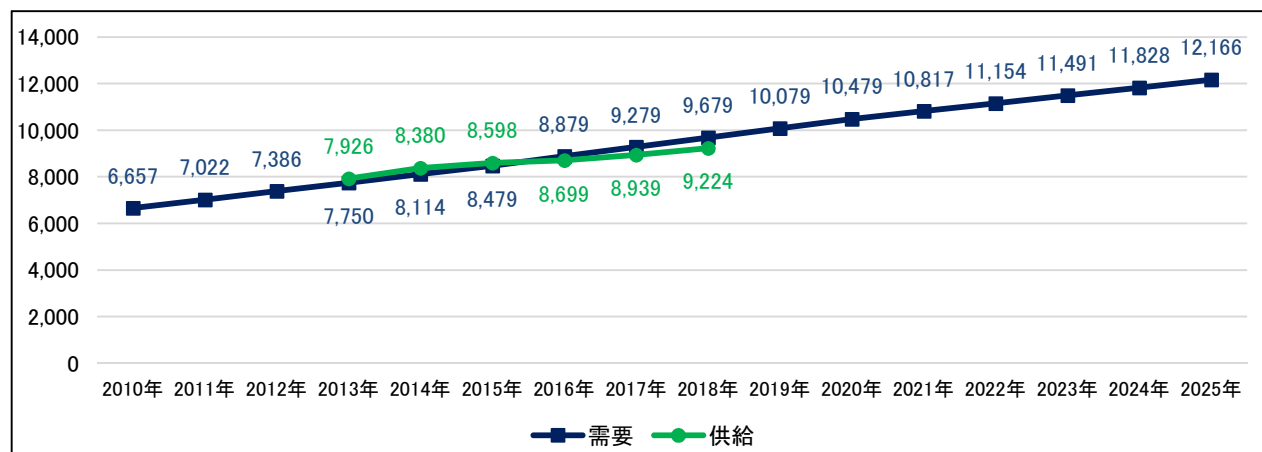
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、北多摩南部の施設需要のピークは2045年の16,550人であり、2015年の8,479人と比べ、95%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、北多摩南部の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要8,114人、供給8,380人と「供給>需要(+3%)」である。2018年は需要9,679人、供給9,224人と「供給<需要(-5%)」である。北多摩南部の高齢者施設の供給は、2014年から2018年にかけて、需要と供給が拮抗する状況が続いている。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



北多摩南部

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、9,454人(75歳以上1,000人当たりの偏差値48)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が4,315床(偏差値33)、高齢者住宅等が5,139床(偏差値65)である。介護保険施設は全国平均レベルを大きく下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設37、特別養護老人ホーム37、介護療養型医療施設48、有料老人ホーム74、軽費ホーム45、グループホーム39、サ高住(特定施設)49である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値34と全国平均レベルを大きく下回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値45と全国平均レベルをやや下回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
北多摩南部	9,454	7.6%	88	48	4,315	6.1%	40	33	5,139	9.7%	48	65

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
北多摩南部	1,597	7.6%	15	37	2,409	5.3%	22	37	309	6.4%	2.9	48

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
北多摩南部	4,339	10.6%	40.5	74	40	6.1%	0.4	45	640	6.5%	6.0	39

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

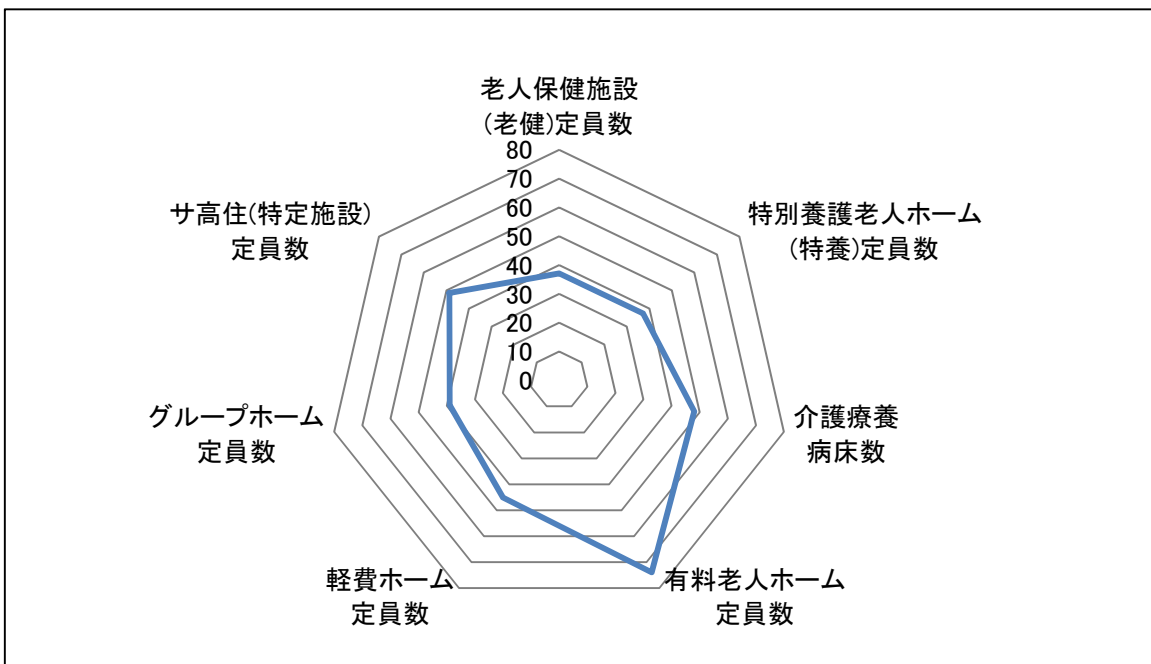
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
北多摩南部	120	7.2%	1.1	49	209,785		12.9	(6.8)
					865	7.4%	8.1	43

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

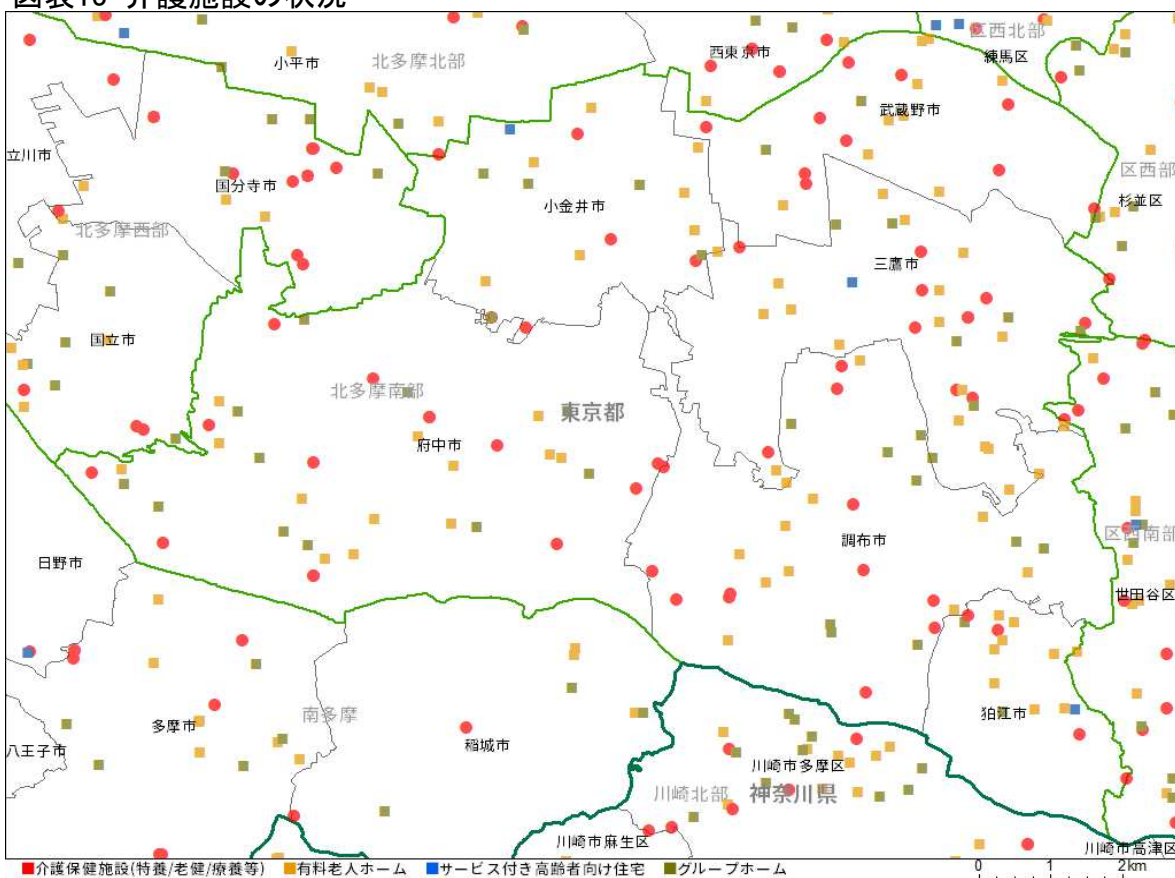
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
北多摩南部	6,549	7.1%	61	34	678	7.7%	6.3	45

北多摩南部

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



北多摩南部

■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値47とやや少ない。在宅療養支援診療所数は偏差値48と全国平均レベルである。

人口当たり回復期病床は偏差値47とやや少ない。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値44と少ない。

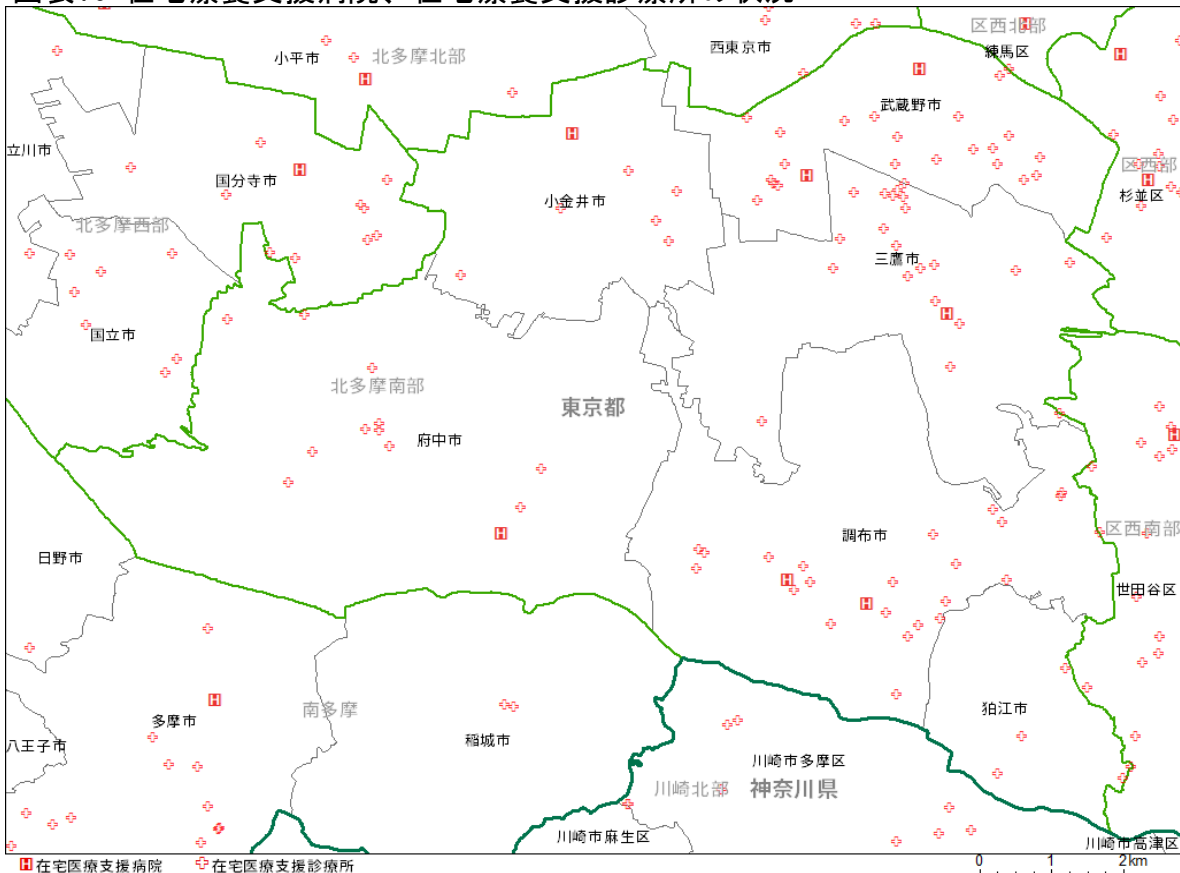
図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
北多摩南部	7	6.1%	0.1	47	85	5.8%	0.8	48

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
北多摩南部	507	7.5%	49.6	47	235	5.6%	23.0	44

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



北多摩南部

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値50と全国平均レベル、訪問看護が偏差値52と全国平均レベル、通所介護が偏差値42と少ない。通所リハが偏差値43と少なく、訪問入浴が偏差値49と全国平均レベル、短期入所が偏差値37と少なく、居宅介護支援が偏差値48と全国平均レベルである。訪問介護利用者数は偏差値57と多い。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値49と全国平均レベル、訪問看護に従事する看護師が偏差値53と全国平均レベルをやや上回る。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
北多摩南部	219	7.4%	2.0	50	78	7.7%	0.7	52	210	6.4%	2.0	42

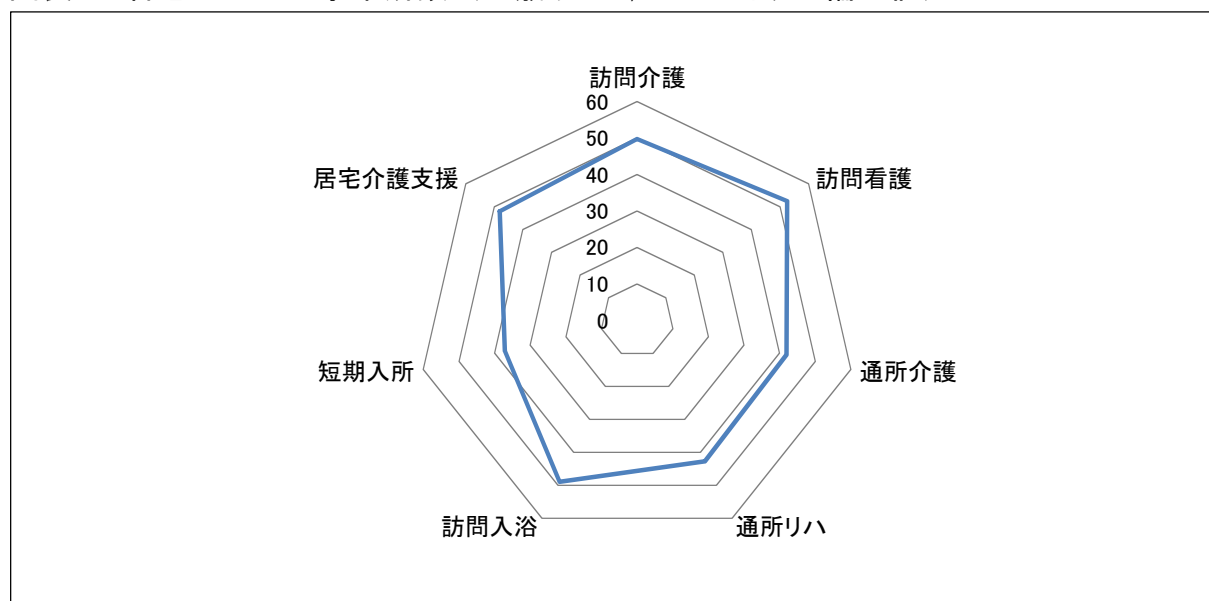
二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
北多摩南部	33	9.8%	0.3	43	12	7.6%	0.1	49	34	6.2%	0.3	37

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
北多摩南部	255	7.5%	2.4	48

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
北多摩南部	10,026	7.3%	93.6	57	1,405	7.0%	13.1	49	377	7.3%	3.5	53

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



北多摩北部

■ 人口動態と要介護者の現状

北多摩北部は、人口731,469人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は180,354人、高齢化率(65歳以上人口割合)は25%とやや低い。

要介護数(認定者)は26,319人、要介護認定率は15%と高い。うち要介護3以上は11,767人、要介護者数に占める割合は45%と低い。

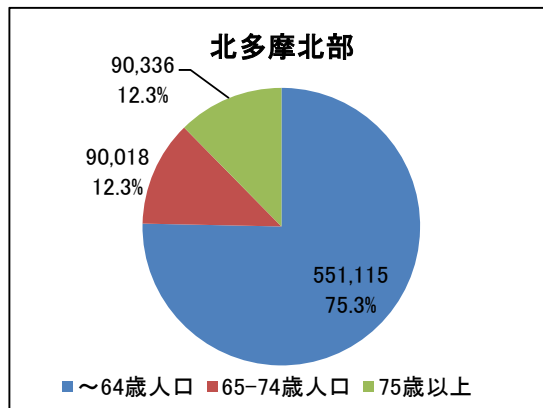
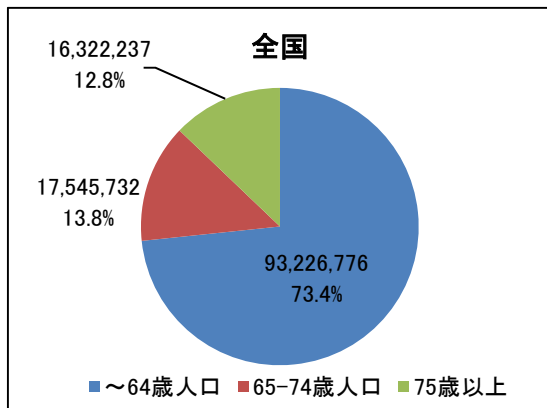
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
北多摩北部	731,469	180,354	90,336	25%	46	106,306	33%	35%

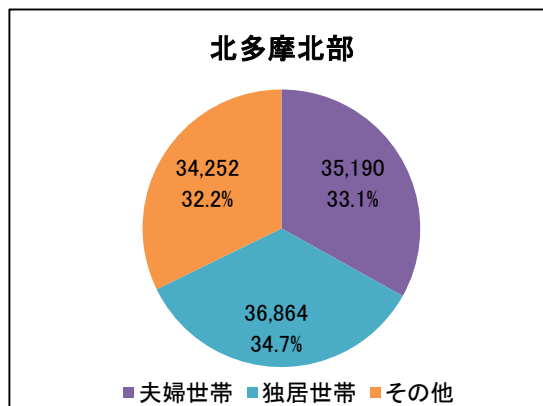
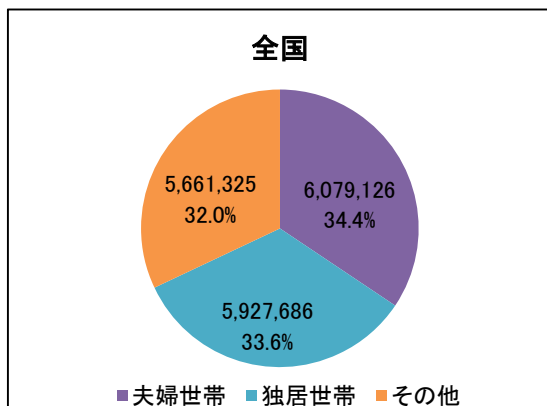
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
北多摩北部	26,319	15%	56	11,767	45%	40

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



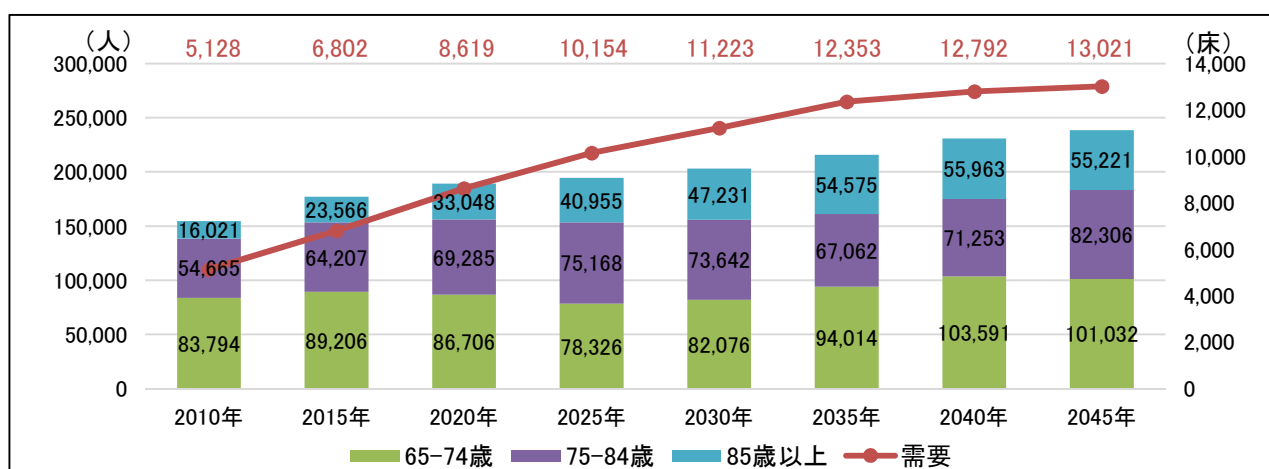
北多摩北部

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、北多摩北部の65歳以上人口のピークは2045年、65-74歳人口のピークは2040年、75-84歳人口のピークは2045年、85歳以上人口のピークは2040年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が87,773(64,207+23,566)人であるが、ピーク時の2045年には137,521人まで増加すると推計され、2015年比57%増加する。

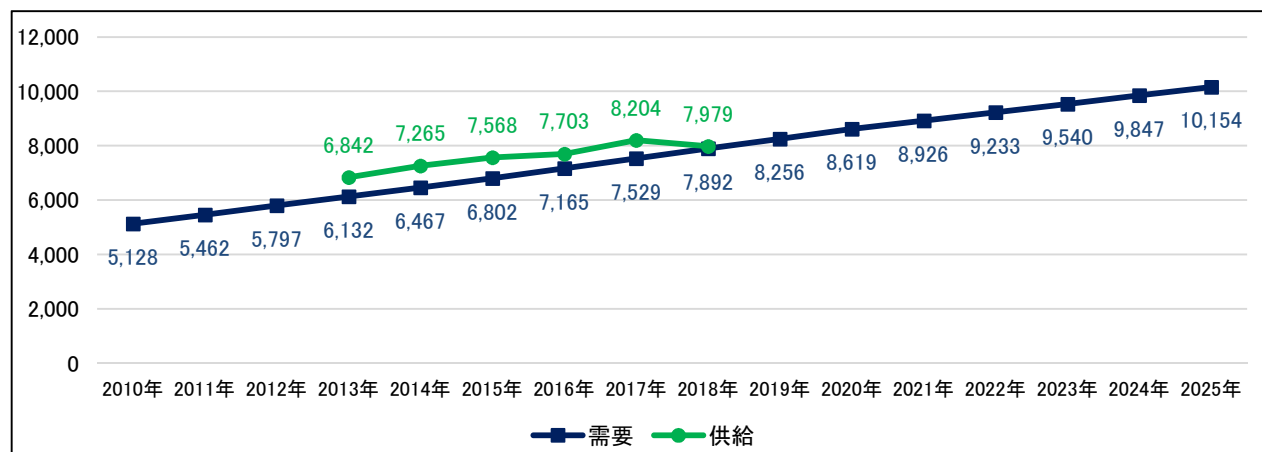
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、北多摩北部の施設需要のピークは2045年の13,021人であり、2015年の6,802人と比べ、91%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、北多摩北部の高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要6,467人、供給7,265人と「供給>需要(+12%)」である。2018年は需要7,892人、供給7,979人と「供給>需要(+1%)」である。北多摩北部の高齢者施設の供給は、需要の伸びにより、2014年のやや余裕がある状況から、2018年の需要と供給が拮抗する状況になった。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



北多摩北部

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、8,187人(75歳以上1,000人当たりの偏差値50)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が5,241床(偏差値47)、高齢者住宅等が2,946床(偏差値52)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設39、特別養護老人ホーム52、介護療養型医療施設51、有料老人ホーム58、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム40、サ高住(特定施設)56である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値38と全国平均レベルを下回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値49と全国平均レベルである。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
北多摩北部	8,187	6.6%	91	50	5,241	7.4%	58	47	2,946	5.6%	33	52

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
北多摩北部	1,469	7.0%	16	39	3,403	7.5%	38	52	369	7.6%	4.1	51

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
北多摩北部	2,119	5.2%	23.5	58	0	0.0%	0	43	602	6.1%	6.7	40

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

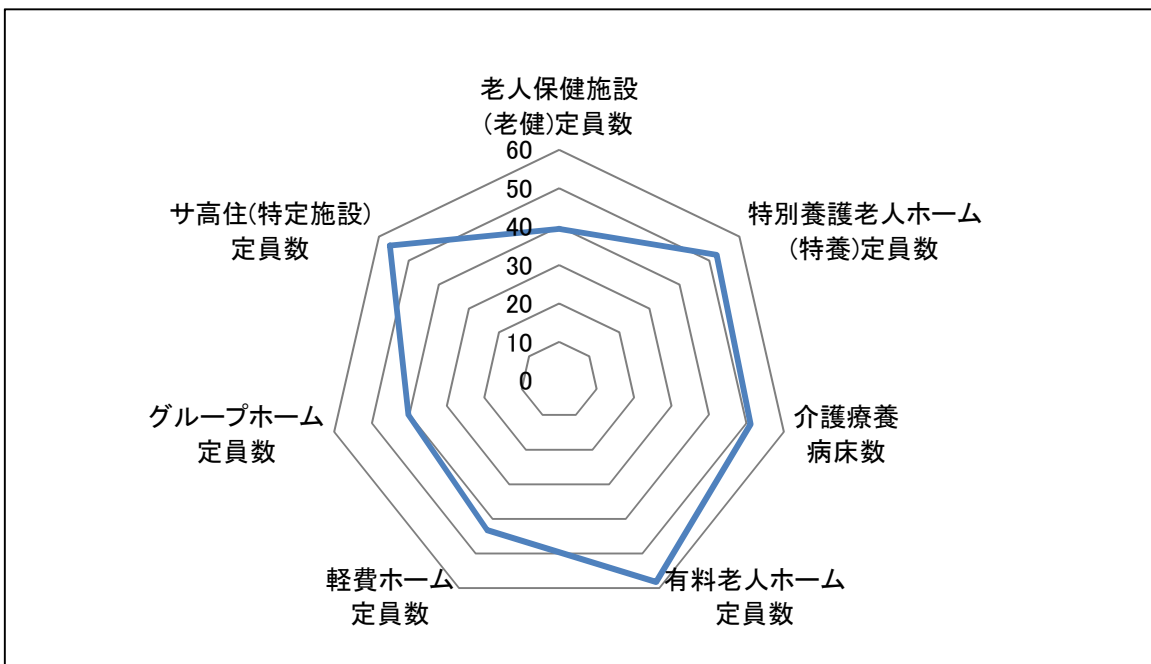
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
北多摩北部	225	13.5%	2.5	56	209,785		12.9	(6.8)
					1,071	9.2%	11.9	49

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

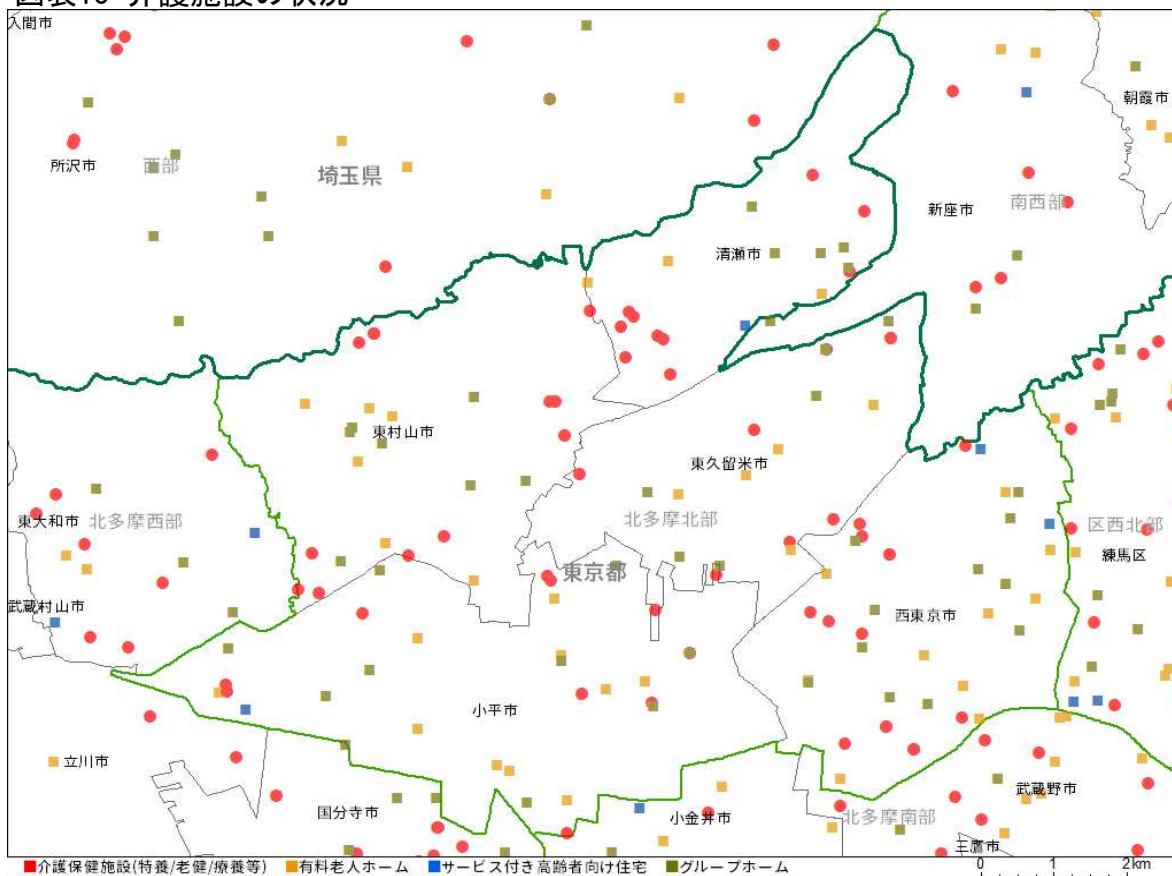
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
北多摩北部	5,935	6.5%	66	38	645	7.4%	7.1	49

北多摩北部

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



北多摩北部

■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院は偏差値47とやや少ない。在宅療養支援診療所数は偏差値46とやや少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値48と全国平均レベルである。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値43と少ない。

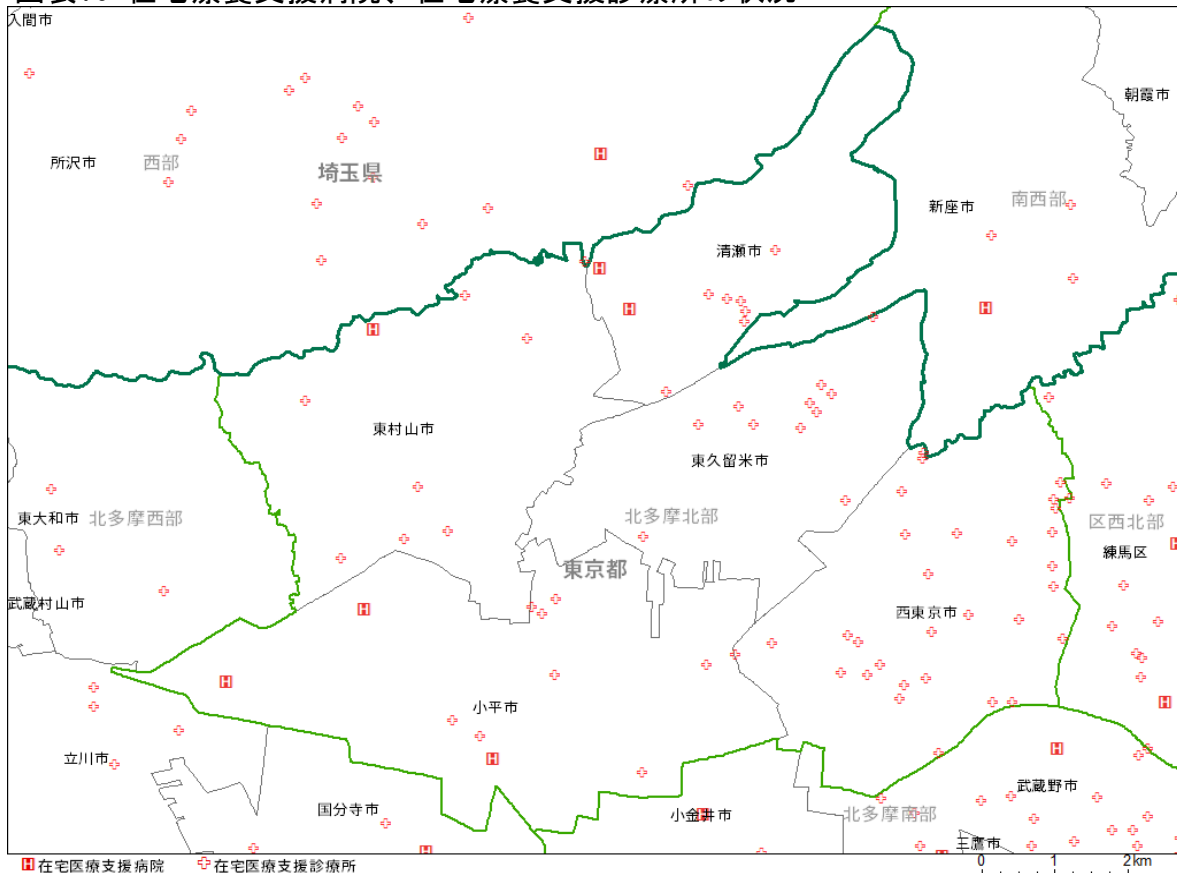
図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
北多摩北部	6	5.2%	0.1	47	64	4.3%	0.7	46

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
北多摩北部	382	5.6%	52.2	48	127	3.0%	17.4	43

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



北多摩北部

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値46とやや少なく、訪問看護が偏差値48と全国平均レベル、通所介護が偏差値46とやや少ない。通所リハが偏差値39と少なく、訪問入浴が偏差値45とやや少なく、短期入所が偏差値42と少なく、居宅介護支援が偏差値43と少ない。訪問介護利用者数は偏差値55とやや多い。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値46と全国平均レベルをやや下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値51と全国平均レベルである。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
北多摩北部	156	5.3%	1.7	46	57	5.7%	0.6	48	216	6.6%	2.4	46

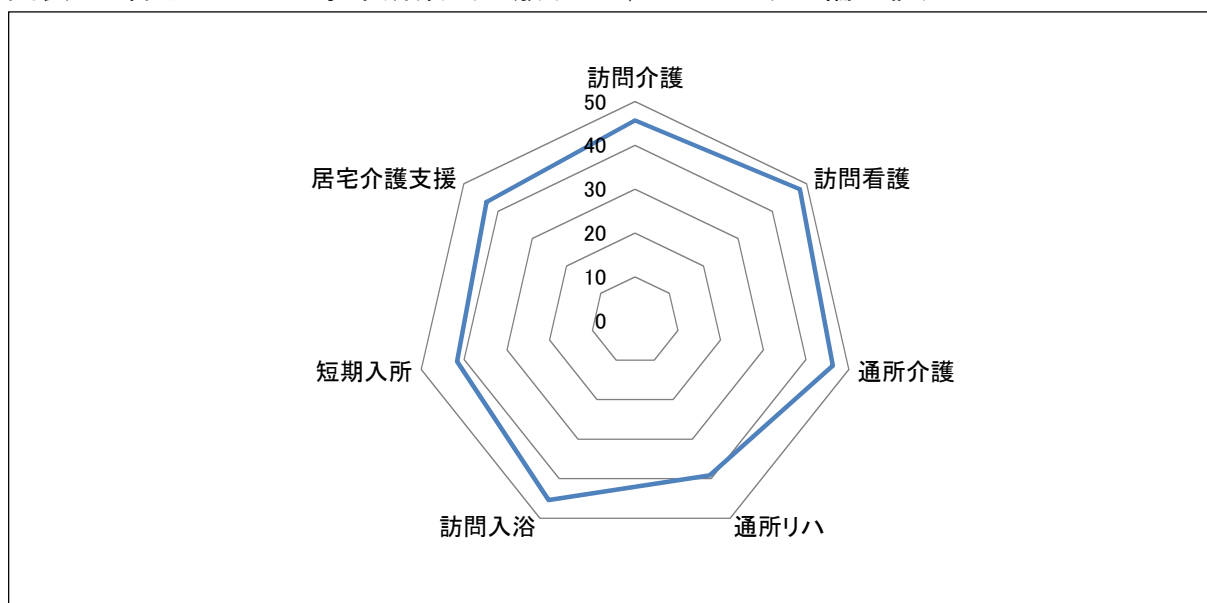
二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
北多摩北部	21	6.2%	0.2	39	7	4.4%	0.1	45	39	7.1%	0.4	42

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
北多摩北部	191	5.6%	2.1	43

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
北多摩北部	7,876	5.7%	87.2	55	1,037	5.2%	11.5	46	292	5.7%	3.2	51

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



島しょ

■ 人口動態と要介護者の現状

島しょは、人口26,491人である。第1号被保険者人口(65歳以上人口)は8,625人、高齢化率(65歳以上人口割合)は33%と高い。

要介護数(認定者)は1,235人、要介護認定率は14%とやや高い。うち要介護3以上は692人、要介護者に占める割合は56%と非常に高い。

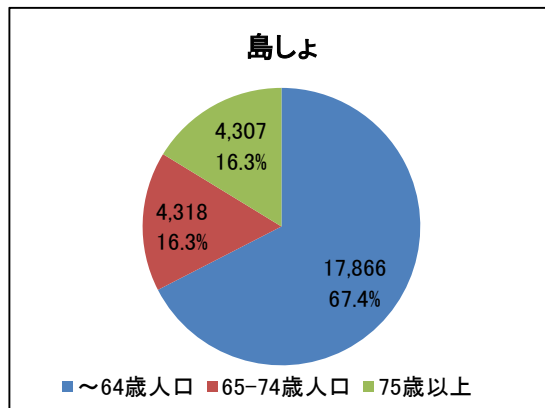
図表1 人口動態

二次医療圏	2015年人口	2015年65歳以上人口	2015年75歳以上人口	高齢化率	偏差値 *全国は標準偏差	高齢者世帯数	うち夫婦世帯比率	うち独居世帯比率
全国	127,094,745	33,867,969	16,322,237	27%	(5%)	17,668,137	34%	34%
島しょ	26,491	8,625	4,307	33%	62	5,516	32%	46%

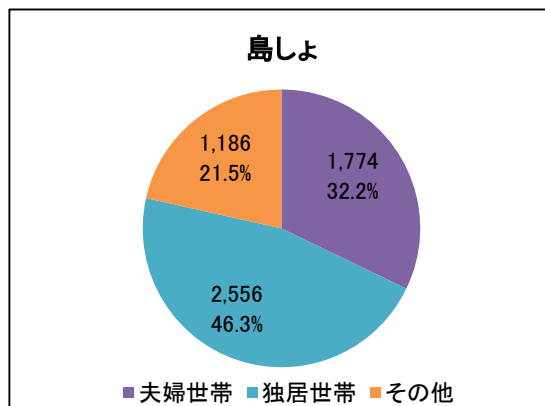
図表2 要介護者の現状

二次医療圏	要介護者数(認定者)	要介護認定率	偏差値 *全国は標準偏差	要介護3以上認定数	要介護3以上全認定者に占める比率	偏差値 *全国は標準偏差
全国	4,560,102	13%	(2%)	2,197,477	48%	(3%)
島しょ	1,235	14%	55	692	56%	73

図表3 人口動態



図表4 世帯の状況



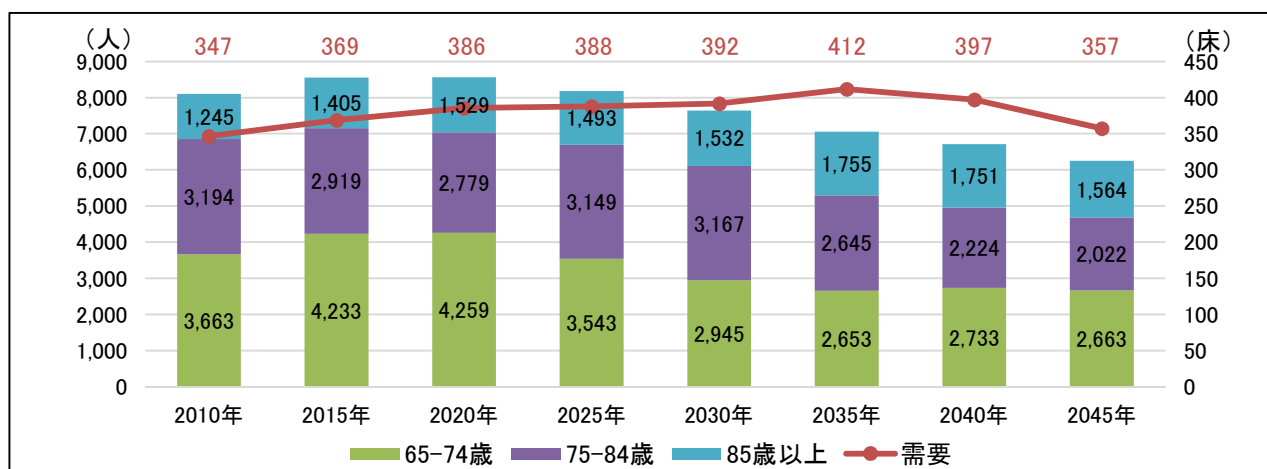
島しょ

■ 医療・介護の需要(人口動態)

図表5に示すように、島しょの65歳以上人口のピークは2020年、65-74歳人口のピークは2020年、75-84歳人口のピークは2010年、85歳以上人口のピークは2035年と推計されている。75歳以上人口は、2015年が4,324(2,919+1,405)人であるが、ピーク時の2030年には4,699人まで増加すると推計され、2015年比9%増加する。

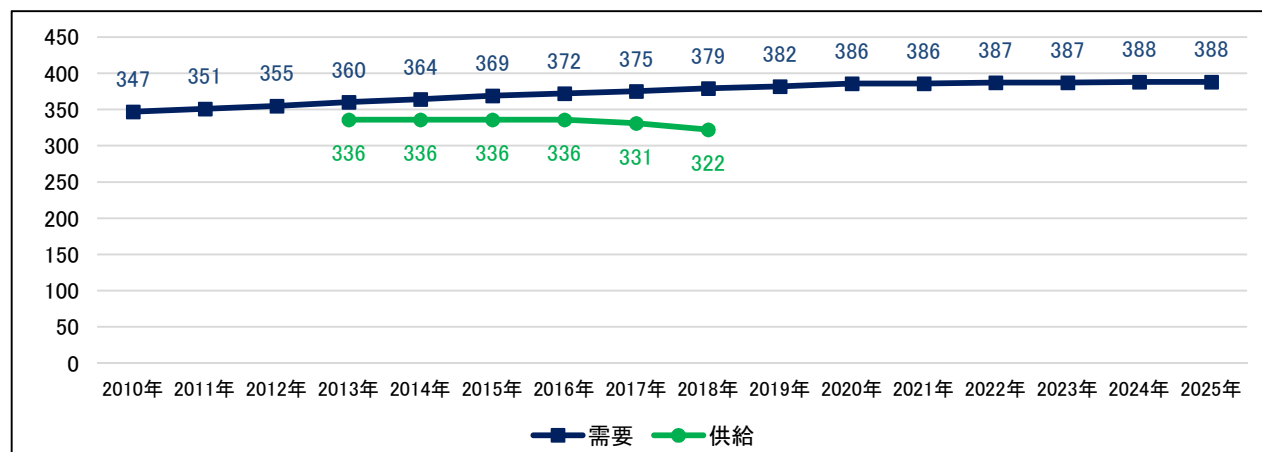
全国平均の年齢階級別高齢者施設利用率を用いて推計した高齢者施設の需要によると、島しょの施設需要のピークは2035年の412人であり、2015年の369人と比べ、12%増加すると推計された。

図表5 人口構成と高齢者施設需要の推移



図表6は、島しょの高齢者施設に関する2010年から2025年までの需要(必要ベッド数)予測と2014年から2018年までの供給量(高齢者施設の総ベッド数)の推移を表す。2014年は需要364人、供給336人と「供給<需要(-8%)」である。2018年は需要379人、供給322人と「供給<需要(-15%)」である。島しょの高齢者施設の供給は、需要の伸びにより、2014年の不足ぎみの状況から、2018年のかなり不足の状況になった。

図表6 高齢者施設の需要と供給の推移予測



島しょ

■ 介護施設の状況

総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、328人(75歳以上1,000人当たりの偏差値40)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が319床(偏差値60)、高齢者住宅等が9床(偏差値28)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを大きく下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設なし(偏差値12)、特別養護老人ホーム89、介護療養型医療施設なし(偏差値41)、有料老人ホームなし(偏差値37)、軽費ホームなし(偏差値43)、グループホーム32、サ高住(特定施設)なし(偏差値43)である。

高齢者施設・住宅に勤務する介護職員が偏差値32と全国平均レベルを大きく下回り、高齢者施設・住宅に勤務する看護師が偏差値42と全国平均レベルを下回る。

図表7 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護保険施設定員(病床)数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	高齢者住宅定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,485,377		91	(15.2)	1,001,413		61	(12.4)	483,964		30	(12.6)
島しょ	328	0.3%	76	40	319	0.4%	74	60	9	0.0%	2	28

図表8 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	特別養護老人ホーム(特養)定員数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護療養病床数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	366,589		22	(5.9)	575,180		35	(9.9)	59,644		3.7	(4.0)
島しょ	0	0.0%	0	12	319	0.7%	74	89	0	0.0%	0	41

図表9 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	軽費ホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	グループホーム	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	237,141		14.5	(10.8)	23,297		1.4	(2.1)	201,436		12.3	(5.8)
島しょ	0	0.0%	0	37	0	0.0%	0	43	9	0.1%	2.1	32

図表10 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住)定員数

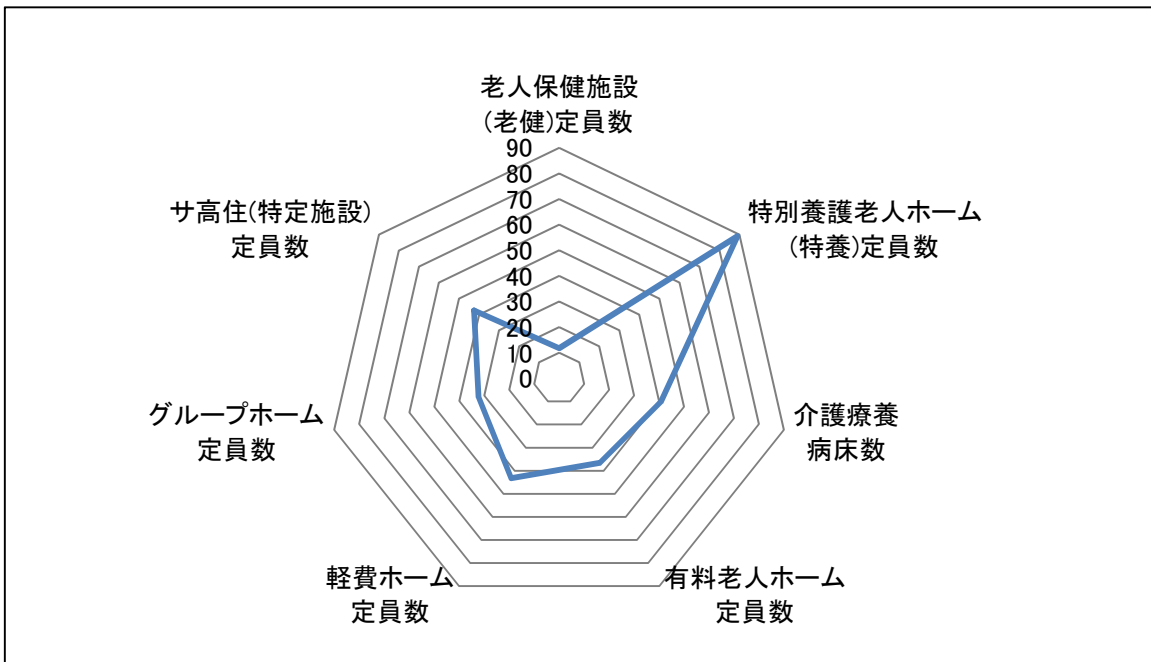
二次医療圏	サ高住(特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	※参考値			
全国	22,090		1.4	(1.8)	サ高住(非特定施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
島しょ	0	0.0%	0	43	209,785		12.9	(6.8)
					30	0.3%	7.0	41

図表11 介護サービス従事介護職員数(介護施設等)、介護サービス従事看護師数(介護施設)

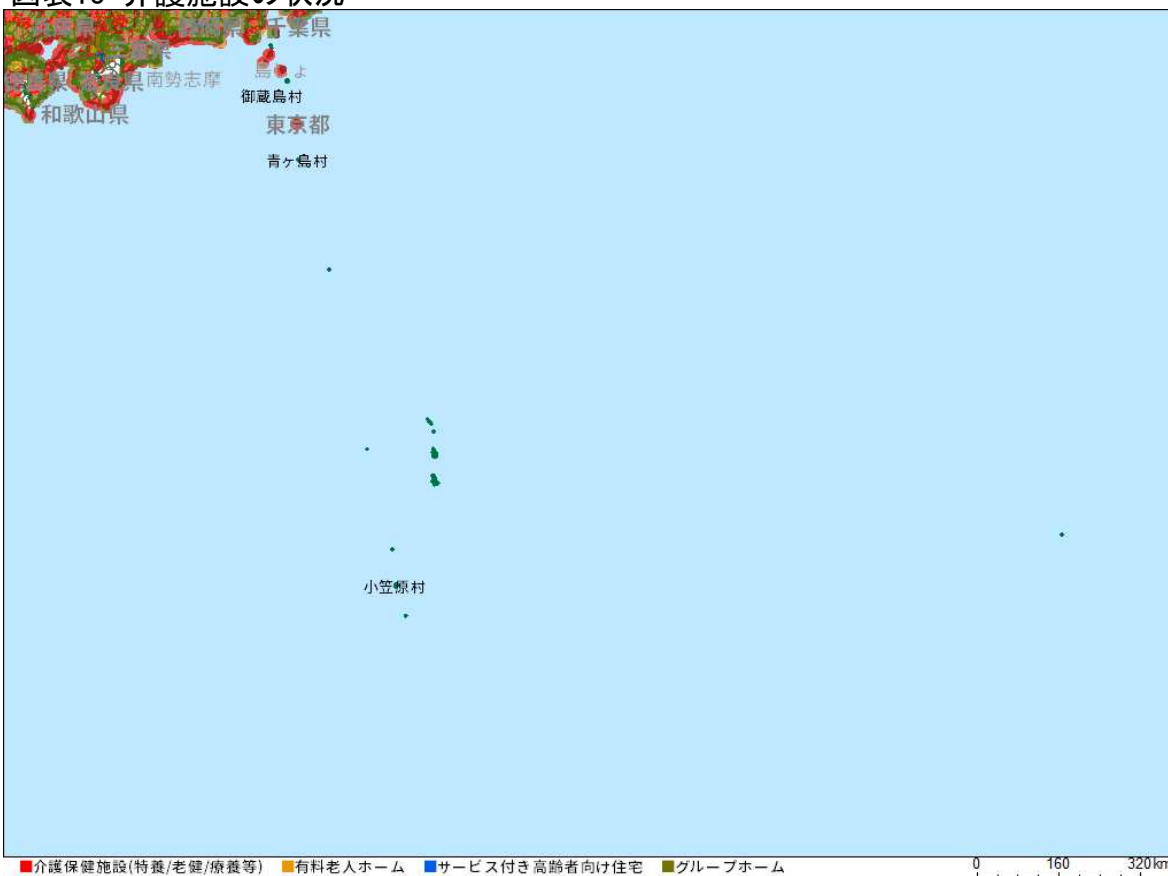
二次医療圏	介護職員数(介護施設等)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(施設)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,286,309		79	(11)	120,155		7.4	(2.0)
島しょ	254	0.3%	59	32	25	0.3%	5.8	42

島しょ

図表12 介護施設定員数（75歳以上1,000人当りの偏差値）



図表13 介護施設の状況



島しょ

■ 在宅支援の状況

75歳以上人口当たり在宅療養支援病院はなし(偏差値38)である。在宅療養支援診療所数は偏差値46とやや少ない。

人口当たり回復期病床は偏差値360である。人口あたり地域包括ケア病棟は偏差値45とやや少ない。

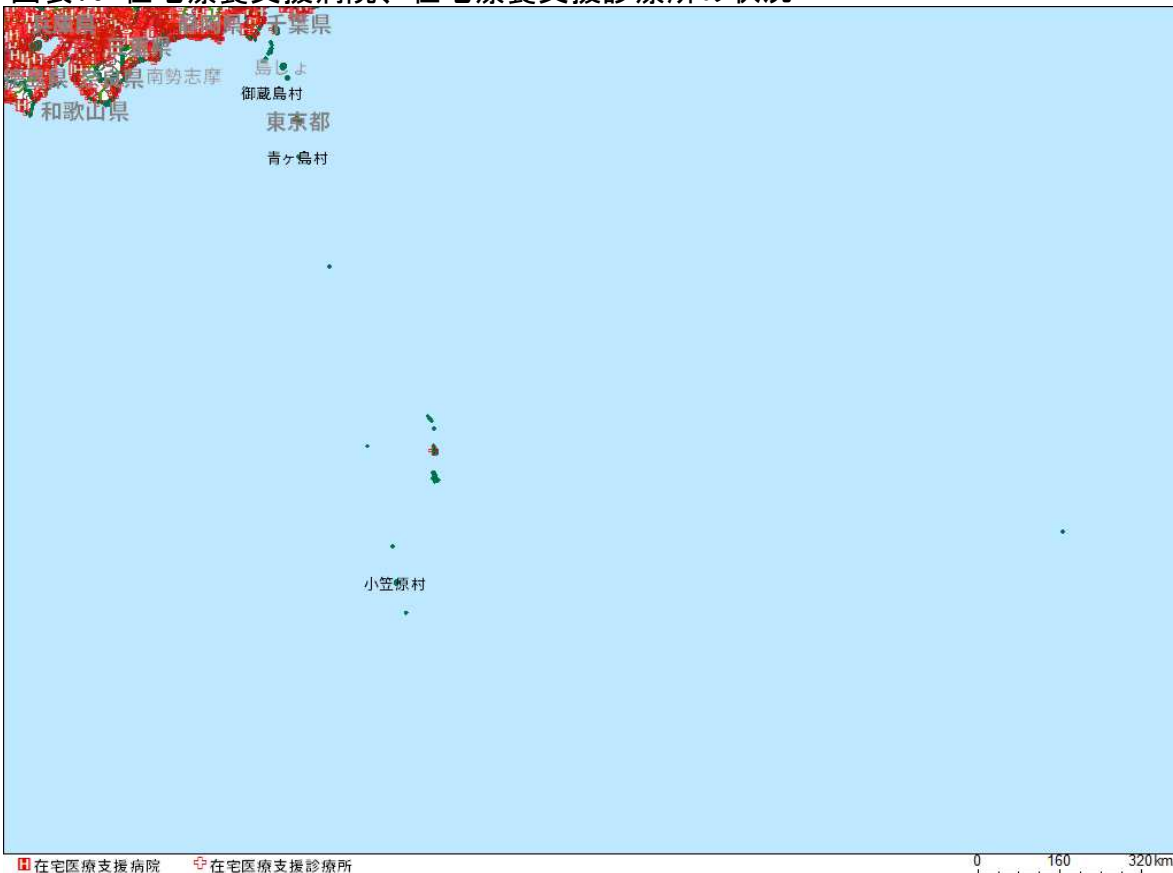
図表14 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所

二次医療圏	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	1,386		0.1	(0.1)	14,224		0.9	(0.4)
島しょ	0	0.0%	0	38	3	0.2%	0.7	46

図表15 回復期病床数、地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差	地域包括ケア病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値 *全国は標準偏差
全国	80,806		63.6	(46.5)	73,895		58.1	(57.2)
島しょ	0	0.0%	0	36	8	0.2%	30.2	45

図表16 在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所の状況



島しょ

■ 訪問介護の状況

居宅サービスは、訪問介護の事業所数が75歳以上1,000人当たり偏差値44と少なく、訪問看護が偏差値40と少なく、通所介護が偏差値43と少ない。通所リハが偏差値39と少なく、訪問入浴が偏差値85と非常に多く、短期入所が偏差値61と多く、居宅介護支援が偏差値51と全国平均レベルである。訪問介護利用者数は偏差値49と全国平均レベルである。

在宅介護に勤務する介護職員が偏差値43と全国平均レベルを下回り、訪問看護に従事する看護師が偏差値27と全国平均レベルを大きく下回る。

図表17 居宅サービス事業所数

二次医療圏	訪問介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	通所介護	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	33,714		2.1	(0.8)	10,994		0.7	(0.2)	45,167		2.8	(1.0)
島しょ	7	0.2%	1.6	44	2	0.2%	0.5	40	9	0.3%	2.1	43

二次医療圏	通所リハ	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	訪問入浴	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	短期入所	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,541		0.5	(0.2)	1,999		0.1	(0.1)	10,499		0.6	(0.3)
島しょ	1	0.3%	0.2	39	2	1.3%	0.5	85	4	0.7%	0.9	61

二次医療圏	居宅介護支援	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	40,664		2.5	(0.6)
島しょ	11	0.3%	2.6	51

図表18 訪問介護利用者数、介護サービス従事介護職員数（在宅介護）、介護サービス従事看護師数（訪問看護）

二次医療圏	訪問介護利用者数	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	介護職員数(在宅)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差	看護師数(訪問)	県内シェア	75歳以上1,000人当たり	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,218,955		74.7	(26.5)	221,659		13.6	(5.6)	51,613		3.2	(1.1)
島しょ	310	0.2%	72.0	49	42	0.2%	9.8	43	3	0.1%	0.7	27

図表19 居宅サービス事業所数（75歳以上1,000人当りの偏差値）

